

ski-doo®



2019

オペレーターズガイド

安全性、車両およびメン
テナンスに関する情報が
記載されています



Skandic®

シリーズ

⚠ 警告

このガイドをよくお読みください。重要な安全情報が記載されています。
推奨されるオペレーターの最低年齢:16才。
このオペレーターズガイドは車両内に保管してください。

6 1 9 9 0 0 9 6 7 _ J A

原本

⚠ 警告

本オペレーターズガイド、安全講習ビデオ および製品に貼付されている警告ラベルに記載の安全注意事項や指示を無視すると、死亡事故や負傷の原因となる場合があります。

⚠ 警告

この車両は、過去に運転経験のある他の車両の性能を超えている可能性があります。新しい車両に慣れるまで十分に時間をかけてください。

米国カリフォルニア州規制「PROPOSITION 65」に基づく警告

⚠ 警告:このオフロード車両の運転、整備、保守を行うことで、米国カリフォルニア州政府が規制する、発がん性や先天性障害または生殖毒性を引き起こすことが知られている化学製品にさらされる可能性があります。そのような可能性を最小限に抑えるために、必要時以外はエンジンのアイドリングをせず、通気性のよい場所で整備を行い、整備時はグローブを着用するか頻繁に手を洗うようにしてください。詳細は、www.p65warnings.ca.gov/products/passenger-vehicle をご覧ください。



米国内の製品代理店はBRP US Inc.です。

カナダでは、Bombardier Recreational Products Inc.が本製品を販売しています。

下記のものは、Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社の商標です。

ACE™

E-TEC®

REV-XP™

Ski-Doo®

D.E.S.S.™

HPG™

ROTAX®

TRA™ III

eDrive™

iTC™

Skandic™

はじめに

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguides.brp.com
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguides.brp.com
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguides.brp.com
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifiez avec votre concessionnaire ou aller à : www.operatorsguides.brp.com
中文	本手册可能有您的语种的翻译版本。请向经销商询问，或者登录 www.operatorsguides.brp.com 查询。
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguides.brp.com
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguides.brp.com
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguides.brp.com
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguides.brp.com
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguides.brp.com
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguides.brp.com

Ski-Doo®スノーモービルをご購入いただきありがとうございます。購入いただいた製品のサポートは、どのモデルについても、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP) の保証サービス、お客様が必要とされる部品、サービスおよびアクセサリを取り揃えている Ski-Doo スノーモービルディーラーの認定ディーラーネットワークが行っています。

各ディーラーとも、お客様が満足されるように努めています。正規ディーラーは、初期セットアップと点検を実施できるように特別訓練を受けています。また、オペレーターの特性に合わせた最終調整を行うことができます。

納品時には、お客様に保証範囲をお知らせいたします。また、新しい車両がご満足いただけるものであることを保証するために、お客様に納品前チェックリストにご署名いただいています。

乗車前に確認すべきこと

お客様、同乗者、またはその場に居合わせた人が負傷または死亡する危険の回避方法を学ぶため、スノーモービルを操作する前に以下のセクションをお読みください。

- 安全に関する情報
- 車両についての情報。

スノーモービルに貼付されているすべての警告ラベルをよく読んで理解し、安全講習ビデオをよくご覧ください。



当社では、お客様が安全なコースを走行するよう強く推奨しています。お客様の地域のディーラーまたは地元の監督官庁などにご確認ください。

オペレーターズガイドの警告に従わないと、重傷や死亡事故につながる恐れがあります。

スノーモービルの良好な走行は、走行する地形にある程度影響されます。

とても固い表面や、雪のない表面で走行した際、エンジンの冷却装置やリササスペンションに負担がかかることがあります。その様な表面上において、長時間走行するのは避けてください。

安全上の警告

本ガイドに記載されている安全に関する安全上の警告の種類、特徴および本ガイドでどのように使用されているかを以下に説明します。

安全警告記号△は、人が負傷する恐れがあることを示しています。



警告

指示に従わなかった場合、重傷や死亡事故を招く恐れがあることを示します。



注意 この指示に従わない場合、軽症またはほどほどの負傷を負う恐れがあることを示しています。

注記 指示に従わなかった場合は、車両の構成部品などに重大な損傷が生じる恐れがあることを示します。

このオペレーターズガイドについて

このオペレーターズガイドは、操縦者および同乗者に、スノーモービルとそ

のコントロールを紹介し、安全な走行とメンテナンス指導を行うために作成されています。

本オペレーターズガイドは車両内に保管し、メンテナンスやトラブルシューティングの際、また他の人に指導する際に参照してください。

本ガイドは、各言語に翻訳されていません。内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされません。

オペレーターズガイドの閲覧やコピーを希望する場合は、ウェブサイト www.operatorsguides.brp.com にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正確なものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を持っています。その後の変更により、製造された製品と本ガイドに記載の説明または仕様との間に差異が生じる場合があります。BRPは何らの義務を負うことなく、いかなるときでも製品の仕様、設計、機能、型式、装置などを変更したり、製造を終了する権利を留保します。

車両を売却するときは、このオペレーターズガイドを必ず車両内に入れておいてください。

目次

はじめに.....	1
乗車前に確認すべきこと.....	1
安全上の警告.....	2
このオペレーターズガイドについて.....	2

安全に関する情報

一般的な注意.....	8
一酸化炭素中毒の防止.....	8
ガソリンによる火事や危険などの防止.....	8
高温部分による火傷の防止.....	8
アクセサリーおよび改造.....	8

安全上の特別な警告メッセージ.....	9
---------------------	---

アクティブテクノロジー (iTC) (600 ACE / 900 ACE)	12
はじめに.....	12
ITC (インテリジェントスロットルコントロール)	12

乗車.....	13
走行前点検.....	13
乗り方.....	15
同乗者を乗せての運転.....	16
さまざまな地面／走行.....	17
環境.....	21

トラクション強化製品.....	23
操作性.....	23
加速.....	24
ブレーキ.....	24
重要な安全規則.....	25
スタッド付きトラックを装着した場合の、スノーモビルの寿命への影響.....	25
BRP認定トラックへのスタッドの取り付け.....	25
スタッド付きトラックの点検.....	26

重要な製品貼付ラベル.....	27
ハングタグ.....	27
車両警告ラベル.....	27
適合ラベル.....	33
技術情報ラベル.....	34

車両についての情報

コントローラー類、計器類および装置.....	38
1) ハンドルバー.....	39
2) スロットルレバー (600 ACEおよび900 ACEを除くすべてのモデル).....	39
3) ブレーキレバー.....	40
4) パーキングブレーキレバー.....	40
5) エンジンカットオフスイッチ.....	41
6) 緊急エンジン停止スイッチ.....	42
7) 多機能スイッチ.....	42
8) キャシフトレバー.....	44
9) 調整式ミラー.....	44
10) 車載工具.....	44
11) フロントバンパーおよびラックレール.....	45
12) ゲージ.....	45

13) 同乗者 (1+1) シート.....	51
14) 同乗者用グリップ.....	51
15) マウンテンストラップ.....	52
16) オペレーターズガイド.....	52
17) ストレージコンパートメント.....	52
18) リアラック.....	52
19) 12Vの電源ソケット.....	53
20) ヒッチ.....	53
21) フード.....	53
22) 上部サイドパネル.....	54
23) 下部サイドパネル.....	55
24) ドライブベルトガード.....	56
25) ECO/標準/スポーツモードスイッチ (600 ACEおよび900 ACEのみ).....	57
26) リワインドスターターハンドル (装備されている場合).....	57
燃料およびオイル.....	58
燃料に関する要件.....	58
給油の手順.....	59
推奨オイル.....	59
噴射オイルレベル確認.....	60
慣らし期間.....	61
慣らし運転中の運転.....	61
動作モード (600 ACEおよび900 ACEのみ).....	62
ECOモード.....	62
標準モード.....	62
スポーツモード.....	62
走行モードのナビゲート.....	62
操作説明.....	64
エンジン始動手順.....	64
緊急始動.....	64
車両暖機.....	65
ギヤボックスの操作.....	66
エンジンの停止.....	66
けん引物のけん引.....	66
別のスノーモービルのけん引.....	67
車両の調整.....	68
リアサスペンションの調整.....	68
サスペンション調整による車両の挙動.....	74
車両の輸送.....	75
メンテナンス	
最初の点検.....	78
メンテナンスのスケジュール.....	80
メンテナンス手順.....	86
エアインテークサイレンサープレフィルター.....	86
エンジンクーラント.....	86
エンジンオイル (600 ACE / 900 ACE).....	87
エンジンオイルフィルター (900 ACE).....	89
エキゾーストシステム.....	90
スパークプラグ.....	90

エンジンストッパー (600 HO E-TEC).....	90
ブレーキオイル.....	91
ギヤボックスオイル.....	92
ギヤボックスオイルの交換.....	93
ドライブベルト.....	94
ドライブプーリー.....	96
トラック.....	97
サスペンション.....	101
スキー.....	102
ヒューズ.....	102
ライト.....	103
車両のお手入れ.....	106
使用後のお手入れ.....	106
車両の清掃と保護.....	106
保管.....	107
エンジン潤滑.....	107

技術情報

車両識別表示.....	112
車両説明デカール.....	112
識別番号.....	112
騒音放出と振動値(すべての国、ただしカナダ/米国を除く).....	114
EC適合宣言書.....	115
米国環境保護庁認証エンジン.....	116
エンジンの排出ガスに関する情報.....	116
無線周波数デジタルコード化されたセキュリティシステム (無線周波数 D.E.S.S.キー).....	117
仕様.....	118

トラブルシューティング

トラブルシューティングガイドライン.....	132
モニタリングシステム.....	134
パイロットランプ、メッセージおよびブザー信号.....	134

保証

BRP限定保証 (米国およびカナダ) : 2019年型SKI-DOO®スノーモービ ル スノーモービル.....	140
米国 EPA 排出ガス関連保証.....	143
BRP国際限定保証 : 2019年型SKI-DOO®スノーモービル スノーモービ ル.....	145
ヨーロッパ地域、独立国家共同体(CIS)地域およびトルク向けBRP限定 保証 : 2019年型SKI-DOO®スノーモービル スノーモービル.....	149

顧客情報

個人情報.....	154
お客様窓口.....	155
北米.....	155

ヨーロッパ.....	155
オセアニア.....	155
南米.....	156
アジア.....	156
住所と所有者の変更.....	157

安全に関する情報

一般的な注意

一酸化炭素中毒の防止

どのエンジンの排気ガスにも、致命的なガスである一酸化炭素が含まれています。一酸化炭素を吸うと、頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱を招き、場合によっては死に至ることがあります。

一酸化炭素は、エンジンの排気ガスを見たりその匂いを感じないとしても、存在する恐れがある、無色、無臭、無味のガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に達することがあり、急速にその影響を受けて、自身を守ることができなくなります。また、閉じた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間から数日に長引くことがあります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ新鮮な空気を吸い、医師にご相談ください。

一酸化炭素による重傷や死亡を防ぐには：

- ガレージ、カーポートや納屋などの換気が悪い場所、または部分的に閉じられた場所で車両を絶対に運転しないでください。扇風機を使ったり窓やドアを開けてエンジンの排気ガスを換気しようとしても、一酸化炭素が危険なレベルに早く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口部からエンジンの排気ガスが建物に入る恐れがある場所では、絶対に屋外で車両を運転しないでください。

ガソリンによる火事や危険などの防止

ガソリンは可燃性が極めて高く、爆発性する可能性が高いものです。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を減らすために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の保管には、許可されたガソリン容器だけを使用してください。
- 給油手順の指示内容を厳守してください。
- 燃料キャップが正しく取り付けられていない状態では、絶対にエンジンを始動したり運転したりしないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 絶対に、口でガソリンを吸い上げないでください。
- ガソリンを飲み込んだり、ガソリンが目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医師の診断を受けてください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹸と水で洗い、衣服を着替えてください。

高温部分による火傷の防止

エキゾーストシステムとエンジンは、運転中に高温になります。火傷を防止するために、運転中や運転直後に触らないでください。

アクセサリおよび改造

承認を受けていない改造や、BRPが認定していないアタッチメントや用品の使用は避けてください。これらの改造はBRPによる試験を受けていないため、衝突事故や人身事故の危険性を高め、車両が違法になる場合があります。

車両に使用できるアクセサリについては、正規 Ski-Doo デイラーにご相談ください。

安全上の特別な警告メッセージ

以下の指示に従わない場合、**重傷または死亡事故**につながる恐れがあります。

- エンジン始動前に、必ず走行前点検を行ってください。
- エンジン始動前に、スロットルメカニズムが支障なく動作するか、アイドリング位置に復帰するか点検してください。
- エンジン始動前に、必ずテザーコードのハトメを衣服に取り付けてください。
- ドライブベルトガードとブレーキディスクガードをしっかりと取り付けていない状態で、またはフードやサイドパネルが開いたままもしくは取り外したままの状態、エンジンを動作させないでください。ドライブベルトを取り付けていない状態でエンジンを動作させないでください。ドライブベルトを取り付けていない状態、またはトラックを上げた状態など、無負荷でエンジンを作動させるのは危険です。
- エンジン始動前に、必ずパーキングブレーキをかけてください。
- 他の種類の車両を運転した経験があるとしても、初めてスノーモービルを運転する場合は、誰でも初心者です。スノーモービルの安全運転は、視界、速度、天候、環境、交通量、車両の状態およびオペレーターの状態など、数多くの条件に関係します。
- スノーモービルを安全に運転するには、基本的なトレーニングが必要です。注意事項と警告に、特に注意を払って、オペレーターズガイドをお読みください。地元のスノーモービルクラブにご参加ください。趣味での使用や安全のために、同クラブではさまざまな活動やトレーニングシステムが計画されています。スノーモービルディーラー、友人、スノーモービルクラブの会員から基本的な指示事項を教えてください。または、お住まいの地域で催される安全トレーニングプログラムに参加してください。
- スノーモービルを運転する前に、スノーモービルに貼付されているすべての警告ラベルとオペレーターズガイドを読んで理解し、さらに安全に関するビデオ (www.ski-doo.com/safety) をご覧ください。新たなオペレーターが運転の練習をする場合は、少なくとも操作に完全に習熟するまで、スノーモービルを他の車両が入ってこない平坦な場所で運転するようにしてください。お住まいの地域でスノーモービルオペレーターのためのトレーニングコースが提供されている場合は、その方を参加させてください。
- 当社のスノーモービルの性能は、今まで運転した他のスノーモービルよりもはるかに勝っている場合があります。このため、初心者や経験の浅いオペレーターによる使用は推奨していません。
- スノーモービルは多くの地域で、さまざまな降雪条件の下で使用されます。すべてのモデルが似た状況で同じ性能を発揮するわけではありません。お客様の特定のニーズや用途のためにスノーモービルモデルを選択するときは、必ずスノーモービルディーラーに相談してください。
- スノーモービルが、オペレーター、同乗者もしくはスノーモービルの能力を超える、または指定されている用途とは異なる危険な条件で使用される場合、オペレーター、同乗者またはその場に居合わせた人が人身事故や死亡事故に巻き込まれる恐れがあります。
- BRPは、オペレーターが16才以上であることを推奨しています。
- オペレーターの経験に関わらず、スノーモービルの操作特性をオペレーターに伝えることは非常に重要です。スキースタンス、スキータイプ、サスペンションタイプ、トラック幅、全幅およびタイプなど、スノーモービルの構成は、モデルごとに異なっています。スノーモービルの操作性は、上記の特性から大きな影響を受けます。
- 初心者のオペレーターは、遠方に出かける前に、平坦な場所で低速走行を行い、スノーモービルに慣れるようにしてください。
- お住まいの地域の法律を確認してください。国、県および市町村によっては、スノーモービルの安全な使用法や運転に関する法律や規制が施行されている場合があります。これらの法律や規制を知り、遵守することは、スノーモービルオペレーターとしてのお客様の責任です。法律を遵守すれば、スノーモービルがすべての人にとって安全になります。所有車両に関する物的損害や保険法にご注意ください。

- スピードの出し過ぎは命に関わります。多くの場合、予期しない事態に直ちに反応することができません。必ずトレール、天候、ご自身の能力に適した速度で走行してください。お住まいの地域の規則を確認してください。制限速度が定められており、遵守しなければならない場合があります。
- トレールでは、必ず右側通行を遵守してください。
- 必ず他のスノーモービルやその場に居合わせた人たちから安全な距離を取ってください。
- 販売促進用の写真やビデオで見られる、プロライダーが行う危険な走行は、理想的なまたは管理された条件下で行われていることを忘れないでください。そうした走行が自分の運転レベルを超えている場合は、絶対に危険な走行にまねをしないでください。
- 薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対にこの車両を使用しないでください。反応時間が低下し、判断を鈍らせます。
- スノーモービルは、街路、公道、高速道路を走行するようには設計されていません。
- 道路を走行しないでください。道路を走行せざるを得ず、またそれが許されている場合は、低速で走行してください。スノーモービルは、舗装されている道路上で旋回をするように設計されていません。道路を横断する場合は、一旦完全に停止してから、両方向をよく確認し、90°に横断します。止まっている車両に注意してください。
- 夜間のスノーモービル走行は楽しいものですが、視界が狭くなるため、より注意が必要です。よく知らない場所は避け、必ずライトを点灯させてください。必ず懐中電灯と予備の電球を携帯してください。
- 元々装備されているものをスノーモービルから絶対に取り外さないでください。各車両には、多くのものが安全装備品として組み込まれています。そのような装備品には、さまざまなガードやコンソール、反射材、警告ラベルなどがあります。
- 自然はすばらしいものですが、運転中に注意を怠らないでください。真に冬の景色を楽しみたい場合は、スノーモービルをトレールの端に止めて、他の人の危険にならないようにしてください。
- フェンスが設置されている場合、そこにはオペレーターとスノーモービルの両方にとって極めて深刻な脅威が存在しています。電柱や支柱から十分距離を取って停車させてください。
- 隠れていて、遠くから見えないワイヤーは、深刻な事故の原因になることがあります。
- 必ず認可されている安全ヘルメット、ゴーグルおよびフェイスシールドを着用してください。これは同乗者にも言えることです。
- 雪崩などの自然災害、人災、障害物など、トレールから外れて走行することに関連する特有の危険性に注意してください。
- 別のスノーモービルの直後を走行しないでください。何らかの理由で前を走行するスノーモービルが減速した場合、あなたが注意を怠っていると、そのオペレーターと同乗者が負傷する恐れがあります。前を走るスノーモービルからは、安全な停止距離を保ってください。雪面の状態によっては、想定よりも幾分長い停止距離が必要になることがあります。安全運転に徹し、控えめな運転を心がけてください。
- ご自分のスノーモービルだけで出かけることも危険です。燃料がなくなる、事故に遭う、あるいはスノーモービルが損傷するという危険があります。スノーモービルが30分で行けるところまで歩いて行くには、1日を要することを忘れないでください。バディシステム（事故などを防ぐために2人1組で助け合って行動すること）を活用してください。必ず友人かスノーモービルクラブの会員と一緒に走行してください。そのような場合であっても、ご自身が行く場所と、戻ってくるおおよその時刻を誰かに知らせておいてください。

- 時として草原には水が溜まったり、冬に凍結する低地があります。この場合の氷は、大抵光を反射します。このような氷の上で旋回したりブレーキをかけたりますと、スノーモービルはスピンして制御を失います。氷の上では、絶対にブレーキをかけたたり、高速走行や旋回をしないでください。そのような場所を走行する羽目に陥った場合は、慎重にスロットルを放して速度を下げます。
- 絶対にスノーモービルでジャンプしないでください。
- 複数台のグループの中でスノーモービルを運転しているときは、スロットルを急にふかさないうでください。後続のスノーモービルの通り道に雪や氷が飛び散ります。さらに、フルスロットルにすると、スノーモービルが氷の表面を掘ってしまい、後続車は荒れた氷面を走行することになります。
- グループでのスノーモービルの運転は面白く、楽しいものですが、グループの他の人たちにいいところを見せようとしてたり、追い越したりしないでください。経験の浅いオペレーターが、同じことをしようとして失敗することがあります。他の人たちと一緒に走行する場合は、他の人たちの経験に合わせでご自分の能力を抑えてください。
- 非常時には、エンジンの緊急停止スイッチを押してブレーキをかけてください。
- 換気されていない場所で、または車両に人が付いていない状態で、エンジンを動作させないでください。
- エンジン始動前に、必ずパーキングブレーキをかけてください。
- バッテリーがスノーモービルに搭載されている状態で、バッテリーの充電やブーストを行わないでください。
- E-TECエンジン：絶対に燃料システムや電気システムのメンテナンスや修理をしようしないでください。上記システムのメンテナンスや修理は、正規Ski-Dooディーラーが実施する必要があります。
- スノーモービルの背後に障害物がなく、人がいないことを確認してから、後退してください。
- 車両が動作していないときは、不測のエンジン始動を防止し、子供や他の人が断りなく使用することを避け、盗難を防ぐために、必ずテザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜いておいてください。
- 旋回しているトラックの背後や近くに絶対に立たないでください。飛ばされた異物によって重傷を負う恐れがあります。付着した雪や氷を除去するには、エンジンを停止し、車両を横に傾け、ツールキットのドライバーを使用してください。
- この車両モデルのトラックにはスタッドを取り付けることができます。ただし、BRPが認定したタイプのスタッドだけを Ski-Doo スノーモービルに使用してください。トラックの厚さが他のトラックより薄いため、従来型のスタッドを絶対に使用しないでください。スタッドがトラックを引き裂いたり、スタッドが突き出ることがあります。
- スノーモービルに同乗者シートと同乗者用グリップまたは保持ストラップが装備されていない場合は、絶対に同乗者としてスノーモービルに乗らないでください。決められた同乗者シートだけに座ってください。
- 必ず認定ヘルメットを着用し、服装は、オペレーター向けに推奨される、本ガイドに記載されているのと同じ服装ガイドラインに準拠してください。
- 安定したスタンスを取り、両足をフットレストのフットボード上に置いてしっかりしたグリップを得て、グリップをしっかり握れることを確認します。
- 走行中に不安または危機を感じた場合は、直ちにオペレーターに減速するか停止するよう知らせてください。

アクティブテクノロジー (iTC) (600 ACE / 900 ACE)

はじめに

注：このセクションに記述されている機能や特徴は、全てのモデルに該当するとは限らず、一部のものは、オプションのみで提供されています。

スロットルは電子式であり、システムが設定されたパラメータ以内で正しく動作していることを確保するための電子モジュールとコマンド信号を通信します。

オペレーターは、スノーモービルおよびそのスノーモービルのシステム、操作系统、性能そして限界を理解するのに、オペレーターズガイドを詳しく読むことは非常に重要です。

iTC (インテリジェントスロットルコントロール)

このシステムは、ECM (エンジンコントロールモジュール) への指令信号を提供する電子的スロットルコントロール(ETC)を使用しています。このシステムでは、従来型のスロットルケーブルは不要です。

iTCには、以下のような動作モードがあります：

- ECOモード
- 標準モード
- スポーツモード

ECOモード

ECOモード(燃費重視モード)が選択されている場合、車両のトルクとスピードは、燃料消費を抑えるのに必要な適切巡行スピードを維持するために制限されます。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

標準モード

標準モードでは、完全停止状態からの加速時と、低速走行時において、加速性能が制限しております。

スポーツモード

スポーツモードでは、エンジンの動作範囲を通じて最大のエンジン出力を使用できます。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

乗車

各オペレーターには、自分以外の、レクリエーションを楽しむ人やその場に居合わせた人の安全を確保する責任があります。

オペレーターには、車両を正しく運転する責任、そして同乗したり運転したりする人に訓練を受けさせる責任があります。スノーモービルと他の車両とは、操作性と性能に顕著な違いがあります。

スノーモービルの運転は比較的単純ですが、他の車両や機械装置と同じく、オペレーターや同乗者が無謀、軽率または不注意な行動を取れば、危険な状態になる恐れがあります。スノーモービルの年次安全点検を受けることをお勧めします。詳細については、正規Ski-Dooディーラーにご相談ください。要求事項ではありませんが、正規Ski-Dooディーラーでスノーモービルのシーズン前準備を行うことを推奨します。正規Ski-Dooディーラーを訪ねると、ご自分のスノーモービルが安全キャンペーンの対象になっているかどうかを確認できます。お客様が安全関連キャンペーンの開催をご存じの場合は、キャンペーン終了前に正規Ski-Dooディーラーを訪ねることをお勧めします。

必要とするアクセサリーが入手できるかどうかについては、正規Ski-Dooディーラーにご相談ください。

トレールを走行する前に、運転を習熟し、より難しい状況に安全に対処できると感じられるまで、他の車両が入っていない平坦な場所でスノーモービルを運転してください。ゆとりのある安全な走行を心がけてください。

走行前点検



警告

車両の走行に先立って走行前点検を行うことは、非常に重要です。重要な操作装置、安全機能、機械コンポーネントが正常に動作することを必ず確認してください。

エンジン始動前

1. ライト、シート、フットレスト、コントローラー類、計器類など、車体から雪水を取り除きます。

2. エアサイレンサープレフィルターに雪が付着していないことを確認します。
3. スキーとステアリングが支障なく動くことを確認します。ハンドルバーとスキーが対応する動作をするか確認します。
4. 燃料とオイルのレベルと漏れをチェックする。必要に応じて補充し、漏れがある場合は、最寄りの正規Ski-Dooディーラー、修理工場、または担当者に連絡し、メンテナンス、修理、または交換を依頼してください。保証請求については、本ガイドに記載されている米国内環境保護庁排ガス関連保証を参照してください。
5. すべてのストレージコンパートメントが正しく固定されていない限りなりません。また、重量物や壊れやすい物を保管しないでください。フードとサイドパネルのラッチも正しく固定してください。
6. スロットルコントロールレバーを数回作動させ、簡単かつスムーズに動くことを確認します。レバーを放したときは、レバーがアイドルリング位置に復帰しなければなりません。
7. ブレーキレバーを作動させ、ブレーキコントロールレバーがハンドルバークリップに接触する前に、ブレーキが完全にかかることを確認します。レバーを放したときは、レバーが完全に復帰しなければなりません。
8. パーキングブレーキをかけ、ブレーキが正常に動作しているか確認します。パーキングブレーキをかけたままにします。
9. ドライブベルトの状態や高さを点検します。メンテナンス手順のドライブベルトを参照してください。

エンジン始動後

正しいエンジン始動手順については、使用上の諸注意のサブセクションのエンジン始動手順を参照してください。

1. ヘッドライトのハイビームとロービーム、テールランプ、ストップランプおよびパイロットランプの点灯を確認します。

注：ライトを点検するために、テザーコードを衣服から外さなければならな

い場合もあります。そのような場合には、スノーモビルのコントローラー類を操作できる状態に戻ったら速やかにコードを取り付けてください。

2. (テザーコードキャップを引っ張って)エンジンカットオフスイッチの動作を確認し、また緊急エンジン停止スイッチの動作を確認します。
3. パーキングブレーキを解除します。
4. 車両の暖機のセクションを参照し、指示事項に従ってください。

走行前チェックリスト

項目	作業内容
シート、フットレスト、ライト、エアフィルター、コントローラー類および計器類を含む車体	状態を点検し、雪や氷を取り除きます。
スキーとステアリング	自由に動き、正常に動作するか確認します。
燃料と噴射オイル (該当する場合)	適量で漏れがないことを確認します。
クーラント	適量で漏れがないことを確認します。
ブレーキオイル	適量で漏れがないことを確認します。
ストレージコンパートメント	正しく固定されていること、および重量物や壊れやすい物がないことを確認します。
スロットルレバー	正常に動作するか確認します。
トラック	状態を点検し、雪や氷を取り除きます。
ブレーキレバー	正常に動作するか確認します。
パーキングブレーキ、ブレーキ	正常に動作するか確認します。
緊急エンジン停止スイッチおよびエンジンカットオフスイッチ(テザーコードキャップ)	正常に動作するか確認します。テザーコードはオペレーターの衣服のハトメに留めておいてください。
ライト	正常に動作するか確認します。
スキーとランナー	正常に動作するか確認します。
スライダーシュー	正常に動作するか確認します。
ドライブベルトの点検	亀裂、擦り切れまたは異常な摩耗がないか、適切な高さであるか確認します。

乗り方

走行時の衣類・装備類

適切なスノーモービルウェアを着用してください。ウェアは心地よく、大きさに余裕がなければなりません。必ず天気予報を確認してから出かけてください。予想される最も寒い天候に適した衣服を着用してください。肌の上に防寒用下着を着用すると、断熱性が高くなります。

安全と快適さを得るために認定されたヘルメットを常に着用してください。ニット帽、目出し帽、フェイスマスクを必ず携帯または着用してください。ヘルメットに取り付けることができるゴーグルやフェイスシールドは不可欠です。

手には十分な断熱効果のあるスノーモービルグローブまたはミットを着用して保護し、親指と他の指がコントロールローラー類を操作できるようにしておいてください。

着脱可能なフェルトライナーが付いたナイロン製または皮革製のゴム底ブーツが、スノーモービル走行には最適です。

スノーモービルで走行する場合は、可能な限り衣服を湿らせないようにしてください。屋内に入ったとき、スノーモービルスーツとブーツを脱ぎ、それが適度に乾燥していることを確認します。

可動部分に引っかかる恐れのある長いスカートやだぶついた衣服を着用しないでください。

カラーレンズ付きのゴーグルを携帯してください。

携帯物

ファーストエイドキット	付属の車載工具
懐中電灯	予備ドライブベルト
摩擦テープ	スペアスパークプラグ
ナイフ	軽食
携帯電話	トレールマップ

ライダーの姿勢 (前進走行)

オペレーターのリディング姿勢とバランスは、スノーモービルを自分の望む方向に行かせるための2つの基本原則です。丘の側面を回る場合、オペレーターと同乗者は望む方向に旋回するように、体重をそちらに移動させる構えができています。オペレーターと同乗者は、この操作を行う際に、絶対に足を車両の外に出さないでください。経験を積めば、どのくらいの速度でどの程度傾ければどの程度の旋回をするか、また適切なバランスを維持するために斜面に向かって体をどの程度傾ければいいのかが分かるようになります。

一般的に言って、最良のバランスとコントロールを得るためのリディング姿勢は、着座していることです。ただし、腰を浮かせる、膝を付く、または立ち上がることも特定の状況下では必要です。

警告

ご自分の能力を超える運転をしないでください。

着座

スノーモービルで、よく知っているなだらかな土地を走行しているとき、ランニングボードに足を置き、シートに座って背中をわずかに反らせるのが理想的な姿勢です。膝と腰はフレキシブルにしておいて、衝撃を吸収します。



中腰の姿勢

体をシートから離し、脚で体を支える中腰の姿勢は、一種のスクワットの姿勢です。荒れた地面を走行するとき、脚が衝撃を吸収します。急停止しないでください。



膝付きの姿勢

この姿勢では、一方の脚をランニングボードにしっかり付き、他方の脚の膝をシートに載せます。急停止しないでください。



立ち姿勢

両足をランニングボードに置きます。膝を柔らかくして、隆起した雪面からの衝撃を吸収します。こうすると、辺りがよく見え、状況の変化につれて体重を移動させることができる効果的な姿勢です。急停止しないでください。



ライダーの姿勢(後退走行)

スノーモービルで後退する場合、当社はスノーモービルに着座していることを推奨します。

立ち上がらないでください。後退しているときに、オペレーターの体重が前方に移動してスロットルレバーにかかると、不意に加速する恐れがあります。

警告

スノーモービルが後退しているときに予期せず加速すると、制御を失う恐れがあります。

同乗者を乗せての運転

スノーモービルには、オペレーター専用のもので、同乗者一人を乗せることができるもの、そして同乗者二人を乗せることができるものがあります。車両上の表示を参照して、スノーモービルに同乗者を乗せることができるかどうか、乗せることができる場合はその定員を確認してください。必ず車両上の表示を守ってください。過積載は危険です。スノーモービルは過積載に対応していません。

同乗できる場合であっても、同乗しようとする人が物理的にスノーモービルに適した状態であることを確認してください。

警告

同乗者は、乗車中に足をフットレストにしっかり下ろし、手でグリップまたはシートストラップを掴むことができなければなりません。上記の身体基準は、同乗者の身体の安定を確保し、放り出される危険を低減するために重要です。

二人の同乗者を乗せることが可能なスノーモービルの場合、大人と子供の同乗者がいる場合、子供をオペレーターと大人の同乗者の間に座らせることを勧めます。こうすれば、大人はリアシートに乗って、子供とアイコンタクトを取ることができ、必要に応じて子供を抱きかかえることができます。さらに、中央に乗れば、子供は風や寒さから最高によく保護されています。

オペレーターには同乗者の安全を確保する責任があります。同乗者にスノーモービル走行に関する情報を提供してください。

警告

- 同乗者は決められた同乗者シートだけに座ってください。ハンドルバーとオペレーターの間にも座らせないでください。
- 同乗者シートはストラップまたはグリップを装備し、SSCC規格に適合していなければなりません。
- 同乗者とオペレーターは、必ず承認されたヘルメットと、スノーモービル走行に適した防寒具を着用してください。肌が露出しないようにしてください。
- 走行中に同乗者が不安または危機を感じた場合は、直ちにオペレーターに減速するか停止するよう知らせてください。

同乗者が乗っている場合、1人で走行する時よりも運転が難しくなります。オペレーターは次の操作を知っているという有利さがあり、それに従って身構えることができます。また、オペレーターはハンドルバーを握っているため、体が支えられているという有利さもあります。これに対して、同乗者はオペレーターの慎重で安全な運転以外に頼るものはありません。同乗者の「乗車姿勢」には限度があるうえ、オペレーターはときどき、同乗者よりも自分の前方にあるトレールに注意を向けなければなりません。そのため、同乗者がいる場合は滑らかな発進と停止が求められ、オペレーターは速度を下げる必要があります。また、オペレーターは、斜面、雪面の出っ張り、木の枝などについて、同乗者に警告する必要があります。予測できない出っ張りがあると、同乗者が放り出されてしまう恐れがあります。旋回するときは同乗者に対し、車両がひっくり返らない程度にあなたと一緒に体を傾けるように伝えてください。十分注意してより低速で走行し、同乗者を頻繁に確認してください。

警告

同乗者を乗せて走行するときは：

- 制動能力と操舵制御能力が低下します。速度を落として、車体操作のためのスペースを広く取ってください。
- 重量に合わせてサスペンションを調整してください。

サスペンションの調整法の詳細については、スノーモービルの調整サブセクションを参照してください。

幼い同乗者には特に注意を払い、さらに速度を落として走行してください。子供がしっかりとつかまっています、適切な位置に着座し、足をランニングボードに付けていることを頻繁に確認します。

さまざまな地面／走行

整備されたトレール

整備されているトレールでは、着座しているのが最も好ましいライディング姿勢です。高速で走行しないでください。とりわけ、トレールの右側を走行することに留意してください。予期しない出来事が起こりうることを覚悟しておいてください。すべてのトレールの標識を遵守しましょう。トレールの端から端へジグザグに走行しないでください。

整備されていないトレール

新雪が降っていないのであれば、雪面は「洗濯板」のような状態であること、および雪の吹きだまりが存在することを予期してください。そのような雪原を過度の速度で走行すると、体に害があります。速度を下げてください。ハンドルバーを握り、中腰の姿勢を取ります。体を脚で支え、上体をかがませて、上下動を吸収します。「洗濯板」トレールが長距離の場合には、シート上に一方の膝を付く姿勢を取ることもよいでしょう。こうすれば、ある程度快適になりますし、同時に体をゆるめて、車両の制御をすることができます。隠れている岩や、特に最近の降雪で部分的に隠れている切り株に注意しましょう。

深雪

深い「粉」雪では、車両が「埋まる」ことがあります。こうなった場合、可能な限り大きな円弧を描いて旋回し、固い雪面を探します。(誰にでも起こりうることです。)「埋まって」しまった場合、トラックをスピンさせないでください。車両がさらに深く潜ってしまいません。そうしないで、エンジンを止め、車両から降りて、車両の後部を新雪のあるところに移動させます。次に、車両の前方にある、はっきり見える通り道を踏み固めます。大抵数フィートで十分です。エンジンを再始

動してください。立ち姿勢を取り、むらなくゆっくりスロットルを引き絞りながら、車両をそっと揺すります。車両のフロントエンドが沈んでいるか、リアエンドが沈んでいるかを見て、足をランニングボードの沈んでいない側の端に置きます。トラックを支えようとしてトラックの下に異物を置くのは絶対に止めてください。エンジンが動作している場合、スノーモービルの前や後ろに誰もいないようにしてください。トラックから離れていてください。回転しているトラックに接触すると、負傷する恐れがあります。

凍結した水

凍結した湖や河を走行するのは命取りになりかねません。水路を走行しないでください。不慣れた土地にいる場合、地元の監督官庁または住人に、氷の状態、入り江、河口、湧き水、速い水流またはその他の危険について尋ねてください。スノーモービルを、薄すぎてあなたや車両を支えられない氷の上で走らせないでください。氷上や凍結した地面の上でスノーモービルを走行させる場合、何らかの予防措置を執らないと非常に危険です。まさに氷の特性そのものが、スノーモービルやあらゆる車両をうまく制御することを妨害します。氷上では、発車、旋回または停止のためのトラクションは、雪上よりずっと少ないです。このため、これらの距離は何倍も必要です。操舵は最小限にすべきであり、制御不能なスピンは常に存在する危険です。氷上では、注意深く低速で走行してください。停止または旋回する場合は、そのための空間を十分に取ってください。このことは、特に夜間に当てはまります。

固い圧雪

超圧雪を甘く見ないでください。スキーとトラックの両方が十分なトラクションを持たず、切り抜けるのが困難な場合があります。最良のアドバイスは、速度を落とし、急加速、急旋回、急ブレーキを避けることです。

上り斜面

スノーモービル走行で出会う丘には2つの種類があります。木、崖、その他の障害物がほとんどない開かれた丘と、真っ直ぐに上ることしかできない丘です。開かれた丘のアプローチの仕方は、丘の側面を走るか、ジグザグに

走って上ることです。角度を付けたアプローチです。膝付き姿勢を取り、体重を常に上り斜面側にかけてください。安全な速度を維持して、速度を変動させないでください。1つの方向へできる限り遠くまで行ってから、方向を転換します。上り斜面が車両の反対側に来るようにし、膝を付くのも他方の脚にします。

真っ直ぐに登坂するのには問題があります。立ち姿勢を選択し、登坂を始める前に加速してから、スロットルを緩めてトラックが滑らないようにします。

いずれの場合でも、車速は傾斜を上るのに必要な速度にします。頂上に着いたら必ず速度を緩めます。先に進めなくなっても、トラックをスピンさせないでください。エンジンを停止させ、スキーを雪から引っぱり出して斜面の下に向け、スノーモービルの後部を上に向けて、エンジンを再始動し、スロットルを一定の強さでゆっくり引き絞って、スノーモービルを低速で発車させます。まず転倒しない姿勢を取ってから、斜面を降ります。

下り斜面

下り斜面を走行する場合は、常に車両を完全に制御することが必要です。急斜面では、重心を低くして、両手でハンドルレバーを握ります。スロットルをわずかに引き絞った状態を維持して、エンジンが動作している状態で車両が斜面を下り降りるようにします。速度が安全速度を超えた場合、ブレーキをかけて速度を緩めますが、その場合ブレーキを軽く繰り返しかけます。ブレーキを強く掛けないでください。トラックがロックします。

丘の側面

斜面を横断する場合、または斜面を横断しながら上ったり下りたりする場合は、ある手順に従います。すべてのライダーは、車両を安定させるために、上り斜面の方に体を傾けます。好ましい運転姿勢は膝付き姿勢です。下り斜面側の脚をシートに載せ、上り斜面側の脚をランニングボードに載せます。あるいは、立ち姿勢を取り、必要に応じて素早く体重を移動できるようにしておいてください。斜面の横断や急斜面の走行は、初心者や経験の浅い人には推奨しません。

雪崩の危険

山岳地帯を走行している場合、雪崩の危険に留意してください。雪崩は規模や形態においてさまざまであり、一般的に地形が険しい場合や、積雪が不安定な場合に発生します。

新雪、動物、人間、風、スノーモービルは、いずれも雪崩を発生させる可能性があります。雪崩が発生しうる状況では、急斜面をハイマーキングまたは横断しないでください。不安定な積雪状態では、走行はゆるい斜面に限定されます。風が作った雪庇を避けてください。不安定な状況に近づかないのが、安全な山岳走行のコツです。多分と最も重要なことは、山岳地帯にいるときは、日々の状況と危険を承知しておくことです。スノーモービル走行に出かける前に、毎日現地の雪崩予報と脅威を確認し、気象予報士のアドバイスに留意してください。

山岳地帯で走行する場合は、除雪シャベル、プローブおよび雪崩ビーコンを常に携帯してください。当社は、すべてのマウンテンライダーは、地元のスノー崩安全トレーニングコースを受講して、積雪状態をよく知るようにし、自分のスノーモービルを正しく使用する方法を学ぶことを推奨します。

下記は重要な情報を提供するウェブサイトです。

- 米国：www.avalanche.org
- ヨーロッパ：www.avalanches.org
- カナダ：www.avalanche.ca

軟氷

軟氷は常に避けてください。湖や川を横断し始める前に、必ず軟氷がないか確認してください。トラックの行跡に黒い斑点が現れたら、即座に氷から離れてください。氷と水は後方に投げられて、後続車の通り道に落ちます。車両を軟氷エリアから抜け出させることは多大な努力が必要であり、時には不可能です。

霧またはホワイトアウト

陸上でも水上でも、霧や、視界を制限する雪が発生することがあります。霧や激しい降雪の中に進入しなければならぬ場合、ライトを点灯させて低速で進み、意識を集中して危険がないか見張ってください。進む道筋に自信がない場合は、進まないでください。他のスノーモービルから安全な距離を取

り、周りがよく見えるようにし、反応時間を稼いでください。

よく知らない地域

知らないエリアに入った場合は、常に非常な注意を払って走行してください。低速で進むようにして、スノーモービル走行を終了せざるを得なくなる可能性があるフェンスやフェンス柱、道を横切っている小川、岩、不意の窪み、支え線、および数知れないその他の障害物など、潜在的な危険を十分認識できるようにしてください。既存の行跡の上を走行している場合であっても、注意してください。次の曲がり角や丘の頂上の向こうにある物が見える程度の速度で走行しましょう。

陽光

明るい晴天の日には、あなたの視力は著しく低下します。太陽と雪から来る目を眩ませる光は、あなたの視力を低下させ、雨裂と溝、その他の障害物を容易に見分けられなくなります。こうした状況では、常にカラーレンズ付きのゴーグルを着用してください。

見えない障害物

雪の下に隠れている障害物もあります。既成のトレイルから外れて走行する場合や、森の中を走行する場合は、速度を下げ、警戒を強めることが必要です。過度に速く走行すると、小さな障害物でさえ極めて危険になることがあります。小さな岩や切り株でさえ、スノーモービルが制御を失い、ライダーが負傷する恐れがあります。既成のトレイルに留まっていれば、危険にさらされる可能性が低下します。心を楽にして、速度を落とし、景色を楽しんでください。

隠れたワイヤー

隠れたワイヤーがないか常に注意してください。一時期農地であった可能性がある地域では特に注意が必要です。多くの事故が、スノーモービルが農地のワイヤー、支柱や道路の近くにある支え線、道路閉鎖のために使用されてチェーンワイヤーに突っ込んで発生してきました。絶対に低速で走行してください。

障害物とジャンプ

吹きだまり、除雪車が作った雪の堆積、下水溝、または識別できない物体

を無計画にジャンプするのは危険です。適切な色のレンズまたはフェイスシールドを着用して、低速で走行してれば、それらを避けることができます。

スノーモービルでのジャンプは危険な状況である可能性があります。着地前に、衝撃を吸収し、着地時に踏ん張る身構えをします。膝を柔らかくして、ショックアブソーバーのように機能させます。

トレールが突然落下して見えなくなった場合、車両の後部に向けて(立って)姿勢を低くして、スキーを直進位置にして、上に向けてます。スロットルを幾分引き絞って、衝撃に対して踏ん張ります。膝を柔らかくして、ショックアブソーバーのように機能させます。

旋回

地面の状態により、スノーモービルを旋回またはコーナリングさせる好ましい方法が2つあります。大部分の雪面では、「身体言語」が旋回の要点です。体を旋回の内側に傾け、体重を内側にある脚にかけて、トラックの下に「バンクング」状態を作り出します。この姿勢を取り、自分の体を可能な限り前方に持っていくと、重量は内側のスキーに移動します。

時として、深雪の中で車両の向きを変える唯一の方法が、スノーモービルを引っ張って旋回させることである場合もあります。力を出しすぎないでください。支援を求めてください。常に、背中ではなく自分の脚を使って持ち上げることを覚えていてください。



道路の横断

時に、道路脇の溝や雪の堆積を超えて、道路にアプローチすることになることがあります。容易に登れると分か

る場所を選んでください。立ち姿勢で、雪の堆積の頂上に到達するのにちょうど必要な速度で前進します。堆積の最上部で完全に停止し、通行する自動車が無くなるまで待ちます。道路に降りるタイミングを判断します。道路は90AAで横断します。道路の反対側にも雪の堆積があった場合、車両の後部近くに足を置きます。スノーモービルは剥き出しの舗道上で動作するようにはできていません。そのような路面で操舵することはより困難であることを思い出してください。

線路の横断

線路に乗らないでください。それは違法です。線路と線路用地は私有財産です。スノーモービルは列車に勝てません。線路を横断する前に、目を凝らし、耳を澄ましてください。

夜間走行

一定の時間の自然光と人工光の量は、あなたの見る能力とみられる能力に影響を与えます。夜間のスノーモービル走行は楽しいものです。自分の可視性の低下を認めたとしても、それは比類のない体験です。出発する前に、ライトが汚れておらず、正しく点灯することを確認してください。前方に未知のまたは危険な物体を見つけたときに間に合うように停止できる速度で走行してください。既存のトレールに留まり、不慣れた地域には絶対に進入しないでください。川と湖は避けてください。支え線、有刺鉄線のフェンス、ケーブルが張ってある道路入り口、および木の枝などのその他の物体は、夜間見つけるのが困難です。単独では走行しないでください。必ず懐中電灯を携帯してください。住宅地に進入しないでください。他の人たちの安眠する権利を尊重してください。

グループでの走行

発車する前に、グループを率いる「トレールボス」と、グループの最後尾に付く人を指名してください。グループのすべてのメンバーが提案されているルートと目的地を知っていることを確認します。すべての必要なツールと装備を携帯していることと、ツーリングを完了させるのに十分な燃料を搭載していることを確認します。トレールボス、さらに言えば、他のどのスノーモービルも追い越してはいけません。全面的に手信号を使用して、危険の存

在と方向転換の意図を伝えます。必要な場合は、いつでも他の人を支援してください。

各スノーモービル間で安全な距離を保つことは常に重要です。常に安全な間隔を維持し、十分な停止距離を保ちます。先行車にぴったりくっついて走行しないでください。先行車の位置を知っておいてください。

シグナル

停止したい場合は、手を真っ直ぐ頭の上に上げます。左折する場合は、左手を左方向に真っ直ぐ伸ばします。右折する場合は、左腕を伸ばして、左手を垂直に挙げ、肘が直角になるようにします。すべてのスノーモービルオペレーターは、信号を後続する他のスノーモービルオペレーターにリレーします。

トレール停止

可能であれば、停止する場合は常にトレールの端に止めます。こうすれば、トレールを使用する他のスノーモービルオペレーターへの危険が減ります。

トレールと標識

トレール標識は、トレール内にあるスノーモービルを制御、指示または規制するのに使用されます。スノーモービル走行する地域で使用されているすべての標識を熟知してください。

環境

野生生物は、あなたがスノーモービル走行する日を祝福します。スノーモービルの行跡は、動物が一つの地域から別の地域に移動することができる固い地面を提供します。野生生物を追いかけたり、困らせたりして、この特権を台無しにしないでください。動物は、疲労し、消耗すれば死ぬこともあります。野生生物の保護や餌付けに使用されていると公表されているエリアには立ち入らないでください。

運良く野生生物に出会ったら、スノーモービルを止めて、静かに観察しましょう。

当社が支持するガイドラインは、あなたのスノーモービル走行の楽しみを制限するためのものではなく、スノーモービル走行においてだけ経験できる素晴らしい自由を保護するためのものです！これらのガイドラインは、スノーモービル使用者の健康と喜びを維

持し、自分が知っていて享受しているお気に入りのウインタースポーツを、他の人たちに紹介することができるようになります。それゆえ、次回、さわやかで空気が澄んでいて晴れた冬の日にはトレールを走行するとき、自分がこのスポーツの未来への道を開いていることを思い出してください。私たちが正しい道に導いてください！BRPの全社員は、あなたがご自分の任務を果たしていることに感謝しています。

スノーモービル走行より楽しいものはありません。荒野を横断するスノーモービルトレールはわくわくする健康なウインタースポーツです。ところが、レクリエーションパークを使用する人の数が増えるにつれて、環境に害を与える可能性も増大しました。土地、施設および資源の乱用は、不可避に私有地と公有地両方の制限と閉鎖につながります。

実際には、スノーモービルスポーツに対する最大の脅威は、私たちを取り囲むすべてなのです。このため、私たちは1つの論理的な選択をせざるを得ないのです。スノーモービルで走行する場合、私たちは常に責任を持って走行しなければなりません。

大多数の人は法律を守り、環境を大切にします。私たちのそれぞれは、老若を問わず、スノーモービルの初心者たちのための1つの実例となる必要があるのです。

私たちのレクリエーションエリアに控えめに立ち入ることがすべての人の最良の関心事です。と言うのも、長期的に見れば、スノーモービリングを保護するために、環境を保全しなければならないからです。

BRPは、この問題の重要性と、保全地域で自分たちの役割を全うし、スノーモービル走行の享受を可能にするというスノーモービル使用者のニーズを認識した上で、スノーモービル使用者たちのための「控えめな雪原走行こそ賢いそり遊び」キャンペーンを行っているのです。

「控えめな雪原走行」は、私たちのトラックの行跡以上のことを意味します。この言葉は、率先し、行動を起こす関心、尊重および意志を述べたものです。それは、一般的に環境に、さらにはそれに対する適切なケアとメンテナンス、野生生物、ならびにアウトドアを楽しむすべてのマニアおよび一般大衆に適用されます。この主題に関し

て、当社は、環境を大切にすることは、スノーモービル製造業の未来にとってだけでなく、未来の世代にとって重大であることを、すべてのスノーモービル愛好者に覚えておいていただきたいと思っています。

「控えめな雪原走行」とは、スノーモービルリングの喜びに対するあなたの欲求を抑えるべきだと言っているのではまったくありません！それは単に敬意を持って自然に踏み入ることを意味しているのです！

「控えめな雪原走行」の根本的な目標は、スノーモービルで走行する場所と仕方に敬意を払うという目標なのです。以下の原則を遵守すれば、あなたは控えめな雪原走行をする人です。

知識があること。地図、規制、および林野庁や他の公有地所轄官庁が提供するその他の情報を入手してください。規則を学び、規則に従いましょう。このことは制限速度にも当てはまりません！

幼木、低木、草の上を走行するのは避け、木を切らないでください。平地や、トレールライディングの人気の高い土地では、許可されているところだけを走行することが重要です。環境を保護すること、自分の身の安全を図ることはリンクしているのです。

野生動物を大切にしましょう。子供を育てている動物や、食料にありつけない動物には特に注意しましょう。ストレスは蓄えられている少ないエネルギーを弱めてしまいます。動物だけが歩き回ることになっている地域でスノーモービル走行をしないでください！

閉鎖されているゲートや規制標識に従ってください。ゴミを捨てないでください。

自然保護区域に立ち入らないでください。そのような区域はすべての車両が進入禁止です。境界がどこにあるか知っておいてください。

私有地を横切る場合は許可を得てください。土地所有者の権利や他の人々のプライバシーを尊重してください。スノーモービル技術は騒音を大幅に低下させましたが、静寂が「日常の当然のことである」場所では、エンジンの回転を上げないでください。

スノーモービル使用者は、スノーモービルリングの歴史を通して、人々が安全かつ責任を持ってスノーモービル走行

できる地域にアクセスするために重ねた努力を極めてよく知っています。この努力は今日も、かつて以上に継続されています。

私たちがスノーモービル走行する地域を大切にすることは、それがどの地域であっても、その地域での将来の楽しみを確保する唯一の方法です。これこそが、当社があなたが「控えめな雪原走行」こそ賢いそり遊びであることに同意すると思う主な理由です。さらにまだあります。

冬とそのすべての自然界の雄大な驚異を見る機会を享受することは、スノーモービル使用者が大事にする体験です。控えめな雪原走行はこの機会を保存し、私たちが他の人たちに冬の美しさとスノーモービル走行の比類のないスリルを体験させるのを可能にします！控えめな雪原走行は、スノーモービルリングの成長に役立ちます！

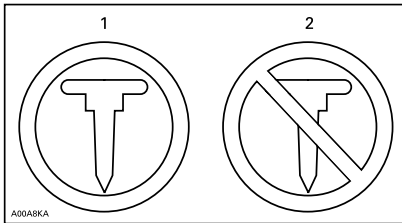
控えめな雪原走行は、賢いスノーモービル使用者であることの証です。あなたがスノーモービルを操れることを示すために、誰も入っていない森林に大きな行跡を残したり、傾斜走行する必要はありません。高性能な Ski-Doo、スポーティなMXZスノーモービル、または他のどの製品やモデルであっても、自分が何をしているのかを理解してください。雪の飛ばし方を知っていることを示し、軽いタッチで行跡を残しましょう！

トラクション強化製品

注：このセクションは、BRPが特製スタッドの取り付けを許可した、工場取り付けトラックを搭載するスノーモービルについて説明します。

警告

スタッドの取り付けが許可されていないトラックに、スタッドを取り付けしないでください。取り付けが許可されているトラックは、トラック表面に示されているスタッドのシンボルマーク（下図参照）で識別できます。許可されていないトラックにスタッドを取り付けると、トラックが裂けたり、ばらばらになったりする危険が高まります。



トラックのシンボルマーク

1. スタッド取り付け可
2. スタッド取り付け不可

警告

Ski-Dooスノーモービルに対しては、BRPが認定したタイプのスタッドだけを使用してください。トラックの厚さが他の標準トラックより薄いので、従来型のスタッドを絶対に使用しないでください。従来型のスタッドはトラックを引き裂き、車両から分離させる恐れがあります。現在の専用スタッドの入手可能性や用途については、正規 Ski-Doo ディーラーにご相談ください。

スノーモービルのアグレッシブスキーカーバイドランナーやスタッドなど、トラクション強化製品は、スノーモービルの挙動、特に操作性、加速性、および制動性を変化させます。

トラクション強化製品を使用すると、圧雪や氷へのグリップがよくなりますが、軟雪では顕著な効果はありません。このため、トラクション強化製品

を装備したスノーモービルを運転するには、一定の適応期間が必要です。スノーモービルがトラクション強化製品を搭載している場合、必ず、長時間かけて、旋回、加速および制動するときのスノーモービルの挙動に慣れてください。

また、スノーモービルのトラクション強化製品に関する現地の規制を必ず確認してください。必ずスノーモービルを責任を持って運転し、環境や他の人々の財産を大切にしてください。

操作性

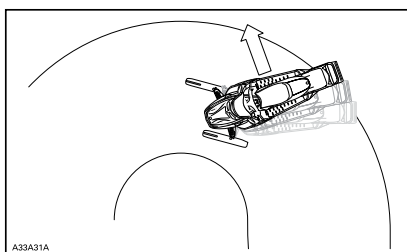
よりアグレッシブなスキーカーバイドランナーやスタッドなど、トラクション強化製品を使用すると、スノーモービルは、フロントとリアの両方で地面のグリップが向上します。このため、スノーモービルのフロントとリアのバランスが取れるように、カーバイドランナーを使用して、スキーのグリップを向上させる必要があります。出来合いのカーバイドスキーランナーでも悪くはありませんが、それらは最適な制御を提供しません。最適な制御は、オペレーターの個人的な好み、ライディングスタイル、およびサスペンションの調整の仕方に依存するからです。

警告

スノーモービルのフロントとリアのトラクション強化製品が正しく組み合わせられていないために、フロントとリアのバランスが取れていない場合、スノーモービルはオーバーステアやアンダーステアになりがちで、制御を失う恐れがあります。

オーバーステア

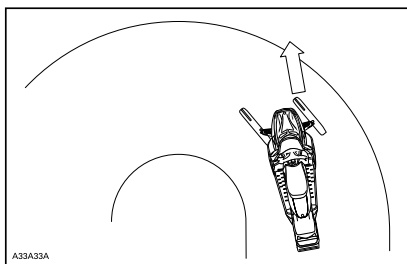
ある条件下で、リアトラックにスタッドを付けずに、よりアグレッシブなスキーカーバイドスキーランナーを使用すると、スノーモービルはオーバーステアになる恐れがあります。イラストをご覧ください。



オーバーステア

アンダーステア

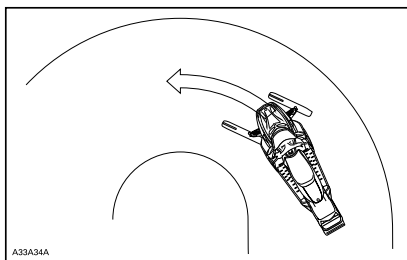
ある条件下で、トラックにスタッドを使用して、スキーによりアグレッシブなカーバイドスキーランナーを装着していない場合、スノーモービルはアンダーステアになる恐れがあります。イラストをご覧ください。



アンダーステア

制御された走行

カーバイドスキーランナーとトラック用のスタッドをバランスよく組み合わせると、十分な制御とより操作性が確保されます。イラストをご覧ください。



制御された走行

加速

トラックにスタッドを使用すると、圧雪や氷の上でのスノーモービルの加速がよくなりますが、軟雪では顕著な効果がありません。スタッドを使用すると、ある条件下では、トラクションの急激な変動が生じることがあります。

警告

スノーモービルが制御不能になるといふ不測の出来事を回避するためには、以下のようにしてください。

- 必ずスロットルを控えめに引き締めてください。
- 絶対に、トラックをスピンさせてスノーモービルの後部を滑らせないでください。

このような行為をすると、異物や氷が激しく後方に飛ばされ、近くにいる人を負傷させ、後続するスノーモービルを損傷させる恐れがあります。

ブレーキ

加速時と同様、トラックにスタッドを使用していると、圧雪や氷の上での制動能力が上がりますが、軟雪では顕著な効果はありません。このように、制動は、ある条件下では突然変化します。制御を失う恐れがある不測の出来事を避けるために、制動中は必ず自制して、トラックをブロックしないようにしてください。

重要な安全規則

警告

スノーモービルのそばにいる人が重傷を負わないようにするために、以下のことを行ってください。

- 決して動作しているトラックの後ろやそばに立たないでください。
- トラックを回転させる必要がある場合は、必ずリアデフレクターパネルが付いた、底面の広いスノーモービルスタンドを使用してください。
- トラックを引き上げて地面から離す場合は、一番低い速度で動作させてください。

遠心力により、異物、損傷もしくは脱落したスタッド、裂けたトラックの断片、または裂けたトラックが丸ごと、恐ろしい力でトンネルから後方に激しく飛ばされる恐れがあります。

スタッド付きトラックを装着した場合の、スノーモービルの寿命への影響

トラクション強化製品を使用すると、スノーモービルのあるコンポーネントへの負荷と応力が増大し、振動レベルが上昇する恐れがあります。これにより、ドライブベルト、プレーキライニング、ベアリング、チェーン、チェーンケーススプロケットなどの部品の早期摩耗が生じ、また認定スタッド付きトラックが早く摩耗して、トラックの寿命が短くなる恐れがあります。使用する前に毎回、必ずトラックを目視点検してから作業を進めてください。詳細については、メンテナンス手順のセクションのトラックを参照してください。

また、トラックに付けたスタッドは、ご使用のモデル専用に設計されたトンネルプロテクターを装備してしないと、スノーモービルに深刻な損傷を与えることがあります。電気配線の損傷や熱交換器のパンチ穴は、潜在的な危険要因です。エンジンがオーバーヒートし、深刻な損傷を受ける恐れがあります。

警告

トンネルプロテクターが過度に摩耗している、または装備されていないと、ガソリンタンクに穴が開いて、火災が発生する恐れがあります。

注記 ディーラーに、ご使用のスノーモービルが必要とする適切なトンネルプロテクターモデルとキット番号をお尋ねください。

注：BRP限定保証書をご覧になって、スタッドの使用に関連してどのような保証の制限があるかを確認してください。

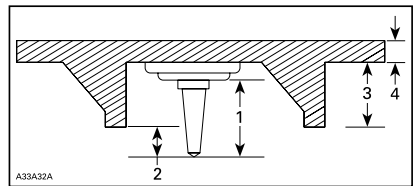
BRP認定トラックへのスタッドの取り付け

警告

スタッドの取り付けが許可されていないトラックに、スタッドを取り付けしないでください。許可されていないトラックにスタッドを取り付けると、トラックが裂けたり、ばらばらになったりする危険が高まります。

安全で適切な取り付けを確保するために、BRPはスタッドをディーラーで取り付けしてもらうことを推奨します。

- BRP認定専用スタッドだけを使用してください。
- スノーモービルのトラックの側面より9.5 mm以上高いスタッドを使用しないでください。



スタッドの取り付け

1. スタッドサイズ
2. 食い込み幅6.4 mm ~ 9.5 mm
3. トラックラグの高さ
4. トラックベルトの厚さ

警告

- 現在の専用スタッドの入手可能性や用途については、正規 Ski-Doo ディーラーにご相談ください。
- 従来型のスタッドを取り付けるトラックの厚さは当社の標準トラックより薄いので、決してそのようなスタッドを使用しないでください。従来型のスタッドを使用すると、トラックが裂け、車両から分離する恐れがあります。
- スタッドは、トラック表面に型押しされたバルジが指し示す位置にだけ取り付けてください。トラックモデルの一部には2種類の型押しバルジがあります。三角形と円です。トラック表面に型押しされている警告を見て、どちらを使用するか確認してください。
- 外径 35 mm以上のスタッドはトラックに絶対に打ちこまないでください。
- 取り付けスタッドの数は、常にトラックの型押しバルジのパターンに完全に適合していなければなりません。
- ディーラーにスタッドとランナーを取り付けさせる前に、必ずトラクション製品メーカーの取付指示書と推奨事項を参照してください。スタッドボルトのトルク基準値を遵守することは極めて重要です。

間違った数のスタッドを取り付けると、または間違った取り付け方をすると、トラックが裂けたり、ばらばらになったりする危険性が增大します。

- スタッドの破損（スタッド付きトラック）
- スタッドが曲がっている(スタッド付きトラック)
- スタッドが脱落している
- スタッドが裂けてトラックから外れている
- トラックガイドが脱落している
- 緩んでいるスタッド。

認定されたスタッド付きトラックでは、破損または損傷したスタッドはただちに交換してください。トラックに劣化の兆候があれば、ただちに交換する必要があります。疑問がある場合は、ディーラーに尋ねてください。使用する前に毎回、必ずトラックを目視点検してから作業を進めてください。

警告

トラックまたはスタッドが損傷しているときに走行すると、制御不能になる恐れがあります。

スタッド付きトラックの点検

走行する前に毎回、トラックの目視点検を行ってください。

以下のような不具合を探してください。

- トラックに穴が開いていないか
- トラックに裂け目がある（特にスタッド付きトラックのトラクションホールの周辺）
- ラグが破損または断裂している、ロッドの露出している部分
- ラバーの剥離
- ロッドの破損

重要な製品貼付ラベル


ハンゲタグ

車両エンジンの説明：
XXXXX
米国環境保護庁認証


NER (正規化排出率) = X

0~10の段階の中で最もきれいなのは0です


*販売前に取り外さないでください



代表例

△警告 このオフロード車両の運転、整備、
保守を行うことで、米国カリフォルニア州政府
が規制する、発がん性や先天性障害または生殖
毒性を引き起こすことが知られている化学製品
にさらされる可能性があります。
そのような可能性を最小限に抑えるために、
必要時以外はエンジンのアイドリングをせず、
通気性のよい場所で整備を行い、整備時は
グローブを着用するか頻繁に手を洗うように
してください。

詳細は、
[www.P65Warnings.ca.gov/products/
passenger-vehicle](http://www.P65Warnings.ca.gov/products/passenger-vehicle) をご覧ください。



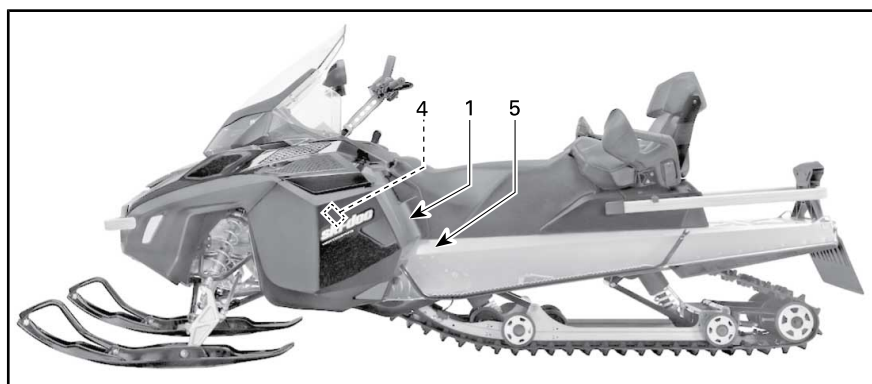
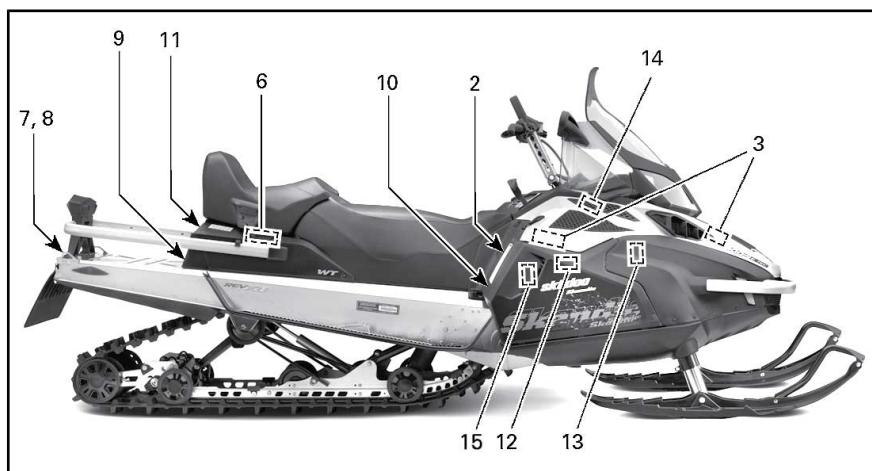
704906872

車両警告ラベル


車両にあるすべての警告ラベルを読んで理解してください。これらのラベルは、オペレーター、同乗者またはその場に居合わせる人の安全のために車両に貼られています。

以下のラベルが車両に貼付されています。それらは車両の恒久的な一部であると考えてください。デカールが紛失または損傷した場合、無料で再貼付できます。正規 Ski-Doo デイラーに相談してください。

注：このガイドおよび製品に何らかの矛盾がある場合、製品の警告ラベルがこのガイドのラベルよりも優先されます。



代表例

 **警告**

本車両は、オペレーター一人と、SSCC 基準に準拠しているストラップまたはハンドグリップを装備している座席数と同等の数の同乗者を乗せることを前提として設計されています。

This vehicle is designed for one (1) operator and as many passengers as there are seats with straps or handgrips installed on the vehicle confirming to SSCC standards.

同乗者を乗せて走行するときは：

- ・制動能力と操舵制御能力が低下します。速度を落として、車体操作のためのスペースを広く取ってください。
- ・サスペンションを重量に合わせて調整する。

注意：オペレーターは、同乗者の安全に関する責任を負っています！

どのドライバーおよび同乗者も下記内容をお読みください。

不測の事態を回避するよう心がけてください。




不測の事態に常に警戒してください。

控えめな運転を心がけてください。

- ・人、物体、状況そして対向車への搜索を常時心掛けてください。
- ・薄い氷の上や水のある場所は避けてください。
- ・トレール外を走行するときはさらに注意を払ってください。


必ず米運輸省認定ヘルメットとスノーモービル搭乗にふさわしい衣服を着用してください。


同乗者であっても、絶対に酒類や薬品を飲んで搭乗しないでください。






516004652_revB

ラベル1

 **警告**

- ・操作する前に、すべての警告ラベルを  読んで理解し、オペレーターズガイドの場所を確認して読み、(QRコードリンクを使うかSki-Dooウェブサイトアクセスして) 安全講習ビデオをご覧ください。
- ・ご使用の車両をよく理解してください。経験の浅いライダーは危険を見逃し、車両特有の挙動や地面の状態に驚くことがあります。低速で走行してください。
- ・過度の速度や無謀な走行は、死亡事故を起こす恐れがあります。
- ・速度を積雪の状態や周囲の状況に必ず合わせてください。
- ・操舵制御および制動能力は、圧雪、氷、道路上で低下することがあります。速度を下げ、停止または旋回するための空間を広く取りましょう。
- ・オペレーターの最少年齢についての法律を遵守してください。当社は、16歳以上の人が運転することを推奨しています。
- ・エンジンが動作しているときまたは車両が走行しているときに、絶対にサイドパネルやフードを開けたままにしないでください。必ずDESSキーを取り外してから、サイドパネルやフードを開けてください。



発車前：

1. テザーコードを衣服に取り付けます。
2. 発車前に必ず、スロットルレバーとブレーキレバーが正しく動作するか点検してください。レバーは、放したときに元の位置に戻らなければなりません。
3. パーキングブレーキをかけます。
4. ハンドルバーを両方向にしっかりと回して、支障なく動くことを確認します。

発車後：

1. テザーコードを引いて、エンジンが停止することを確認します。
2. 再度エンジンを始動し、緊急エンジン停止スイッチを押して、エンジンが停止するか確認します。
3. ブレーキのフェードを避けるために、走行前にパーキングブレーキを解除します。

516009224

ラベル2 - 北米モデル

警告

オペレーターマニュアルを読み、安全に関する指示を熟知してから、スノーモビルの使用を開始してください。

スノーモビル始動前に、以下の項目を確認してください

- 加速制動システムが正常であるか
- すべての保護具が所定位置にあるか
- すべての保護具が閉まっているか
- 緊急遮断スイッチが固定されているか

エンジン動作時に、以下の項目を確認してください

- 緊急遮断スイッチと緊急スイッチが機能しているか
- 発進前、どのギヤに入っているか

WARNING

Read the operator's manual and get acquainted with the safety instructions before you start using the snowmobile.

Before starting the snowmobile, CHECK

- that acceleration and brake system are in order
- that **ALL** the protections are in place
- that **all** the protections are closed
- that the emergency cut out switch is fastened

When the engine is running, CHECK

- that the emergency cut out switch and the emergency switch function
- that which gear in on before start

516006403

ラベル2 - ヨーロッパモデル

注意

高温部分に注意!

516006903

ラベル3

警告

エンジン動作中は、このガードを必ず所定位置に設置しておく必要があります。

回転部品に注意してください。衣服を巻き込んだり負傷する恐れがあります。

516004595A

ラベル4

警告 / **WARNING**

エンジン動作中は、このガードを必ず所定位置に設置しておく必要があります。

This guard must ALWAYS be in place when engine is running.

516003928

ラベル5

警告

- 絶対にこの面に座らないでください。
- 絶対にこの面に荷物を直接載せないでください。
- 荷物を載せる場合は、必ず BRP ラックを使用してください。

51600993

ラベル6

警告	
貨物を積載または牽引すると、ステアリングコントロールと制動能力に影響が出ることがあります	
運搬 カーゴエリアに最大許容荷重を超える荷物を載せないでください。 積載荷重: 最大 30 kg。	牽引 - 必ず頑丈な牽引バーをしっかりと固定して使用してください。 - 必ず低速で走行してください。 - 絶対に下記の荷重を超える荷物を載せないでください。 ドローバー: 最大 5,000 N / 510 kg。 垂直荷重: 最大 100 N / 10 kg。
516004960	

ラベル7 - 北米モデル

警告
<ul style="list-style-type: none"> - 必ずしっかりと固定された剛性の高いけん引バーを使用してけん引してください。 - けん引時は必ず低速で走行してください。 - カーゴエリアに最大許容荷重を超える荷物を載せないでください。 - リア側最大積載量: 30 kg / 66 lb - 最大けん引能力: 5,000N / 510 kg / 1,124 lb - 最大垂直荷重: 100N / 10 kg / 22 lb

警告		
		
516008675		

ラベル7 - ヨーロッパモデル

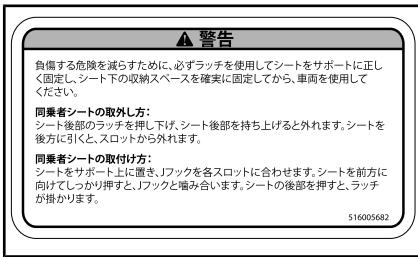
警告
<ul style="list-style-type: none"> • 回転しているトラックの後ろや近くに絶対に立たないでください。飛ばされた異物によって重傷を負う恐れがあります。 • 圧雪や氷を取り除くには、エンジンを停止して車両を横向けにして、車両に付属のレンチを使用してください。
516007583

ラベル8 - 北米モデル

警告

516007584

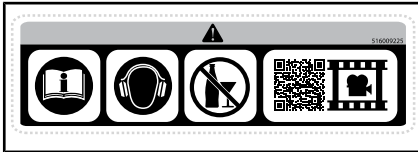
ラベル8 - ヨーロッパモデル



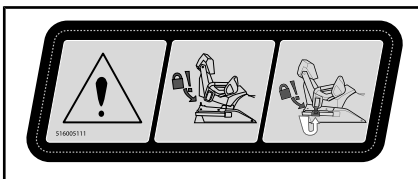
ラベル9



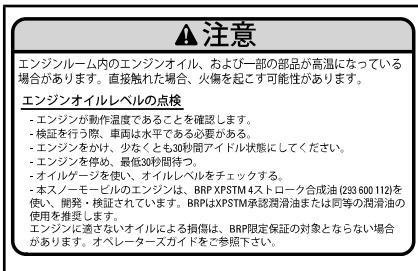
ラベル14



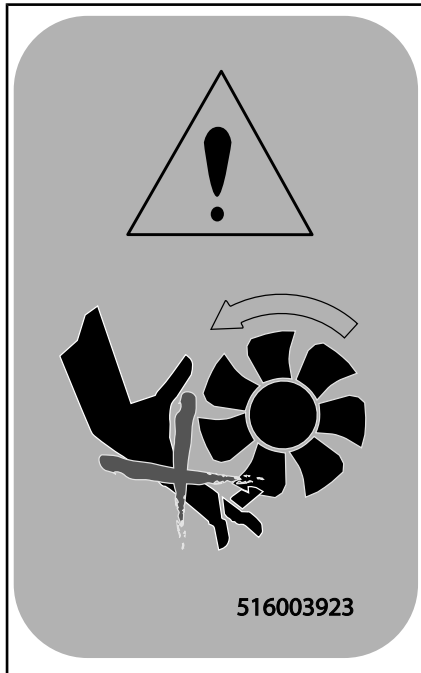
ラベル10 - ヨーロッパモデル



ラベル11



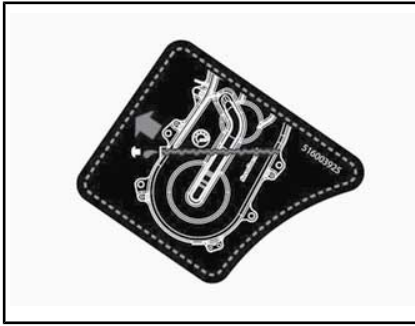
ラベル12 - 600および900 ACEモデル



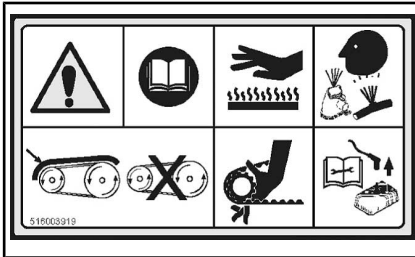
ラベル15 - ヨーロッパモデル



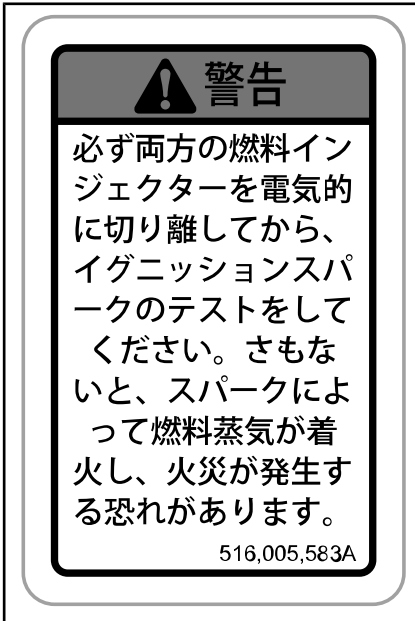
ラベル13 - E-TECモデル



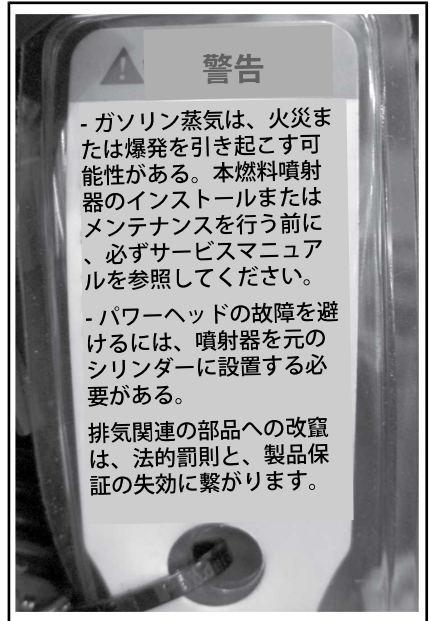
ギヤボックスオイルの確認 - ヨーロッパモデル



プーリーガードについて - ヨーロッパモデル



フューエルインジェクター - E-TECモデル



フューエルインジェクター - E-TECモデル

適合ラベル

EPA適合ラベル



代表例 - 適合ラベル - エンジンコンパートメント内の表示

SSCCラベル

スノーモービルの安全規格は、BRPがその誇りある会員である、スノーモービル安全認証委員会 (SSCC) によって採用されました。スノーモービルこれらの標準に適合しているという保証は、車両の右側垂直部にある認証ラベルを見れば簡単に確認できます。

以下のラベルは、独立試験機関によってSSCC安全規格への適合が確認されたことを示しています。



トンネル上の表示

技術情報ラベル



注意

- 騒音規制に準拠するため、このエンジンはエアインテークサイレンサーとともに動作するように設計されています。
- エアインテークサイレンサーを使用せずに操作したり、エアインテークサイレンサーが正しく取り付けられていないと、エンジンが損傷する場合があります。

516004572

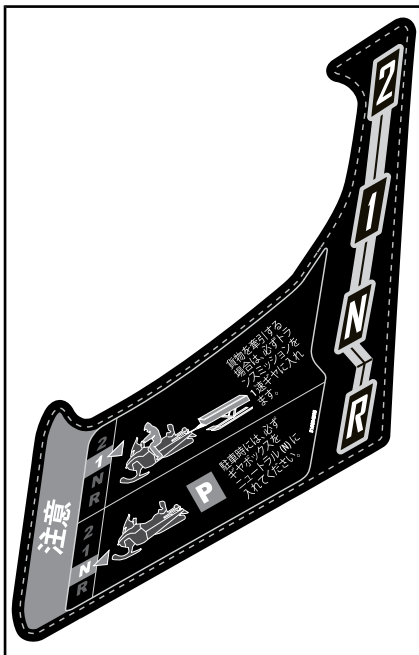
ラベル1 - E-TECモデル

注

このスノーモービルのエンジンは、BRP XPS™ 認定潤滑油の使用を条件として開発され、検証が行われています。BRPでは、当社のXPS™ 認定潤滑油または同等品を使用するように推奨しています。このエンジンに適していないオイルが原因で生じた損傷には、BRPの限定保証が適用されない場合があります。オペレーターズガイドを参照してください。

516007443

エンジンコンパートメント内の表示



ラベル3



ラベル4



燃料キャップ上の表示 - 600 HO E-TECエンジン (RONオクタン価が表示される国の場合)



燃料キャップ上の表示 - 550F、600 ACEおよび900 ACEエンジン (ポンプにAKI (RON+MON)/2オクタン価が表示される国の場合)



燃料キャップ上の表示 - 600 HO E-TECエンジン (ポンプに AKI (RON+MON)/2オクタン価が表示される国の場合)



燃料キャップ上の表示 - 550F、600 ACEおよび900 ACEエンジン (RONオクタン価が表示される国の場合)

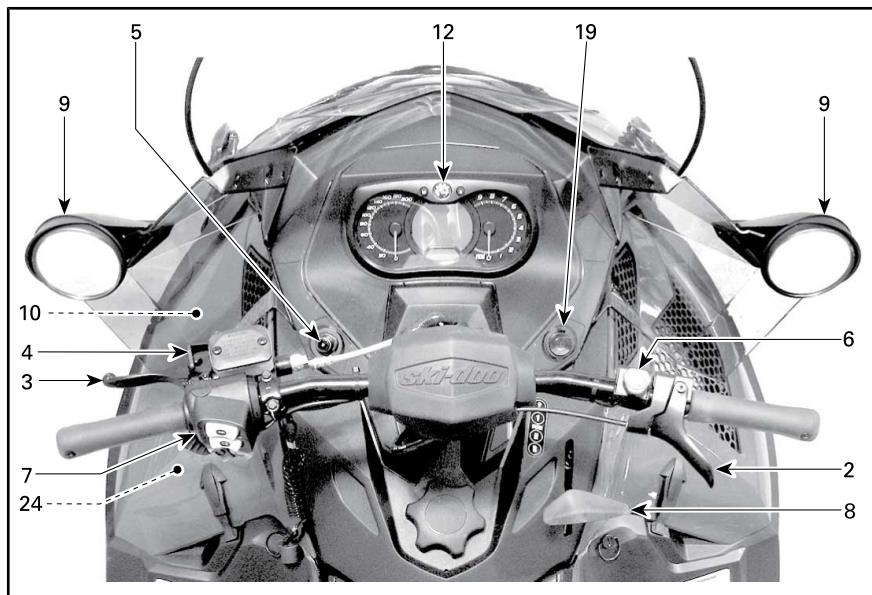
**このページは
意図的に空白になっています**

車両についての情報

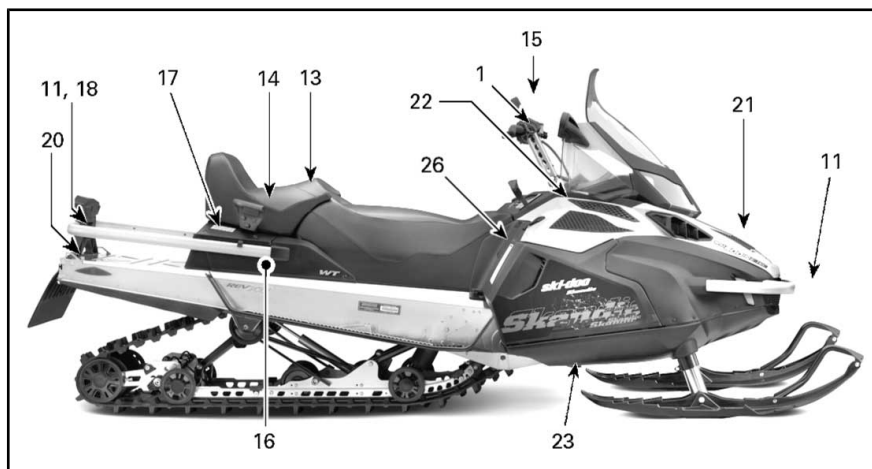
コントローラー類、計器類および装置

注：機能の一部はご使用のモデルに該当しない、またはオプションである可能性があります。

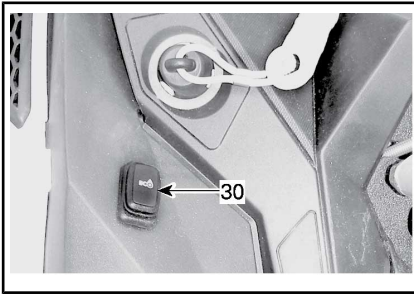
注：一部の車体の警告ラベルは図に表示されていません。車両の警告ラベルの情報については「車両警告ラベル」のサブセクションを参照してください。



代表例



代表例



代表例 - 燃料タンク左側 - 600 ACEおよび900 ACEのみ

1) ハンドルバー

ハンドルバーはスノーモービルの操舵を制御します。ハンドルバーが右または左に回転するとき、スキーは右または左に回転して、スノーモービルを操舵します。

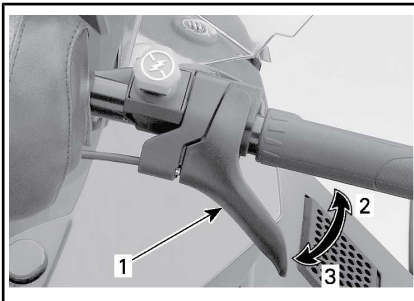


高速で後退しながら旋回すると、安全と制御の喪失につながる恐れがあります。

2) スロットルレバー (600 ACEおよび900 ACEを除くすべてのモデル)

スロットルレバーはハンドルバーの右端にあります。

親指で作動するようにできています。レバーを押すと、エンジン回転数が上昇します。レバーを放すと、自動的にアイドリング回転数になります。



代表例

1. スロットルレバー
2. 加速時
3. 減速時

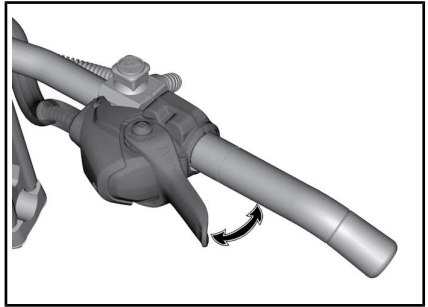


エンジンを始動するたびに、スロットルレバーの動作をテストしてください。レバーは、離された後に、元の位置に戻る必要があります。そうでない場合、エンジンを始動できません。

スロットルレバー (600 ACEおよび900 ACE)

スロットルレバーはハンドルバーの右端にあります。

親指または他の指によって作動される様に設計されています。レバーを押すと、エンジン回転数が上昇します。レバーを放すと、自動的にアイドリング回転数になります。



代表例



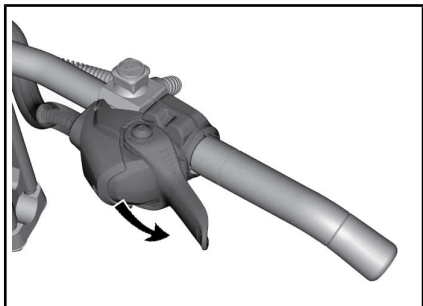
エンジンを始動するたびに、スロットルレバーの動作をテストしてください。レバーは、離された後に、元の位置に戻る必要があります。そうでない場合、エンジンを始動できません。

スロットル位置を親指から他の指に切り替える

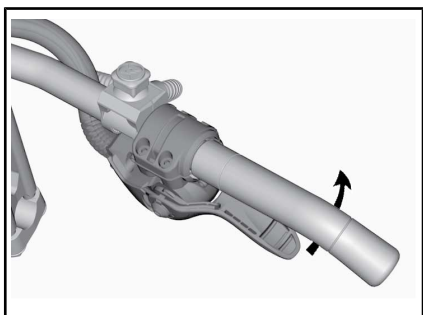
注意 危険な状況を起こす可能性があります。スロットル位置を変更する前には、スノーモービルを停止・固定することを強くお勧めいたします。

親指(サムスロットル位置)から他の指のスロットル位置(フィンガースロットル位置)に切り替える際、選択できる位置は3つあります。最も適切なのはライダーが好む位置ですが、こ

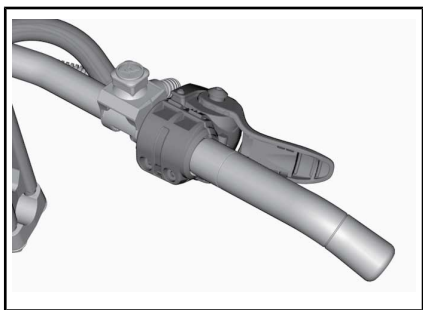
れは、走行スタイルと環境に直接関係します。



サムスロットル位置：押し下げてスロットルハウジングを回す



希望する場合は、スロットルハウジングを引き続き回す



フィンガースロットル位置

⚠️ 注意

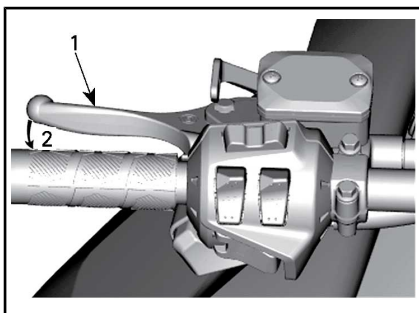
- フィンガースロットル位置を使用する際、ミトンではなく手袋を使うことを強くお勧めします。
- トレール外の、密林などで走行する際、フィンガースロットル位置を避けることをお勧めします。

スロットル位置を親指位置に戻す手順は上記の手順の逆となります。

3) ブレーキレバー

ブレーキレバーはハンドルバーの左端にあります。

レバーを引くとブレーキがかかります。レバーを離すと、自動的に解除位置に戻ります。制動効果は、レバーにかかる圧力と、地面の種類と雪の深さに比例します。



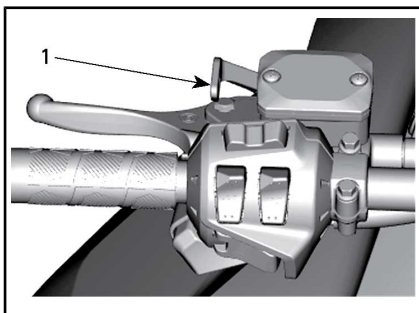
代表例

1. ブレーキレバー
2. ブレーキをかける

4) パーキングブレーキレバー

パーキングブレーキレバーはハンドルバーの左端にあります。

パーキングブレーキは、スノーモービルを駐車する場合、必ず使用してください。



代表例

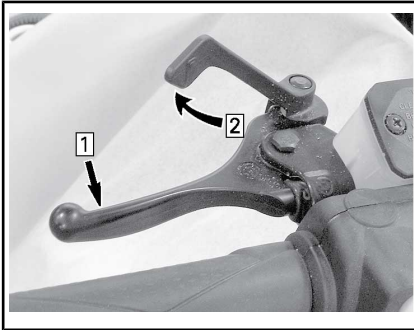
1. パーキングブレーキレバー

警告

スノーモービルを動作させるときは、パーキングブレーキが完全に解除されていることを確認します。車両で走行するとき、レバーを引き続けると、ブレーキパッドが引っ張られることになり、その結果ブレーキシステムが損傷し、制動能力の喪失や火災が発生する恐れがあります。

パーキングブレーキをかける

ブレーキをかけ続けてから、図に示すように、パーキングブレーキレバーを使用してブレーキレバーをロックします。



代表例 - エンジンメカニズム

- 手順 1: 通常どおりブレーキをかけて、そのまま保持する
- 手順 2: パーキングブレーキレバーを使用して、ブレーキレバーをロックする

パーキングブレーキを解除する

ブレーキレバーを引きます。パーキングブレーキレバーは自動的に元の位置に戻ります。走行する前に必ずパーキングブレーキを解除します。

5) エンジンカットオフスイッチ

エンジンカットオフスイッチはコンソールの左側に設置されています。

車両の動作を可能にするために、テザーコードキャップは、しっかりエンジンカットオフスイッチに取り付けておいてください。

警告

エンジン始動前に、必ずテザーコードハトメを衣服に取り付けておいてください。

エンジンカットオフスイッチのテザーコードキャップを引くと、エンジンが停止します。

D.E.S.S. (デジタル暗号化セキュリティシステム)

600 ACE、900 ACEおよび600 HO E-TECモデル

エンジン始動後、設定済みD.E.S.S.キー(テザーコードキャップ)が正しくエンジンカットオフスイッチに取り付けてあれば、ブザー音が2回鳴ります。さらにブザー信号が鳴った場合、モニターリングシステムにD.E.S.S.故障コード情報がないか確認してください。

テザーコードキャップにはD.E.S.S.キーが付いていて、それはお客様とそのスノーモービルに従来型のロックキーに等しいセキュリティを提供します。

D.E.S.S.キーは、恒久的に記憶されている一意のデジタルコードを備えている電子チップを内蔵しています。

正規Ski-Dooディーラーは、お買い求めのスノーモービルがテザーコードキャップのD.E.S.S.キーを認識して、車両の操作が可能になるように、D.E.S.S.を設定しました。

D.E.S.S.を設定していない別のテザーコードを使用する場合、エンジンは始動しますが、車両を動かすドライブプリーリー連結速度には達しません。

テザーコードキャップに泥や雪が付いていないことを確認してください。

D.E.S.S. 柔軟性

正規Ski-Dooディーラーは、スノーモービルのD.E.S.S.を、最多8個の異なるキーを受け付けるように設定できます。

当社は、正規Ski-Dooディーラーから追加のテザーコードを購入することを推奨します。2個以上のD.E.S.S.を装備するSki-Dooスノーモービルを所有している場合、正規Ski-Dooディーラーは、そのそれぞれが他の車両のD.E.S.S.キーを受け付けるように設定できます。

RF D.E.S.S.キータイプ (600 ACE / 900 ACEおよび600 HO E-TECモデル)

1種類のキーを使用できます：

- ノーマルキー

キーのタイプを簡単に見分けられるように、テザーコードの色が異なっています。

キーのタイプ	色
通常	グレー



所定の位置

6) 緊急エンジン停止スイッチ

緊急エンジン停止スイッチはハンドルバーの右端にあります。

緊急状況において、緊急停止スイッチを使用する。

エンジンを停止するには、スイッチを押してください(オフ位置)。

すべてのスノーモービルオペレーターは、最初の遠出のときに緊急エンジン停止スイッチを複数回使用し、またその後エンジンを止めるときにはいつでも同スイッチを使用して、その機能に習熟してください。そのようにすれば、エンジン停止手順が反射行動になり、緊急エンジン停止スイッチを使用することが必要な緊急事態に対するオペレーターの心構えを作ります。



オフ位置

エンジンを始動するには、スイッチはON位置(アップ)になければなりません。



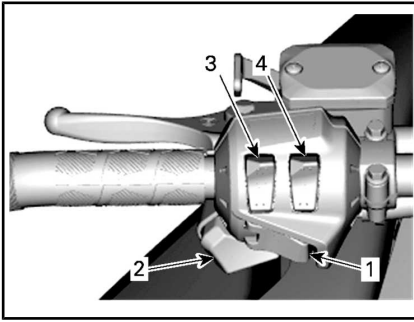
警告

不具合が疑われる緊急事態のためにスイッチを使用した場合、エンジンを再始動する前に不具合の原因を特定し、不具合を解消してください。整備については正規 Ski-Doo デイラーに相談してください。

7) 多機能スイッチ

E-TECおよびACEモデル

多機能スイッチはハンドルバーの左側にあります。

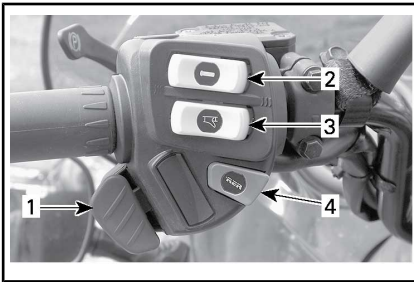


550Fを除くすべてのモデル

1. スタートボタン
2. ヘッドライトディマースイッチ
3. グリップヒータースイッチ
4. スロットルレバーヒータースイッチ

550F

多機能スイッチはハンドルバーの左側にあります。



550Fモデル

1. ヘッドライトディマースイッチ
2. グリップヒータースイッチ
3. スロットルレバーヒータースイッチ
4. スタートボタン

スタートボタン

押してエンジンを始動します。使用上の諸注意のサブセクションのエンジン始動手順を参照してください。

ヘッドライトディマースイッチ

押してハイまたはロービームを選択します。エンジンが動作しているときは、ライトが自動で点灯します。

ヒーター付きグリップとスロットルレバースイッチ

E-TEC

注：1,900 rpm未満では、グリップヒーターまたはスロットルレバーヒーターの能力が50%に制限されます。

600 ACE

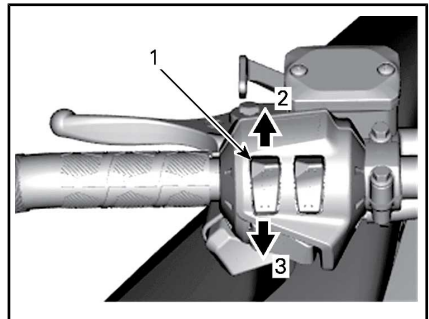
注：グリップヒーターまたはスロットルレバーヒーターは、エンジンが1,900 rpmを超えると作動します。

全モデル

手を快適な温度に保つには、スイッチを必要なだけ押して温度の強弱を選択します。

グリップヒータースイッチ

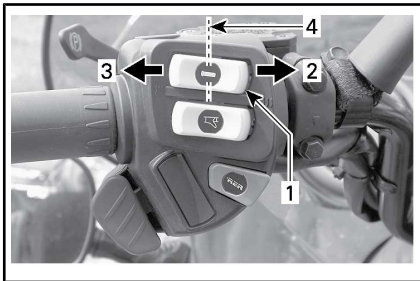
E-TECおよびACEモデル



代表例

1. グリップヒータースイッチ
2. 温度を上げる
3. 温度を下げる

550Fモデル

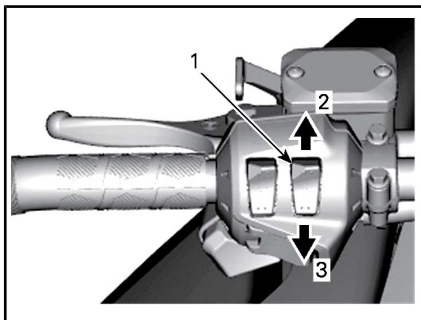


代表例

1. グリップヒータースイッチ
2. 熱い
3. 暖かい
4. Off

スロットルレバーヒータースイッチ

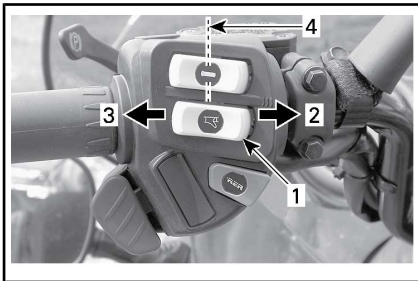
E-TECおよびACEモデル



代表例

1. スロットルレバーヒータースイッチ
2. 温度を上げる
3. 温度を下げる

550Fモデル



代表例

1. スロットルレバーヒータースイッチ
2. 熱い
3. 暖かい
4. Off

8) ギヤシフトレバー

このレバーを使用してギヤを選択します。ギヤボックスには、2つの前進ギヤと1つのリバースギヤ、そしてニュートラル位置があります。

詳細については、使用上の諸注意のギヤボックスの操作を参照してください。

注：ニュートラルからリバースギヤに動かすには、ギヤシフトレバーを押し下げる必要があります。

9) 調整式ミラー

どのミラーも、ミラーガラスを軽く回すことでオペレーターの好みの位置に調整することができます。



車両を安全な場所に停止させてから、調整してください。

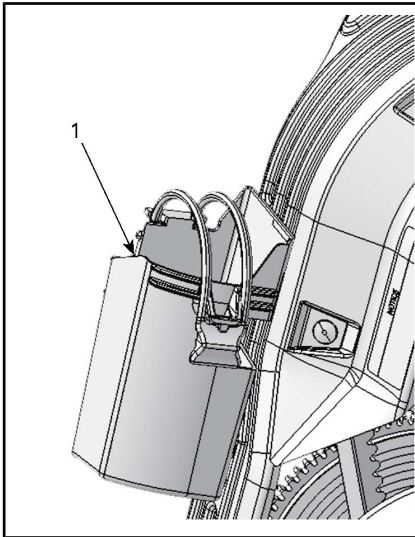
10) 車載工具

車両には、基本的なメンテナンスを行うための工具を含む車載工具があります。

工具キットはエンジンコンパートメントのプーリーガードに設置されています。

注記 ドライブベルトやドライブプーリーとの接触を避けるために、工具キットが正しく固定されていることを確認してください。

工具キットのサポートをプーリーガードから外すには、プーリーガードの下にあるタブのロックを外し、工具キットサポートを前方に引くことで解除できます。



代表例

1. 車載工具

11) フロントバンパーおよびラックレール

スノーモービルを手で持ち上げるときにはいつでも使用します。

⚠️注意 適切な方法で持ち上げてください。特に脚力を利用してください。あなたの体力的な限界を超える場合、車両のどちら側を持ち上げるのはお避け下さい。可能であれば、適切なリフト装置を使用するか、持ち上げる力を分担してもらうために人に手伝ってもらいます。



代表例

1. フロントバンパー



代表例

1. リアラックレール

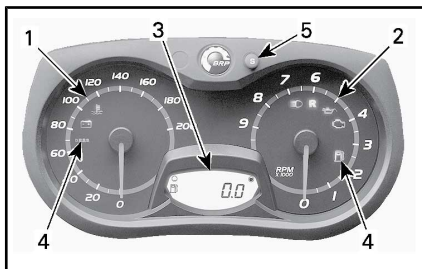
注記 スノーモービルを引っ張るまたは持ち上げるためにスキーを使用しないでください。

12) ゲージ

⚠️警告

車両走行中には、決して多機能デジタルゲージを調整または機能設定しないでください。

ゲージの説明



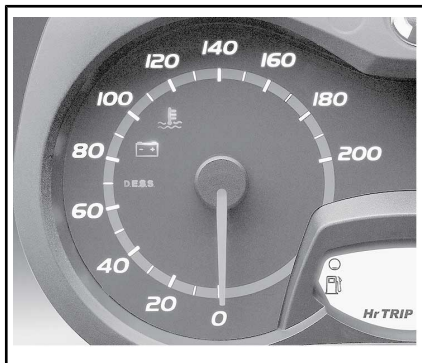
アナログ/デジタルゲージ (標準)

1. スピードメーター
2. タコメーター (rpm)
3. ゲージデジタルディスプレイ
4. 計器類パイロットランプ
5. ゲージセット「S」ボタン

注：ゲージは工場であらかじめヤードポンド単位に設定されていますが、メートル単位に変更することもできます。単位の設定については、正規Ski-Dooディーラーにお問い合わせください。

1) スピードメーター

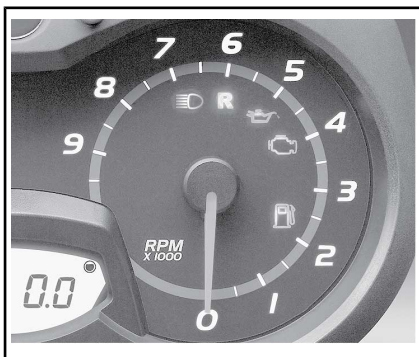
車速を計測します (単位はマイル/hまたはkm/h (設定による))。



ゲージの左側

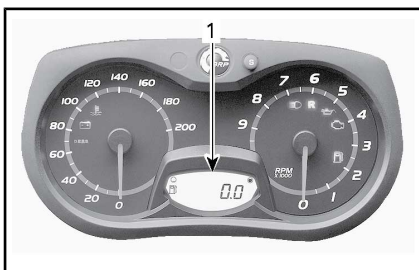
2) タコメーター (rpm)

1分当たりのエンジン回転数 (rpm) を計測します。メーター上の数字を1,000倍した値が実際の回転数です。



ゲージの右側

3) デジタル表示



1. デジタル表示

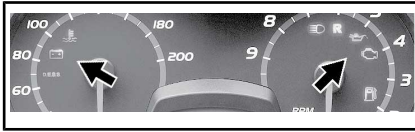
警告

車両走行中には、絶対に多機能デジタルゲージの調整や機能設定を行わないでください。

多機能ディスプレイを使用して、次を行います：

- 電源投入時のウェルカムメッセージの表示(WELCOME)
- キー認識メッセージの表示(KEY)
- オペレーターの選択によるさまざまな表示の提供
- 様々な機能または動作モードの起動または変更
- 機能の起動やシステムの故障に関するスクロールメッセージの表示
- 故障コードの表示。


4) パイロットランプおよびメッセージ



通常のパイロットランプの情報については下の表を参照してください。異常時のパイロットランプの詳細はモニターリングシステムのセクションを参照してください。

代表例 — パイロットランプ

パイロットランプオン	ブザー	説明
	5分ごとに4回の短いブザー音	2ストロークエンジンの場合：噴射オイル残量が少なくなっています。安全な場所に車両を止めてから、噴射オイルリザーバーにオイルを補充します。 4ストロークエンジンの場合：エンジンオイル圧の低下。安全な場所に車両を止めてから、オイルレベルを点検します。適正レベルまで補充してください。オイルレベルが適正だった場合は、使用を中止して、正規Ski-Dooディーラーに相談してください。
	—	燃料残量が少なくなっています。燃料レベル表示がバー1本だけになっています。可能な限りすぐに燃料タンクに燃料を補充してください。
	長いブザー音がゆっくり繰り返し鳴る	リバースが選択されています。
	3回の短いブザー音	リバースが作動しませんでした。再試行してください。
	—	ハイビームヘッドライトが選択されています。
ACEのみ		
	—	ECOモードが選択されています。
	—	標準モードが選択されています。

パイロットランプ オン	ブザー	説明
	—	スポーツモードが選択されています。

5) セット (S) ボタン

ゲージ多機能ディスプレイ内の移動、調整またはリセットを行うためのボタンです。

設定を記憶させるには、エンジンを作動させなければなりません。

ゲージの特長

数値表示で使用可能なインジケーター				
機能	WT 550F	WT 600 HO E-TEC	WT 600 ACE	WT 900 ACE
A) オドメーター	X	X	X	X
B) トリップメーター「A」 または「B」	N.A.	X	X	X
C) 走行時間メーター	N.A.	X	X	X
D) 燃料レベル	X	X	X	X
E) E-TECエンジン保管モード	N.A.	X	N.A.	N.A.

X = X は標準機能を示す
 Opt = オプションとして利用できる機能
 N.A. = 利用不可

数値表示で使用可能なインジケーター		
機能	SWT 600 HO E-TEC	SWT 900 ACE
A) オドメーター	X	X
B) トリップメーター「A」または「B」	X	X
C) 走行時間メーター	X	X
D) 燃料レベル	X	X
E) E-TECエンジン保管モード	X	N.A.

数値表示で使用可能なインジケータ		
機能	SWT 600 HO E-TEC	SWT 900 ACE
X = X は標準機能を示す Opt = オプションとして利用できる機能 N.A. = 利用不可		

インフォメーションセンターに電源を入れたときは、数値表示は前回選択していた表示を示します。

A) オドメーター

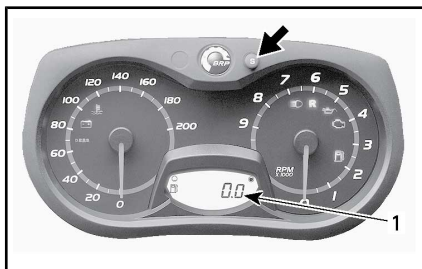
総走行距離を記録します。

550F

オドメーターはデジタルディスプレイに表示されます。

600 HO E-TECおよび600 ACEモデル

セット (S) ボタンを押して、オドメーターモードを選択します。

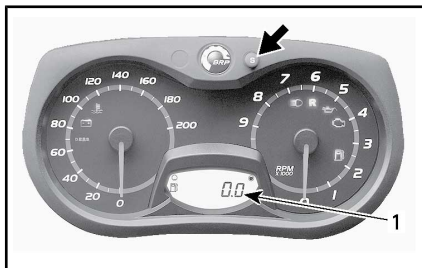


1. オドメーター (km/mi) モード

B) トリップメーター「A」または「B」

トリップメーターは、リセットされた時点からの走行距離を記録します。

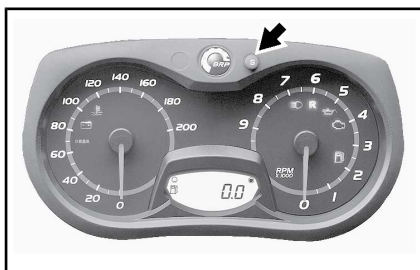
セット (S) ボタンを押してトリップメーター (TRIP A/TRIP B) モードを選択します。



1. トリップメーター (TRIP A/TRIP B) モード

セット (S) ボタンを押したままにしてリセットします。

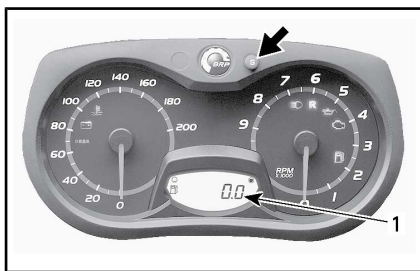
注： E-TECモデルでは、TRIP Bモードをリセットすると総燃料消費量もリセットされます。



C) 走行時間メーター

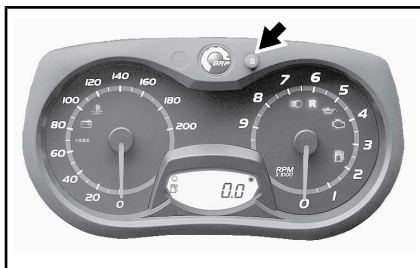
電気システムのリセット以降の、電気システムが動作しているときの車両の走行時間を記録します。

セット (S) ボタンを押して、走行時間メーター (HiTRIP) モードを選択します。



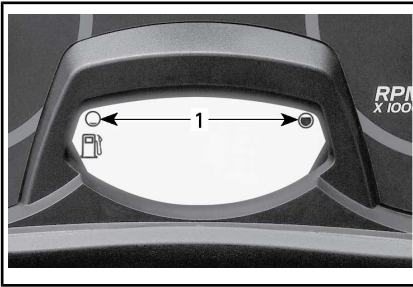
1. 走行時間メーター (HiTRIP) モード

セット (S) ボタンを押したままにしてリセットします。



D) 燃料レベル

棒状のゲージによって、燃料タンク内の残量を常時表示します。



燃料レベル

1. 動作範囲

E) E-TECエンジン保管モード

保管モードの手順が始まると、OILが表示されます。

13) 同乗者 (1+1) シート

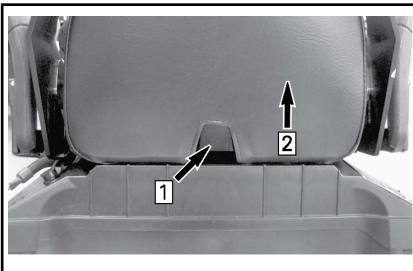
1+1同乗者シートが標準装備として付属します。

警告

乗車中、同乗者は常に足をフットレストにしっかり置き、手でグリップを掴んでください。上記身体基準を満たすことは、同乗者の身体の安定を確保し、放り出される危険を低減するために重要です。

同乗者シートの取り外し

1. ラッチタブを押し込んで、シート後部を持ち上げます。



手順 1：タブを押す

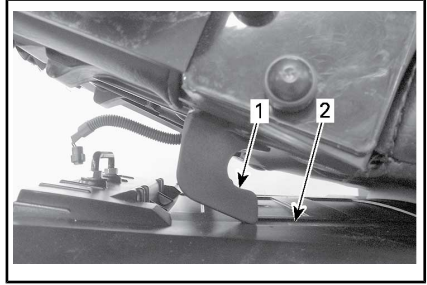
手順 2：シート後部を持ち上げる

2. シートを後方にスライドさせ、シートは脇へ置いておきます。

同乗者シートの取り付け

1. 同乗者シートを、前方を向いた状態にしてストレージコンパートメントリッド上に置きます。

2. 同乗者シートを前方に若干傾けて、両方のシートフックをストレージコンパートメントリッドのスロット穴にかけます。



1. シートフック
2. スロット穴
3. 同乗者シートを運転者シートの方に向けて押し、後部をしっかり押し下げて、同乗者シートを所定位置にロックします。

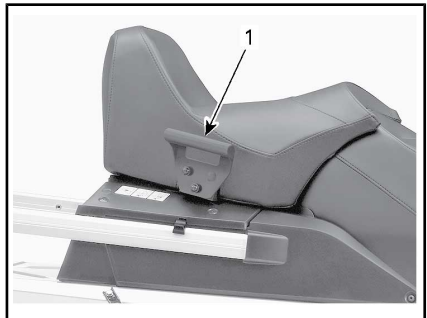
注：このとき、カチッという感覚がはっきりと感じられます。強く引いてラッチがかかっていることを確かめて、シートが固定されていることを再度確認してください。

警告

走行前にシートがしっかり固定されていることを確認します。

14) 同乗者用グリップ

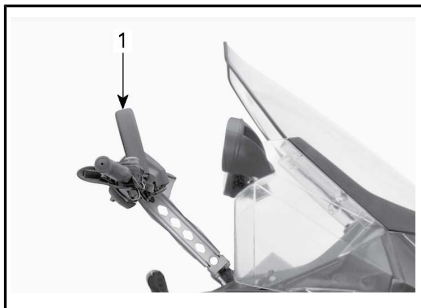
同乗者シートの両側には固定グリップがあります。



1. 同乗者用グリップ

15) マウンテンストラップ

マウンテンストラップは、斜面横断時にオペレーターがつかめる場所となります。



代表例

1. マウンテンストラップ

⚠ 警告

このマウンテンストラップは、けん引、持ち上げなど、低速走行での荷重移動・テコ入れ以外の用途では使用しないでください。

16) オペレーターズガイド

オペレーターズガイドはフロントストレージコンパートメント内にあります。

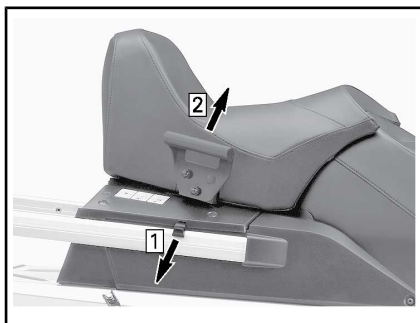
17) ストレージコンパートメント

ストレージコンパートメントは運転席の後ろにあります。

⚠ 警告

ストレージコンパートメントを正しく固定してください。鋭利な物や重量物、壊れやすい物を入れないでください。

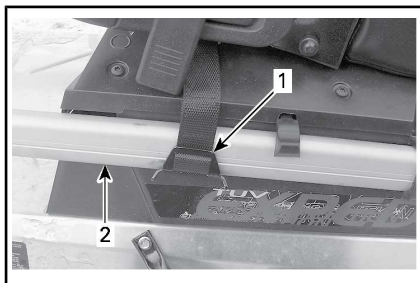
リッドを開けるには、ラバータブを横に引いたままにして、リッドまたは同乗者シート（取り付けられている場合）の右側を持ち上げます。



- 手順 1: ラバータブを引く
手順 2: 右側を持ち上げる

リッドを閉じるときは、リッドが固定されるまで下に押し下します。

また、同乗者シートが取り付けられているときは、図のようにリテーニングストラップをリアラックレールに掛けます。



代表例

1. リテーニングストラップ
2. リアラックレール

⚠ 注意 同乗者シートが取り付けられた状態でリッドを閉じるときは、リテーニングストラップで固定してください。

18) リアラック

⚠ 警告

リアラックに乗せる物はすべて正しく固定する必要があります。壊れる可能性のある物は載せないでください。過度に重い物をリアラックに載せると操作性を損なう可能性があります。

警告

積載重量に合わせて必ずサスペンションを調整してください。このラックの最大積載量は30kg (66lb)です。積載中には、低速で走行してください。スピードバンプは避けてください。

19) 12Vの電源ソケット

12ボルト電源ソケットが前方のステアリングコラム付近に取り付けられています。

この電源ソケットには12Vの電気製品を接続することができます。

20) ヒッチ

けん引物をけん引するには、けん引バーとともにヒッチを使用してください。

けん引物をヒッチに取り付けるときは、必ずメーカーの推奨事項を参照してください。

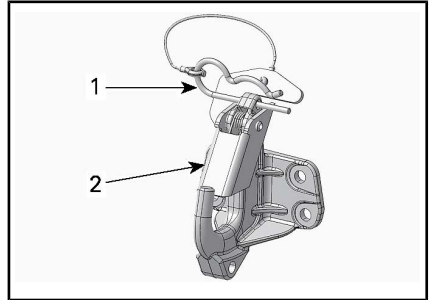
注：許容重量を調べるには、車両のデカルを参照してください。

警告

絶対にロープでけん引物をけん引しないでください。剛体の高いけん引バーを必ず使用してください。ロープを使用すると、けん引物とスノーモービルが衝突する恐れがあります。急減速時や下り斜面では転倒する可能性があります。

Jタイプヒッチ (ヨーロッパモデル)

けん引物の取り付け



1. ヘアピンクリップ
2. 安全タブ

1. ヘアピンクリップを取り外します。
2. けん引物側のアタッチメント穴をヒッチフックに合わせてます。
3. けん引物を押し、安全タブがアタッチメント穴に通るようにします。
4. ヘアピンクリップを使用して安全タブを固定します。

けん引物の切り離し

1. ヘアピンクリップを取り外します。
2. 安全タブを前方に押し、けん引物側のアタッチメントがヒッチから自由に動くようにします。
3. けん引物側のアタッチメントを離します。
4. ヘアピンクリップを取り付けます。

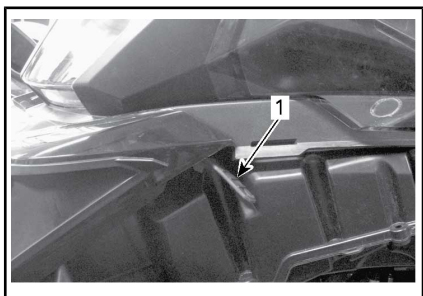
21) フード

警告

車両からフードが外された状態では、絶対にエンジンを動作しないでください。

フードの取り外し

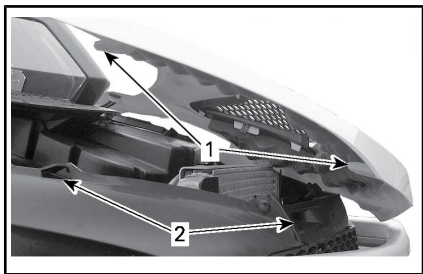
1. このサブセクションで説明したように上部サイドパネルを取り外します。
2. 両側のラバー固定具を外します。



1. ラバー固定具
3. フードを前方にスライドさせて、タブをスロット穴から外します。

フードの取り付け

1. フード前方および中央にあるタブを下部のパンスロット穴に掛けます。



代表例

1. フードのタブ
2. 下部のパンスロット穴
2. フードをヘッドライトの方に向けて止まるまでスライドさせます。
3. ラバー固定具を掛けます。

22) 上部サイドパネル

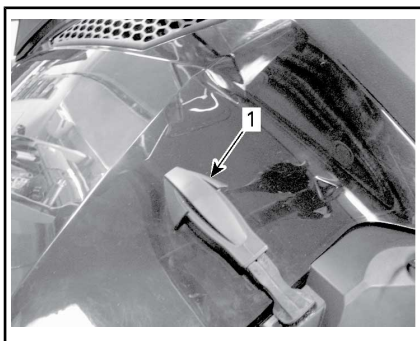


警告

サイドパネルを開いたまま、または車両から取り外したまま、決してエンジンを動作させないでください。

上部サイドパネルの取り外し

1. ラバー固定具を外します。

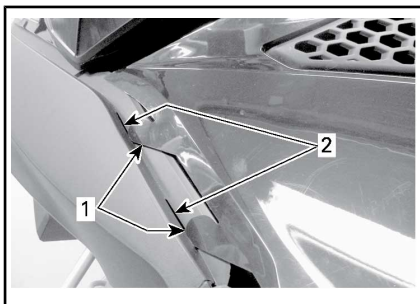


代表例

1. ラバー固定具
2. パネル後部を持ち上げて、コンソールからプラスチック製のタブを外します。
3. パネルを後方にスライドさせます。

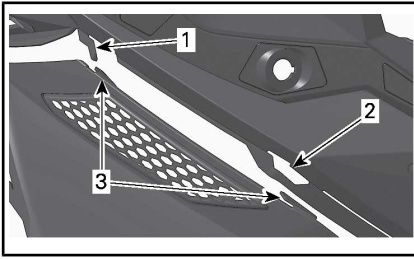
上部サイドパネルの取り付け

1. パネル下側のタブを下部のパンスロット穴に挿入します。



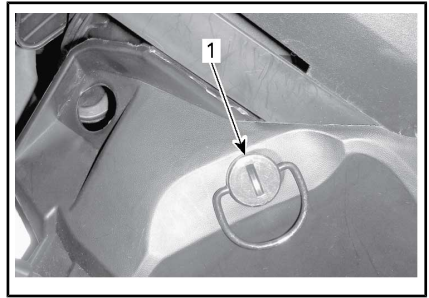
代表例

1. パネル下側のタブ
2. 下部のパンスロット穴
2. パネル中央上側のタブをコンソールに掛けます。

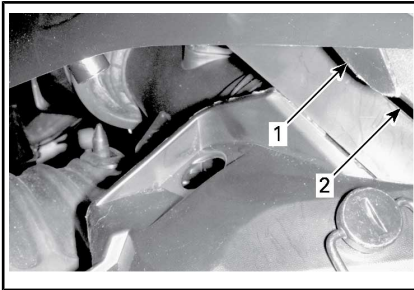


代表例

1. コンソールのフック
2. コンソールのスロット穴
3. パネル中央のタブ
3. 後方のタブをコンソールのスロット穴に挿入します。



1. クリップ
3. ロックタブを押したままにしてパネルを上側後方に引きます。



代表例

1. 後方のタブ
2. コンソールのスロット穴
4. ラバー固定具を掛けます。



1. ロックタブ

23) 下部サイドパネル

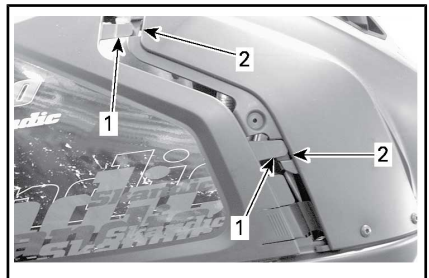


警告

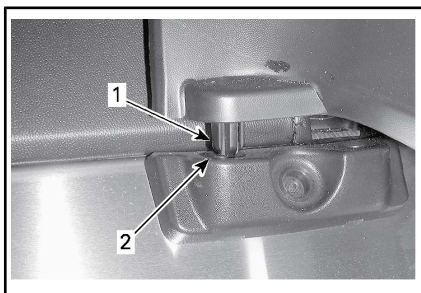
サイドパネルを開いたまま、または車両から取り外したまま、決してエンジンを動作させないでください。

下部サイドパネルの取り外し

1. 上述のように上部サイドパネルを取り外します。
2. クリップを反時計方向に1/4回転回してロックを解除します。



1. パネル前側のタブ
2. 下部のパンスロット穴
2. パネル下側のタブを下部のパンスロットに挿入します。
3. パネルを前方に押します。
4. パネルダウエルをトンネル穴に挿入します。



1. パネルダウエル
2. トンネル穴
5. クリップを時計方向に1/4回転回してロックします。

24) ドライブベルトガード

ドライブベルトガードの取り外し



警告

以下の場合、絶対にエンジンを作動させないでください。

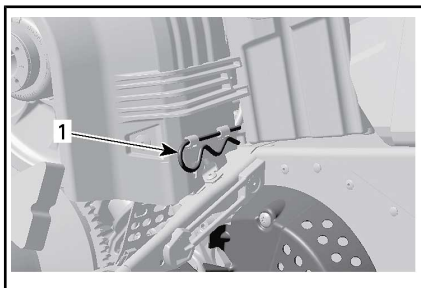
- シールドとドライブベルトガードがしっかり取り付けられていない。
- フードやサイドパネルが開いている、または取り外されている。

エンジンが動作している間は、決して可動部分の調整をしないでください。

テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜きます。

左側サイドパネルを取り外します。このサブセクションの手順を参照してください。

リテーニングピンを取り外します。



代表例

1. 取り付けピン

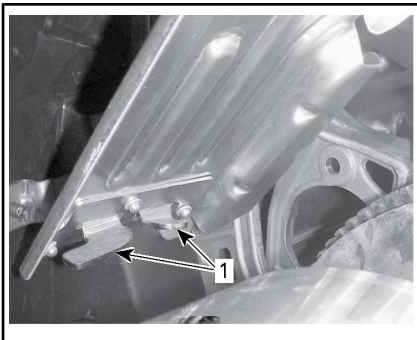
ドライブベルトガード後部を持ち上げ、ガードを外に回転することで前側タブから解除します。

ドライブベルトガードの取り付け

ドライブベルトガードを再設置する際、ガードの断面をスノーモービルの全部に位置付ける。

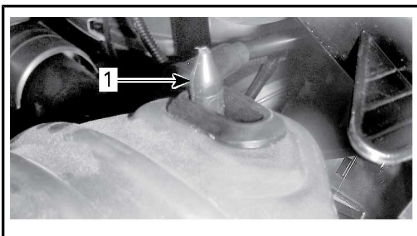
ドライブベルトガードの左前側スロットを最も長いタブの上に配置します。

ガードを内側に傾け、右側の最短タブに噛合わせる。



1. タブ

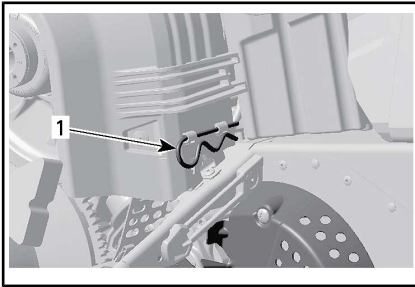
グロメットをリテーニングロッドに取り付けます。



1. リテーニングロッド

ドライブベルトガードの後部をリテーナーの上にセットし、リテーニングピンを使用してガードを固定します。

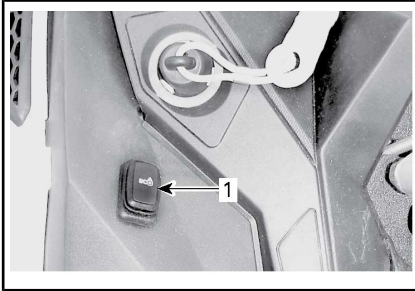
注：ドライブベルトガードは、意図的にわずかに大きく製作することでピンとリテーナーの張力を維持し、過度の騒音と振動を防止しています。再び取り付けるときは、この張力を維持することが重要です。



1. 取り付けピン

25) ECO/標準/スポーツモードスイッチ（600ACEおよび900ACEのみ）

モードスイッチは、燃料タンクの左側にあります。



代表例 - 燃料タンクの左側

1. モード切り替え

モードスイッチは、ECO/標準/スポーツモードを作動/停止するのに使用します。

詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

26) リワインドスターターハンドル（装備されている場合）

スノーモービルの右側に自動巻き込み型があります。メカニズムを作動させるには、抵抗が感じられるところまでハンドルをゆっくり引いてから、勢いよく引っ張ります。ゆっくりハンドルを放します。

注：リワインドスターターによりエンジンに送ることができる最大トルク

は、80N・mです。ロープに使用できる最大限の力は、2,200 Nです。

燃料およびオイル

燃料に関する要件

注記 必ず新しいガソリンを使用してください。ガソリンは酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の喪失、およびガム質やワニスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷することがあります。

アルコール燃料の混合は、国および地域によって異なります。車両は、推奨燃料を使用して動作するように設計されていますが、次のことに注意してください。

- 国の規制によって定められた割合を超えるアルコールを含んだ燃料の使用は、推奨されていません。使用した場合、燃料システムコンポーネントに次のような問題が発生することがあります。
 - 始動および操作時の困難。
 - ゴムまたはプラスチック部品の劣化。
 - 金属部品の腐食。
 - エンジンの内部部品の損傷。
- ガソリンのアルコール含有量が国の規制を超えていると疑われる場合は、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか頻りに点検してください。
- アルコールを混ぜた燃料は水分を引き寄せて保持するため、燃料の相分離が生じ、エンジン性能の問題やエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

10%以下のエタノールを含む無鉛ガソリンを使用してください。ガソリンは次の最低オクタン値を満たす必要があります：

燃料の種類	エンジン	最低オクタン値
エタノールを含まない燃料	550F 600 ACE 900 ACE	87 AKI (RON+MON)/2 92 RON
	600 HO E-TEC	91 AKI (RON+MON)/2 95 RON
10%以下のエタノールを含む可能性のある燃料	550F 600 HO E-TEC 600 ACE 900 ACE	91 AKI (RON+MON)/2 95 RON 

注記 他の燃料を試さないでください。不適切な燃料を使用すると、エンジンまたは燃料システムの損傷を引き起こす場合があります。

注記 E85のラベルがある燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。

E15のラベルの燃料の使用は、U.S.EPA（米国環境保護庁）の規制により禁止されています。

燃料不凍添加剤

含酸素燃料を使用する場合、燃料ラインに不凍液や水分吸収液を追加する必要はありません。非オキシジェネート燃料を使用する場合、イソプロピル系のガソリンライン不凍液は、ガソリン40 Lに対して150 mlの割合で添加して使用できます。

この予防措置は、キャブレターや燃料システムコンポーネントに霜が付着し、条件によってはエンジンに重大な損傷を与えかねない危険性を減らすためのものです。

注：メチルヒドレート含有していないガソリンライン不凍液だけを使用してください。

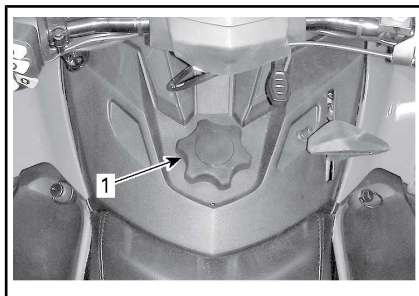
給油の手順

フューエルキャップを外して給油し、その後はフューエルキャップをしっかりと締め付けます。

警告

- 給油前に必ずエンジンを停止してください。キャップをゆっくりと開きます。
- 差圧が感じられた（燃料タンクキャップを緩めるときに笛のような音が聞こえた）場合、作業を続ける前に車両を点検または修理してください。
- 燃料は、一定の条件下で可燃性および爆発性を持ちます。
- 裸火を明らかにして燃料レベルを確かめるのは絶対にやめてください。
- 絶対に近くでタバコを吸ったり、炎や火花を発生させたりしないでください。
- 換気のよい場所で作業してください。
- 車両を温かい場所に停車する前に、絶対に燃料タンクに補充しないでください。温度上昇につれて、燃料が膨張し流出する可能性があります。
- 車両からこぼれた燃料は必ず拭き取ってください。

注：フューエルキャップが正しく取り付けられていない場合、シートに座ったり、寄りかかったりしないでください。



1. 燃料タンクキャップ

推奨オイル

550F

エンジン	推奨噴射オイル
550F	北欧諸国：2T気化プレミアム鋳物オイル (EUR) (619590103) (P/N 779276)または2T E-TEC合成オイル (EUR) (619590106) (P/N 779281)
	その他のすべての国：2T気化プレミアム鋳物オイル (293600117) (P/N 779119)または2T E-TEC合成オイル (293600132) (P/N 779126)

注記 本スノーモービルのエンジンは、推奨BRP XPS™オイルを使用して開発および検証が行われています。BRPでは、当社の推奨XPSオイルまたは相当品の使用を推奨しています。このオイル噴射型2ストロークエンジンに適していないオイルの使用によって起こる損害は、BRPの保証の対象にならない可能性があります。

XPS噴射用オイルが利用できない場合は、-40°Cで流動するAPI TC高品質低灰分2ストローク噴射用オイルを使用することもできます。

注記 NMMA TC-W、TC-W2またはTC-W3船外機用2ストロークエンジンオイルや2ストロークエンジン用無灰オイルを使用しないでください。

600 HO E-TEC

エンジン	推奨噴射オイル
600 HO E-TEC	北欧諸国：2T E-TEC合成オイル (EUR) (619590106) (P/N 779281)
	その他のすべての国：2T E-TEC合成オイル (293600132) (P/N 779126)

注記 本スノーモービルのエンジンは、推奨BRP XPS™オイルを使用して開発および検証が行われています。BRPでは、エンジン動作特性に対応するよう特別に配合された当社の推奨XPSオイルを使用するよう推奨しています。または、下記の潤滑油業界の仕様に適合するスノーモービル用の2ストロークオイルを使用してください：1) JASO FD (M345-2004) および 2) SAE Grade 4 (F/M 4)。これらの仕様は最低限のものであり、問題のない動作を保証するものではありません。このオイル噴射型2ストロークエンジンに適していないオイルの使用によって起こる損害は、BRPの保証の対象にならない可能性があります。

600 ACEおよび900 ACE

エンジン	推奨エンジンオイル
600 ACE 900 ACE	北欧諸国：4T 0W40 合成オイル (EUR) (619590114) (P/N 779286) その他のすべての国： 4T 0W40 合成オイル (293600112) (P/N 779139)

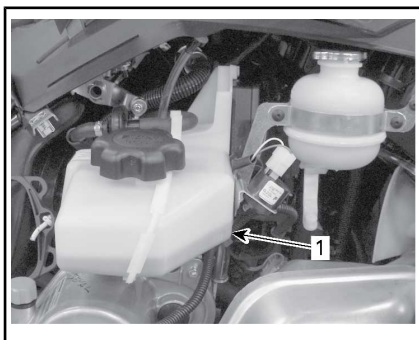
注記 本スノーモービルのエンジンは、BRP XPS™4ストローク用合成オイルを使用して開発および検証が行われています。BRPでは、当社のXPS合成オイルまたは相当品の使用を推奨しています。この4ストロークエンジンに適していないオイルの使用によって起こる損害は、BRPの保証の対象にならない可能性があります。

推奨オイルが入手できない場合は、API サービス等級SMの要件を満たすまたは超えるSAE 0W-40合成ベースオイルを使用してください。

噴射オイルレベル確認

噴射オイルリザーバーは右側パネルの背後にあります。オープニング手順用のコントローラー類、計器類および装置をご覧ください。

必ず噴射オイルリザーバー内に十分な量の推奨噴射オイルがあるようにしてください。



代表例

1. オイルリザーバー

注記 レベルを確認し、燃料を補給するたびにオイルを補充してください。

噴射オイルの補充

噴射オイルリザーバーキャップを取り外します。

噴射オイルを補充します。

キャップを取り付けて最後までしっかりと締めてください。

注：入れ過ぎないでください。リザーバーフィルターネックの最大量を示す部分を超えないようにしてください。

注記 オイルリザーバーキャップと燃料タンクキャップを間違えないでください。



こぼれたオイルを拭き取ります。熱せられている場合、オイルの引火性が高くなります。

慣らし期間

慣らし運転中の運転

この車両には、10 時間または500 km の慣らし運転期間が必要です。

慣らし運転期間後は、正規Ski-Dooディーラー、修理工場、ご自分で選んだ人による点検を受けてください。メンテナンスのセクションを参照してください。

エンジン

慣らし運転期間中は：

- 長時間のフルスロットル走行は避けてください。
- 加速を維持し続けるのは避けてください。
- 巡航速度での長時間の運転は避けてください。
- エンジンのオーバーヒートを避けてください。

ただし、短い加速や速度の変動は、慣らし運転の質を向上させます。

慣らし運転期間の最初の数時間は、エンジンエンジンマネジメントシステムがエンジンの一部のパラメータを制御するため、エンジン性能が若干低下します。

E-TECモデル

あらかじめ設定された時間、エンジンマネジメントシステムはエンジンのパラメータの一部を制御します。

持続時間は燃料の残量に基づきます。慣らし運転を完了するまでに、燃料が燃料タンク2杯分ほど必要です。

この期間中：

- エンジンの性能と挙動は最適ではありません。
- 燃料とオイルは最適時より多く消費されます。

ドライブベルト

新品のドライブベルトは、50 kmの慣らし運転を必要とします。

慣らし運転期間中は：

- 激しい加速や減速は避けてください。
- 貨物のけん引は避けてください。
- 高速での巡航は避けてください。

動作モード（600 ACEおよび900 ACEのみ）



警告

動作モードを変更する際には、必ず航行中の状況を把握してください。

ECOモード （燃料節約モード）

ECOモード(燃費重視モード)が選択されている場合、車両のトルクとスピードは、燃料消費を抑えるのに必要な適切巡航スピードを維持するために制限されます。

ECOモードは起動後、オペレーターにより解除されるまで動作を続けます。

標準モード

マルチ機能ゲージにおいて、標準モードインジケータをONと点灯することで、標準モードが現在の走行モードであることを確認します。

スポーツモード



警告

スポーツモードを起動する前に、まず同乗者に、しっかり手すりを握る様に注意してください。スポーツモードは、加速性能を強化します。

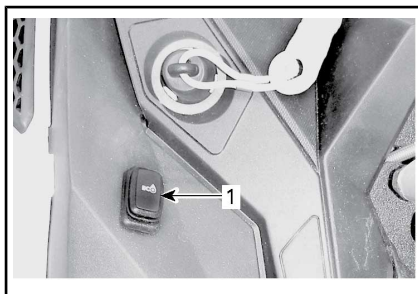
スポーツモードが選択されている際、スロットル反応と加速は標準またはECOモードに比べて早く起こります。

スポーツモードは起動後、オペレーターにより解除されるまで動作を続けます。

走行モードのナビゲート

ECO/標準/スポーツモードスイッチを使い、パワーレベルをECO(パワー制限)、標準そしてスポーツ(レスポンス向上)から選択してください。

出力を向上するには、スイッチを上に向けて押す。出力を下げるには、スイッチを下に向けて押す。



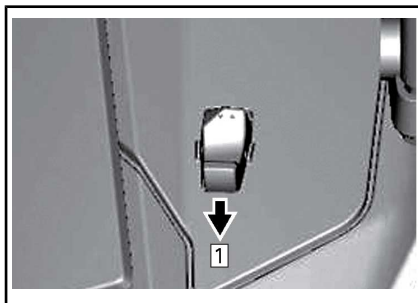
代表例 - 燃料タンクの左側

1. モード切り替え

スポーツモードから標準モードを起動するには、スイッチの下側を一度押す。

スポーツモードからECOモードを起動するには、スイッチの下側を二度押す。

標準モードからECOモードを起動するには、スイッチの下側を一度押す。



代表例

手順 1：スイッチの下端部を押す



警告

スポーツモードを起動する前に、まず同乗者に、しっかり手すりを握る様に注意してください。スポーツモードは、加速性能を強化します。

標準モードからスポーツモードを起動するには、スイッチの上側を一度押す。

ECOモードからスポーツモードを起動するには、スイッチの上側を二度押す。

ECOモードから標準モードを起動するには、スイッチの上側を一度押す。

 **警告**

モードを切り替える際、他のスノーモビル、障害物または人間の状況認識を維持することを忘れないでください。

操作説明

エンジン始動手順

手順

1. パーキングブレーキをかけます。
2. スロットルレバーの動作を再確認します。
3. ヘルメットを着用します。
4. テザーコードキャップがエンジンカットオフスイッチに取り付けられていることと、コードが衣服のハトメに取り付けられていることを確認します。
5. 緊急エンジン停止スイッチがON位置(アップ)にあることを確認します。
6. スタートボタンを押して電動スターターを作動して、エンジンを始動します。エンジンが始動したら、すぐにボタンを放します。

警告

エンジン始動中に、決してスロットルを引き絞らないでください。

注記 電動スターターを一度に10秒以上押さないでください。電動スターターを冷ますために、次の始動サイクルまでは30秒以上の中断時間を取ってください。

7. パーキングブレーキを解除します。

注：最初の低温始動時、パーキングブレーキを解除しないでください。以下に説明するように、暖機手順を実行します。

緊急始動

600 ACEおよび900 ACEモデル

緊急始動手続を試みないでください。バッテリーを再充電するまたは取り換える。

注：緊急手動エンジン始動機能は、ACEおよび550Fモデルには装備されていません。

600 HO E-TECおよび550 Fモデル

スターターが作動せず、既にエンジン始動手順を行っている場合は、下記のようにリワインドスターターまたは非常用始動ロープを使用してエンジンを始動してください。

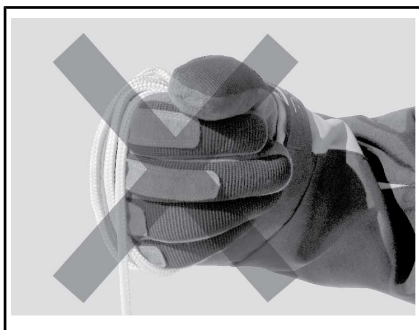
非常用始動ロープを使用しての始動

エンジンは、車載工具に付属の非常用始動ロープを使用して始動できます。次の手順に従ってください：

1. ドライブベルトガードを取り外します。

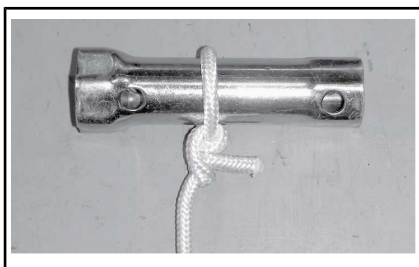
警告

始動ロープをあなたの手に巻かないでください。ハンドルだけでロープを保持してください。やむを得ない緊急事態である場合を除き、ドライブプーリーでスノーモービルを始動しようとししないでください。スノーモービルを可能な限り早く修理してください。



2. 非常用ロープの一方の端を巻き込みハンドルに取り付けてください。

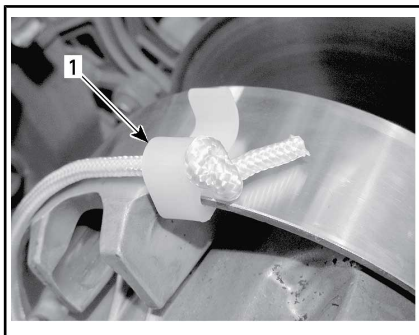
注：スパークプラグソケットは、緊急ハンドルとして使用できます。



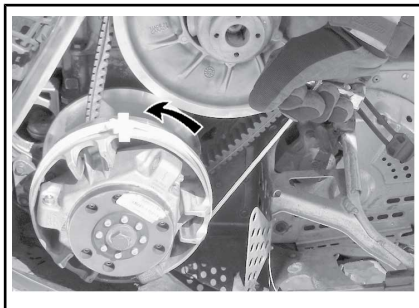
3. 非常用ロープのもう一方の端を、車載工具に付属のスタータークリップに取り付けます。



- クリップをドライブプーリーに掛けます。



- クリップ取り付け位置
- ドライブプーリーの周りにロープをきつく巻きます。引っ張ったときに、プーリーが反時計方向に回らなければなりません。



- ロープがドライブプーリーから離れるように、ロープを鋭くぐいと引っ張ります。

⚠ 警告

緊急事態でドライブプーリーを使用してスノーモービルを始動する場合、ドライブベルトガードを取り付けず、ゆっくり戻して、スノーモービルを修理してください。

車両暖機

毎回走行する前に、以下のように車両を暖機してください：

- 上記のエンジン始動手順で説明したように、エンジンを始動します。
- エンジンをアイドル回転数で1～2分暖機します。

注：エンジンを10分以上アイドル回転させることはお勧めしません。

- パーキングブレーキを解除します。
- ドライブプーリーが噛み合うまで、スロットルを作動させます。最初の2～3分間は、低速で走行します。

注記 スロットルを作動させても車両が動かない場合、エンジンを停止し、テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜いてから、以下のことをします。

- スキーが地面に固着していないか点検します。ハンドルを持って一度に一方のスキーだけを持ち上げてから、元に戻します。
- トラックが地面に固着していないか点検します。スノーモービルの後部を持ち上げて、トラックが地面から離してから、降ろします。
- リアサスペンションを調べて、固い雪や氷の堆積がトラックの回転を妨害していないか確認します。その周辺を清掃します。

⚠ 注意 適切な方法で持ち上げてください。特に脚力を利用してください。あなたの体力的な限界を超える場合、車両のどちら側を持ち上げるのはお避け下さい。

⚠ 警告

テザーコードキャップが引き抜かれていることを確認してから、車両の前に立ち、トラックまたはリアサスペンションコンポーネントに近づきます。

注：E-TECモデルでは、暖機は電子制御されています。この間（外気温によるが最長10分間）、エンジン回転数が制限されます。

ギヤボックスの操作

注記

- 貨物を引くときは、必ずギヤボックスを1速ギヤにしてください。
- 駐車時は、必ずギヤボックスをニュートラル（N）にしてください。
- ギヤをリバースにしたり、リバースから他のギヤに戻すときは、完全に停止してブレーキをかけたままにしてください。リバースのアラーム音が鳴るまで待つてからスロットルを操作します。

ニュートラル

ニュートラルにすると、ギヤボックスはプーリーをトラックから解除します。

リバースへのシフト

リバースギヤを動作するには、次の手順に従ってください：

1. 車両を完全に停止させます。
2. ブレーキをかけ続けます。
3. エンジンがアイドリング回転数で動作しているときに、ギヤシフトレバーでリバース（R）を選択します。

注：ニュートラルからリバースギヤに動かすには、ギヤシフトレバーを押し下げる必要があります。

4. スロットルレバーを徐々に作動させます。

警告

リバース回転数は制限されません。高速で後退すると車両の制御が失われる恐れがありますので、常に注意して進んでください。必ずシートに座った状態を維持してください。走行する前に、車両の背後の通り道に障害物がなく、人がいないことを確認してください。

前進へのシフト

前進ギヤは2つあります。

前進ギヤを動作するには、次の手順に従ってください：

1. 車両を完全に停止させます。
2. ブレーキをかけ続けます。
3. エンジンがアイドリング回転数で動作しているときに、ギヤシフトレバーでローギヤ（1）またはハイギヤ（2）を選択します。
4. スロットルレバーを徐々に作動させます。

注：車両が動いているときにシフトしないでください。

エンジンの停止

スロットルレバーを放し、エンジンがアイドリング回転数に戻るまで待ちます。

緊急エンジン停止スイッチを使用して、またはテザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜いて、エンジンを停止させます。

警告

不慮なエンジン作動や盗難そして他の人物による不正動作を防止するために、車両が動作していない時には、必ずエンジンカットオフスイッチのテザーコードキャップを外してください。

けん引物のけん引

けん引物をけん引する場合、剛性の高いけん引バーを必ず使用してください。けん引されるけん引物には両側面と後部に反射体を取り付けます。現地の法律のブレーキランプ要件を確認してください。

警告

絶対にロープでけん引物をけん引しないでください。剛体の高いけん引バーを必ず使用してください。ロープを使用すると、けん引物とスノーモービルが衝突する恐れがあります。急減速時や下り斜面では転倒する可能性があります。

別のスノーモービルのけん引

スノーモービルが走行不能になってけん引しなければならない場合、剛体のけん引バーを使用します。ドライブベルトを走行不能スノーモービルから取り外し、メンテナンス手順サブセクションのドライブベルトを参照して、中程度の速度でけん引します。

注記 けん引されるスノーモービルのドライブベルトとドライブシステムに損傷を与えないように、ドライブベルトは必ず取り外してください。

緊急事態においてのみ、剛体のけん引バーが入手できない場合に、ロープを使用することが許されます。さらに大きな注意を払って前進してください。このようにすることが違法になる地域もあります。州や地元の所轄官庁に確認してみてください。

ドライブベルトを取り外し、ロープをスキーレッグ(スピンドル)に取り付けます。ブレーキをかけるために誰かにけん引されるスノーモービルに座ってもらい、低速でけん引します。

注記 ステアリングシステムの損傷を避けるために、決してけん引ロープをスキーループ(ハンドル)に取り付けしないでください。

警告

走行不能スノーモービルをけん引する場合、決して高速で走行しないでください。さらに大きな注意を払って低速で前進してください。

車両の調整

警告

サスペンションの調整は、車両のハンドリング性能に影響を与える可能性があります。必ず時間をかけて、サスペンションの調整をした後の車両の挙動に慣れてください。

スノーモービルの操縦性と乗り心地は、サスペンションを調整することで変わります。

サスペンション調整の選択は、載せる荷重、オペレーターの体重、個人的な嗜好、走行速度および雪原の状態により変化します。

警告

サスペンション調整を行う前に、以下のことを覚えておいてください。

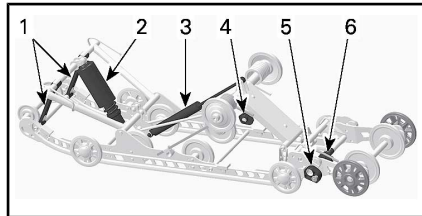
- 安全な場所に駐車する。
- テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜く。
- 車両前部または後部を持ち上げる必要がある場合は、リフト装置が安定しかつ安全な状態であることを確認してください。

注意 車両を手だけで持ち上げようとしないでください。負傷しないよう、適切なリフト装置を使用してください。

以下はサスペンションの微調整のガイドラインです。

各調整項目のカスタマイズを一度に1つずつ行ってください。たとえば、フロントスプリングを調整したあと、センタースプリングの再調整が必要になる場合もあります。トレール、速度、雪、オペレーター運転位置などの条件が同じ状態で、スノーモービルの試運転を行います。調整項目を1つ変更し、再度試運転を行います。満足のいくまで入念に調整を行います。

リアサスペンションの調整



SC5-Uリアサスペンション

1. ストッパーストラップ
2. センタースプリングとショックアブソーバー
3. リアショックアブソーバー
4. リアスプリングプリロードカム
5. エクステンションスタビライザーカム
6. エクステンションスプリングプリロードカム

注記 リアサスペンションを調整するときは、必ずトラックの張力を確認し、必要に応じて調整します。

ストッパーストラップの長さ

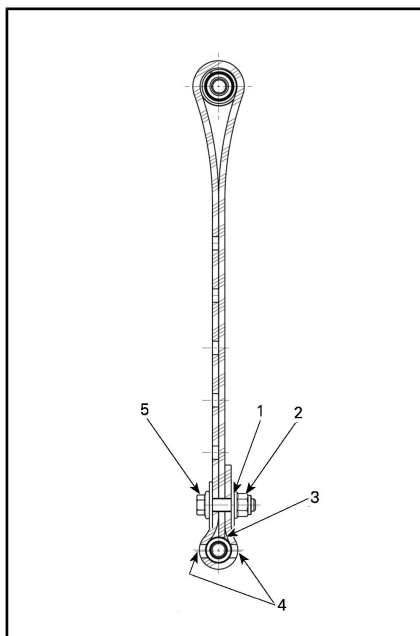
ストッパーストラップの長さは、センタースプリングにかかる重量、特に加速時にかかる重量に影響を与え、このため、フロントエンドが持ち上がりやすくなります。

ストッパーストラップの長さは、センタースプリングの行程長にも影響を与えます。

注記 必ず両方のストッパーストラップを同じ長さに調整してください。ストッパーストラップの長さを変更したときは、必ずトラックの張りを点検する必要があります。

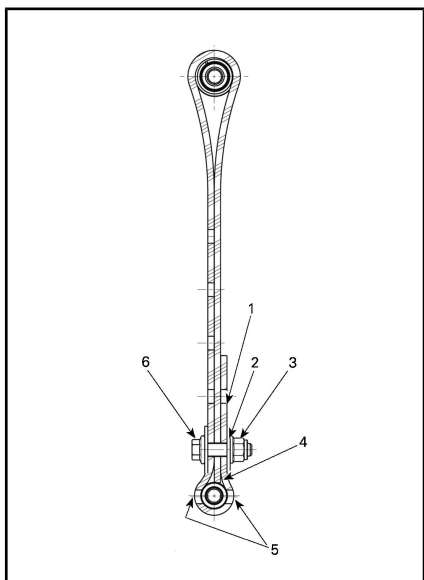
措置	結果
ストッパー ストラップ の長さを伸 ばす	加速時のスキーの圧力 軽減
	センタースプリングの トラベル増大
	衝撃吸収能力が向上す る
ストッパー ストラップ の長さを低 減	加速時のスキーの圧力 増大
	センタースプリングの トラベル低減
	衝撃吸収能力が低下す る

注：ストッパーストラップはポジション1、2、3、4、5に設定することができます。下図はポジション1、2、3を示します。小さい数字は長いストラップの設定に呼応します。



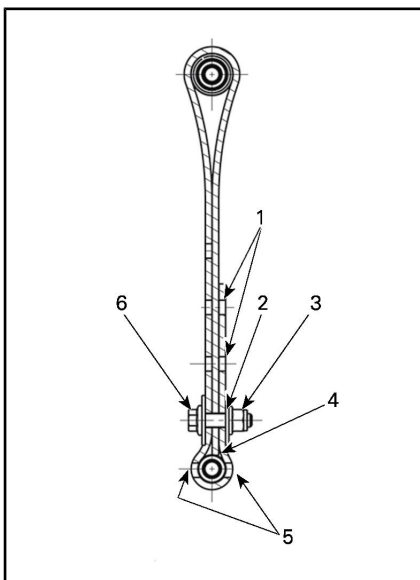
ストッパーストラップポジション1 (1番目の穴、最長)

1. 終端から1番目の穴
2. リアに向かって
3. ストラップの端がストラップ軸に接触する
4. ボルトヘッドとナットの間の2つの穴が開いたままである
5. フロントに向かって



ストッパーストラップポジション2 (2番目の穴)

1. 使用法が限定されない穴
2. 終端から2番目の穴
3. リアに向かって
4. ストラップの端がストラップ軸に接触する
5. ボルトヘッドとナットの間の2つの穴が開いたままである
6. フロントに向かって



ストッパーストラップポジション3 (3番目の穴)

1. 使用法が限定されない穴
2. 終端から3番目の穴
3. リアに向かって
4. ストラップの端がストラップ軸に接触する
5. ボルトヘッドとナットの間の2つの穴が開いたままである
6. フロントに向かって

注：ストッパーストラップを短くすると、乗り心地が悪くなります。荷重の移動が過大であるように感じられる場合、まずカップリングブロックを調整してみてください。ストッパーストラップボルトは必ずローシャフトに可能な限り近付けて取り付けます。

スノーモービルが深雪中を走行する場合、ストッパーストラップの長さやライディング姿勢を変えること、また雪面に対するトラックの角度を変えることが必要な場合もあります。オペレーターが様々な調整や雪の状態を熟知していれば、最も効率的な組み合わせが分かります。

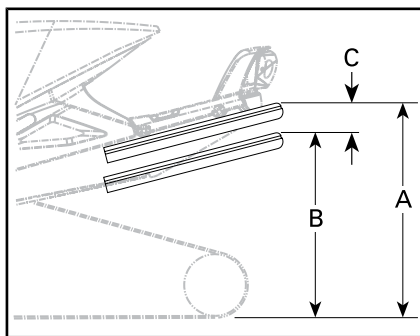
一般的にはストッパーストラップの設定を長めにするほうが平らな深雪上でのパフォーマンスが向上します。

リアスプリングプリロード

リアスプリングプリロードは乗り心地、車高および荷重補正に影響をおよぼします。

また、リアスプリングプリロードを調整すると、スノーモービルのフロントエンドにかかる重量が増減します。その結果、スキーにかかる重量が増減します。これは、深雪中での性能、操舵効果および操縦性に影響を与えます。

最悪の走行条件においてサスペンションが軽く底付く場合、スプリングのプリロードが良い状態であることを示しています。



代表例 - 適切な調整

- A. サスペンションが完全に伸びた状態
 B. オペレーター、同乗者および荷物が載り、サスペンションが一番下まで下がった状態
 C. 寸法「A」と「B」の間の距離。下表を参照してください

措置	結果
プリロードの増加	リアサスペンションが固くなる
	リアエンドが高くなる
	衝撃吸収能力が向上する
プリロードの減少	操舵が重くなる
	リアサスペンションが軟らかくなる
	リアエンドが低くなる
	衝撃吸収能力が低下する
	操舵が軽くなる
	深雪中での性能と操縦性がよくなる

プリロードが正しいか否かを特定するために、以下を参照してください。

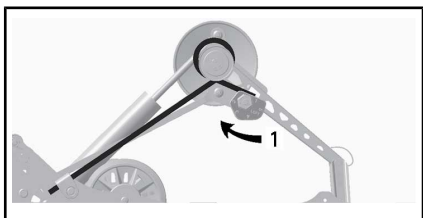
「C」	対策
50~75 mm (2~3 in)	調整は不要
75 mm (3 in) を超える	調整が柔らかすぎます。プリロードを増加してください。
50 mm (2 in) 未満	調整が固すぎます。プリロードを減らしてください。

注：純正品のスプリングで基準値が達成できない場合、正規 Ski-Doo ディーラーに別の選択可能なスプリングがないか尋ねてください。

注記 スプリングプリロードを増加させるには、工具を使用して、必ず左側の調整カムを時計回りに回し、右側のカムを反時計回りに回します。

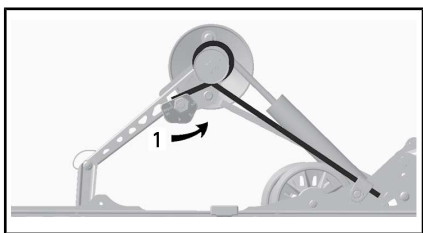
注意 絶対にプリロードカムを直接ポジション5から1へ、また直接ポジション1から5へ設定しないでください。

調整カムは5つの異なる設定を備えていて、1が一番軟らかいです。



代表例 - 左側

1. スプリングプリロードを調整



代表例 - 右側

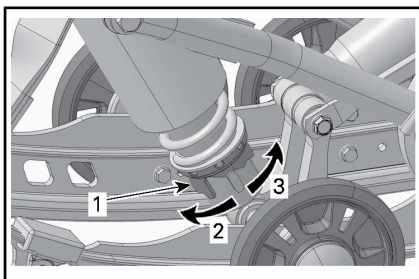
1. スプリングプリロードを調整

センタースプリングプリロード

センタースプリングプリロードは操舵力、操縦性および衝撃吸収に影響を与えます。

また、センタースプリングプリロードの調整は、トラックの前部への圧力を増減し、深雪中での性能に影響をおよぼします。

措置	結果
プリロードの増加	操舵が軽くなる
	衝撃吸収能力が向上する
	深雪中で発進しやすくなる
	深雪中での性能と操縦性がよくなる
プリロードの減少	操舵が重くなる
	衝撃吸収能力が低下する
	トレール操縦性がよくなる



カムタイプ-モーションコントロールショックアブソーバー

1. スプリングプリロード調整カム
2. プリロードの増加
3. プリロードの減少

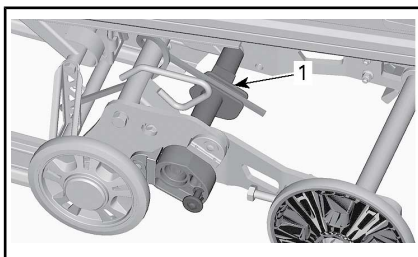
注：カムタイプのプリロードアジャスターの場合、工具キットに含まれているサスペンション調整ツールを使ってください。

リアサスペンションのエクステンションスプリングプリロード

サスペンションのエクステンションスプリングプリロードは、リバース能力やトラックの地面との接触に影響を与えます。

スプリングプリロードを調整するには調整カムを回します。

措置	結果
プリロードの増加	地面に接するトラック面積を増やす
	エクステンションリフトの減少
プリロードの減少	リバース能力の向上、特に深い雪の場合
	エクステンションリフトの増加

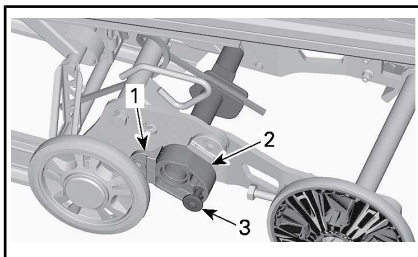


1. プレロードカム

リアサスペンションエクステンションスタビライザーカム

スタビライザーカムは、サスペンションのエクステンションストロークを制御するために使用されています。

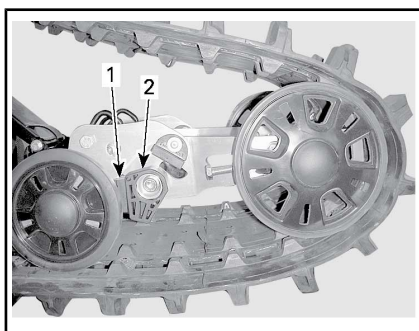
スタビライザーカムの設定は、操作性、トラクションおよびリバース能力に影響を与えます。



1. ストップブロック
2. スタビライザーカム
3. ロック

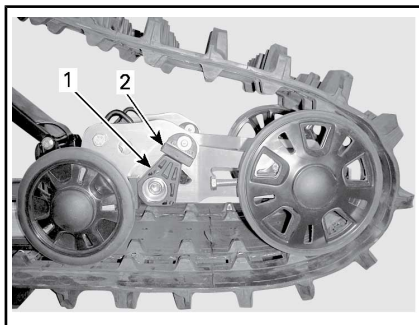
カム設定	結果
ストップブロックから離す	サスペンションエクステンションの自由な動きをストローク全体に渡り可能とする
	一般的な使用
	良好なリバース能力

カム設定	結果
ストップブロックに近づける	サスペンションエクステンションをサスペンションレールに一致した状態で固定する
	トラクションの向上、トラック全体の表面積が地面に接する
	けん引能力の向上



部分的に持ち上げた状態

1. 調整カム
2. ストップブロックが下側の状態



ロック位置

1. 調整カム
2. ストップブロックが上側の状態

サスペンション調整による車両の挙動

問題	修正手段
フロントサスペンションのふらつき	スキーの調整状態とキャンバー角の調整状態を確認します。 正規 Ski-Doo ディーラーにお問い合わせください。 スキーの接地圧を下げます。 - センタースプリングプリロードを増やします。 - リアスプリングプリロードを減らします。
スノーモービルが不安定であり旋回するような動きを見せる	リアサスペンションのフロントアーム圧を下げます。 - センタースプリングプリロードを減らします。 - リアスプリングプリロードを増やします。
操舵が重すぎる	スキーの接地圧を下げます。 - センタースプリングプリロードを増やします。
スノーモービルのリアが固すぎる	リアスプリングプリロードを減らします。
スノーモービルのリアが軟らかすぎる	リアスプリングプリロードを増やします。
リアサスペンションフロントショックアブソーバーが頻繁に底付く	ストッパーストラップを伸ばします。 センタースプリングのプリロードを増やします。
発車時に、トラックが頻繁にスピンする	ストッパーストラップを伸ばします。

車両の輸送

オイルリザーバーと燃料タンクキャップが正しく取り付けられていることを確認します。

チルトベッドトレーラーはウインチ装置を容易に搭載でき、荷積みの際に最大の安全性を確保することができます。簡単に見えるとしても、絶対にスノーモービルを走行させず、チルトベッドトレーラーまたはその他のいかなるトレーラーもしくは車両にも載せないでください。スノーモービルが走行してトレーラーに上ること、多くの重大な事故が発生してきました。たとえ短い移動距離でも、車両のフロントとリアを確実に固定します。すべての装置がしっかり固定されていることを確認します。道路上のホコリがスノーモービルを損傷しないように、トレーラーで輸送するときはスノーモービルにカバーをかけます。

トレーラーが州の要求事項に適合することを確認してください。ヒッチと安全チェーンが固定されていること、ブレーキランプ、方向指示灯および車幅灯がすべて機能していることを確認します。

**このページは
意図的に空白になっています**

メンテナンス

最初の点検

正規Ski-Dooディーラー、修理工場、またはご自分で選んだ人による車両点検を受けてください。最初の点検は非常に重要です。必ず実施してください。

注：この初期点検は車両のオーナーの費用負担で行われるものです。

点検日

正規Ski-Dooディーラー、修理工場、
または個人の署名

正規Ski-Dooディーラー、修理工場、
または個人の名前

最初の500 km走行後または 10運転時間が経過したとき（いずれか早い方のタイミング）の最初の検査 (550F)

走行前点検の実施

故障コードの確認

エキゾーストシステムの漏れの点検

フューエルラインと接続部の点検

スロットルケーブルの検査

ドライブベルトの点検

ドライブプーリーの目視点検

規定トルクでのドライブプーリー固定ねじの締め付け

ドライブベルトの点検

トラックの調整とアライメントの実施

ギヤボックスオイルの交換

ブレーキオイルレベルの点検

ブレーキホース、パッドおよびディスクの点検

フロントサスペンションの点検

リアサスペンション（ストッパーストラップおよびスライダーシューなど）の点検

オイル噴射ポンプの調整

最初の1,500 km走行後の最初の点検 (550F)

ギヤボックスオイルレベルの点検

最初の1,500 km走行後の最初の点検 (600 HO E-TEC、600 ACEおよび900 ACE)

ギヤボックスオイルレベルの点検

トラックの調整とアライメントの実施

ドライブチェーンの調整

**最初の3,000 km走行後または
運転して1年経過したとき (いずれか早い方のタイミング) の最初の検査 (600
ACEおよび900 ACE)**

エンジンオイルとフィルターの交換

メンテナンスのスケジュール

メンテナンスは、車両を安全な運転状態に保つために非常に重要です。サービス店または担当整備士が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理を実施できます。これらの指示事項は、コンポーネントを必要とせず、BRPや正規Ski-Dooディーラーが整備する必要もありません。正規Ski-Dooディーラーは、Ski-Dooスノーモービルを整備する技術上の詳細な知識とツールを備えているとは言え、排出ガス関連保証は、正規Ski-Dooディーラーや、BRPがビジネス関係を持つその他の機関を利用することを条件としていません。排出ガス関連保証請求については、BRPは、診断と排出ガス関連部品の修理を正規Ski-Dooディーラーに制限しています。詳細については、本ガイドに含まれる米国環境保護庁排出ガス関連保証を参照してください。適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。ユーザーは、本ガイドの燃料セクションに記載されている燃料要件の指示事項を遵守しなければなりません。エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンが広く販売されている場合でも、米国 EPA はエタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンの使用を禁止しています。これは、この車両にも適用されています。このエンジンに、エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。車両は、メンテナンススケジュールに基づいて整備してください。

スケジュール通りにメンテナンスを行っていても、日常点検は必要です。

警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切に車両を維持しないと、安全な作動を損ねます。

550Fモデル

**3,000 km走行ごと、または毎年のシーズン前
(いずれか早い方)**

走行前点検の実施
故障コードの確認
バッテリーの充電
ギヤボックスオイルの交換
ブレーキホース、パッドおよびディスクの点検
クーラント密度の点検
ドライブベルトの点検
ドライブプリー目の目視点検および清掃
規定トルクでのドライブプリー固定ねじの締め付け
ドリブンプリーの清掃
エキゾーストシステムの漏れの点検
トラックの調整とアライメントの実施
リアサスペンション（ストッパーストラップおよびスライダーシューなど）の点検

3,000 km走行ごと、または毎年のシーズン前 (いずれか早い方)
車両を水に濡れた状態（雨、水たまり）で使用した場合は、リアサスペンションの潤滑
フロントサスペンションの点検
タイロッド端とアライメントの点検
フューエルラインと接続部の点検
オイル噴射ポンプの点検、調整
キャブレターの清掃、点検と調整
エンジンのファンベルトの点検
古いスパークプラグでエンジンを始動させて保管用オイルを燃焼させた後のスパークプラグの交換
ヘッドライトビーム光軸の調整

6,000 km走行ごとまたは2年ごと (いずれか早い方)
燃料ポンプストレーナーの点検および必要に応じて交換
ブレーキ液の交換
スロットルケーブルの検査
リワインドスターターの清掃と潤滑（装備されている場合）
エンジンストッパーの調整
ギヤボックスとドリブンシャフトスプラインの潤滑
カウンターシャフトのスプラインの潤滑

600 HO E-TECモデル

3,000 km走行ごと、または毎年のシーズン前 (いずれか早い方)
走行前点検の実施
故障コードの確認
バッテリーの充電
ギヤボックスオイルの交換
ブレーキホース、パッドおよびディスクの点検
クーラント密度の点検
ドライブベルトの点検
ドライブプーリーの目視点検および清掃
ドリブンプーリーの清掃
エキゾーストシステムの漏れの点検
規定トルクでのエキゾーストマニホールドボルトの締め付け
トラックの調整とアライメントの実施
リアサスペンション（ストッパーストラップおよびスライダーシューなど）の点検
車両を水に濡れた状態（雨、水たまり）で使用した場合は、リアおよびフロントサスペンションの潤滑
フロントサスペンションの点検
タイロッドエンドおよびアライメントの点検
フューエルラインと接続部の点検
ヘッドライトビーム光軸の調整

6,000 km走行ごとまたは2年ごと (いずれか早い方)
燃料ポンプストレーナーの点検および必要に応じて交換
ブレーキ液の交換
スロットルケーブルの検査
リワインドスターターの清掃と潤滑（装備されている場合）
カウンターシャフトのスプラインの潤滑

10,000 km走行ごとまたは3年ごと (いずれか早い方)
スパークプラグの交換
オイルポンプストレーナーの点検、必要に応じて清掃
5年ごと
エンジンクーラントの交換
インライン燃料フィルターの交換

600 ACEおよび900 ACEモデル

3,000 km走行ごとまたは1年ごと (いずれか早い方)
走行前点検の実施
故障コードの確認
バッテリーの充電
ヒートシールドの点検
ギヤボックスオイルの交換
ブレーキホース、パッドおよびディスクの点検
クーラント密度の点検
ドライブベルトの点検
ドライブプーリーの目視点検および清掃
規定トルクでのエキゾーストマニホールドボルトの締め付け
ドリブンプーリーの清掃
エンジンシールとガスケットの漏れの点検
エキゾーストシステムの漏れの点検
トラックの調整とアライメントの実施
リアサスペンション（ストッパーストラップおよびスライダーシューなど）の点検
フロントおよびリアサスペンションの潤滑。車両を水に濡れた状態（雨、水たまり）で使用した場合は必ず潤滑する。
フロントサスペンションの点検
タイロッド端とアライメントの点検
フューエルラインと接続部の点検
ヘッドライトビーム光軸の調整

6,000 km走行ごとまたは毎年のシーズン前 (いずれか早い方)
エンジンオイルとフィルターの交換

6,000 km走行ごとまたは2年ごと (いずれか早い方)
燃料ポンプ出力フィルターの交換

**6,000 km走行ごとまたは2年ごと
(いずれか早い方)**

ブレーキ液の交換

ドライブプーリースライダーシューの点検および必要に応じて交換

ドライブプーリーOリングの交換

カウンターシャフトのスプリンの潤滑

**10,000 km走行ごとまたは3年ごと
(いずれか早い方)**

スパークプラグの交換

5年ごと

エンジンクーラントの交換

メンテナンス手順

このサブセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。

警告

メンテナンスを行う場合は、エンジンを止め、テザーコードキャップを取り外して、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼動部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

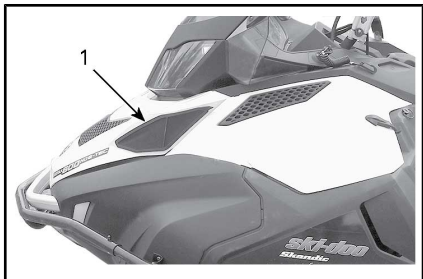
警告

分解/組立を行うときに、ロック装置(ロックタブ、戻り止めファスナーなど)の取り外しが必要な場合、必ず新品と交換してください。

エアインテークサイレンサープレフィルター

エアインテークサイレンサープレフィルターの確認

エアインテークサイレンサープレフィルターが正しく取り付けられ、汚れがなく良好な状態であることを確認します。



1. プレフィルター

プレフィルターは引き出すだけで取り外せます。

取り付けるときは、プレフィルターを押し戻して正しく固定されることを確認してください。

エンジンクーラント (550Fを除く)

警告

エンジンが高温の場合、絶対にクーラントタンクキャップを開けないでください。

エンジンクーラントレベル

エンジンクーラントタンクは、右上側パネルの背後にあります。取り外し手順についてはコントローラー類、計器類および装置を参照してください。

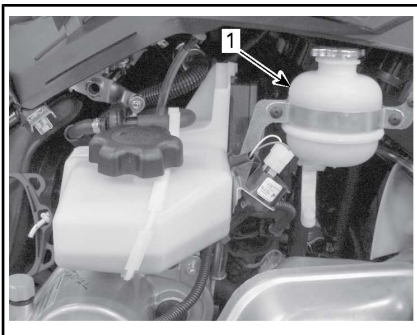
コールドレベルラインはリテーニングクランプのすぐ上にあります。

クーラントレベルを、キャップを外した状態で室温で確認します。クーラントは、クーラントタンクのコールドレベルライン(エンジンが冷えているときのレベル)にあることが必要です。

注：低温時にクーラントレベルを点検するときは、クーラントレベルがコールドレベルラインよりも若干下になります。

クーラントを追加するには、フロントクーラントタンクの固定部を取り外し、タンクを若干外側に引き出してキャップのスペースを設けます。

大量のクーラントを追加したりシステム全体に充填する必要がある場合は、正規 Ski-Doo ディーラー、修理工場、またはご自分で選んだ人に依頼してください。



代表例

1. クーラントタンク

推奨エンジンクーラント

クーラント		
BRP推奨品	北欧諸国	ロングライフ プレミック クーラント (EUR) (619590204) (P/N 779223)
	その他の すべての 国	ロングライフ プレミック クーラント (219702685) (P/N 779150)
代替品ある いは推奨品が 入手できない 場合	-	蒸留水と不凍 液の混合液 (蒸留水 50%、 不凍液50%)

注記 50%不凍液と50%蒸留水の混合液は冷却効果を高めます。蒸留水の代わりに水道水を使用すると冷却システムに水垢の堆積をもたらし不凍効果の低減をもたらします。この結果オーバーヒートのリスクが高まります。

不凍液の劣化を防ぐため、常に同じ銘柄の不凍液を使用してください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、銘柄の異なる不凍液を混ぜないでください。

注記 腐食の生成や寒冷地域での凍結のリスクを低減するため、冷却システムには必ず50%不凍液/50%蒸留水の混合液を補充してください。純粋な不凍液は水と不凍液の混合液より高い温度で凍結する可能性があります。必ずアルミエンジン用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を使用してください。

エンジンオイル (600 ACE / 900 ACE)

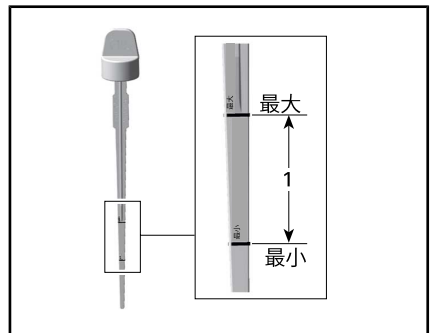
エンジンオイルレベルの確認

注記 走行10時間ごとにレベルを確認し、必要に応じて補充します。入れ過ぎないでください。不適切なオイルレベルでエンジンを動作させた場合、エンジンが重度の損傷を受けるおそれがあります。

あります。こぼれたオイルは必ずふき取ってください。

車両を水平な表面に乗せ、次の手順を使いオイルレベルをチェックします：

1. エンジンをスタートし、通常の動作温度に達するのを待ちます。リアラジエーターが温まるとエンジンは通常の動作温度になっており、サーモスタットは開いた状態になっています。
2. エンジンをさらに30秒間アイドリングさせます。
3. エンジンを止めます。
4. コントローラー類、計器類および装置を参考にして、ドライブベルトガードを外してください。
5. オイルゲージをフィルターチューブから取り出し、オイルを拭き取る。
6. オイルゲージをフィルターチューブに完全に入れる。
7. オイルゲージを取り出し、オイルレベルをチェックする。オイルレベルは、下記のように最低と最大線の間が正しい状態です。足りない場合、オイルを追加してください。



1. 最低と最大の間のオイルレベル。

注意 エンジンオイルはとても熱くなります。

警告

こぼれたオイルを拭き取ります。熱せられている場合、オイルの引火性が高くなります。

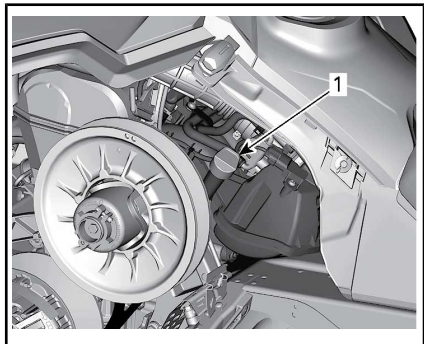
エンジンオイルの交換 (900ACE)

注意 エンジンオイルは非常に熱くなっている可能性があります。エン

ジンオイルが若干冷めるまで待ちます。

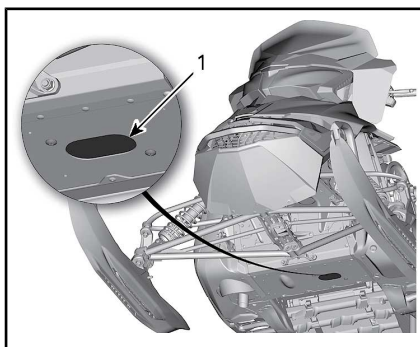
注記 エンジンオイルとオイルフィルターは同時に交換する必要があります。

1. エンジンを通常の動作温度まで暖めます。
2. 水平面に車両を置いてください。
3. 左サイドパネルを取り外します。
4. ディップスティックを取り外してください。

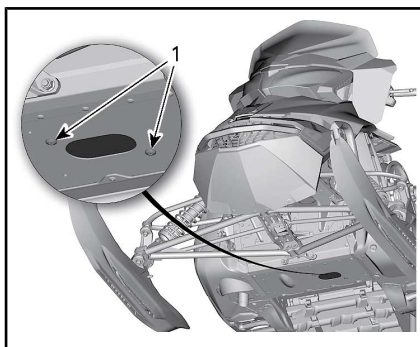


車両左側

1. オイルタンクオイルレベルゲージ
5. オイルフィルターを取り外します。このサブセクションの手順を参照してください。
6. 車両の下からドレンプラグにアクセスします。
 - 6.1 1本のアクセスカバー固定ネジを取り外し、他方の固定ネジを緩めます。
 - 6.2 アクセスカバーを回して、下部のパン開口部を清掃します。

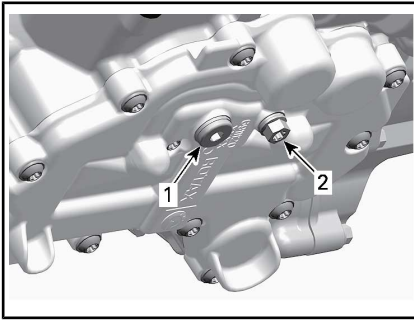


1. ドレンプラグアクセスカバー



アクセスカバーを回す

1. 固定ねじ
7. ドレンプラグ周辺を清掃します。
8. ドレンパンを下部のパン開口部の下に置きます。
9. 次の順序でエンジンドレンプラグを取り外します。
 - 9.1 メインドレンプラグ。
 - 9.2 二次ドレンプラグ。

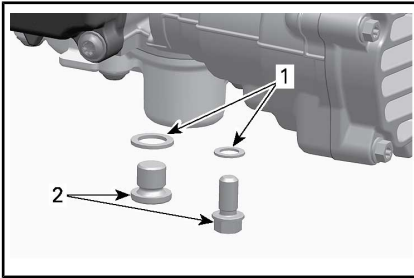


エンジンの下側

1. メインドレンプラグ
2. 2次ドレンプラグ

10. オイルを完全に排出します。
11. **新品**のシーリングワッシャーをオイルドレンプラグに取り付けます。

注記 シーリングワッシャーは絶対に再使用しないでください。必ず新品と交換してください。



1. シーリングワッシャ
2. オイルドレンプラグ

12. ドレンプラグを取り付けて規定のトルクで締め付けます。

締め付けトルク

ドレンプラグ	20 N・m ± 2 N・m
--------	----------------

13. **新品**のオイルフィルター取り付けます。このサブセクションの手順を参照してください。
14. オイルタンクに推奨オイルを正しいレベルまで補充します。

エンジンオイル容量概数 (フィルター付き)

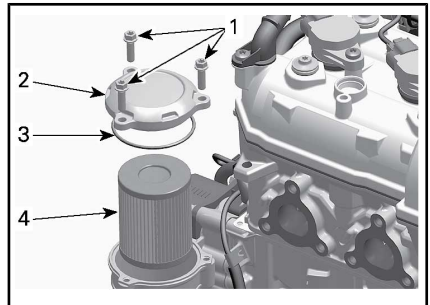
3.3 L

15. オイルタンクにオイルレベルゲージを再び取り付け、正しく締めめます。
16. エンジンを始動し、数分間アイドリングします。
17. 漏れがないことを確認します。
18. エンジンを停止し、このサブセクションで説明している要領で、オイルレベルを確認します。必要があれば補充します。
19. オイルおよびフィルターは、地域の環境規制に従って廃棄してください。

エンジンオイルフィルター (900 ACE)

エンジンオイルフィルターの交換
オイルフィルターの取り外し

1. 右側サイドパネルを取り外します。
2. オイルフィルターエリアを清掃します。
3. 次の部品を取り外します。
 - オイルフィルターカバーのスクリュー
 - Oリング付きオイルフィルターカバー
 - オイルフィルター

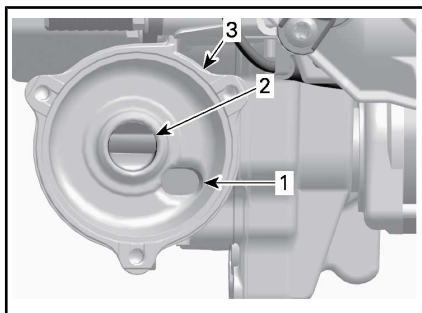


1. オイルフィルターカバーのスクリュー
2. オイルフィルターカバー
3. Oリング
4. オイルフィルター
4. 現地の環境規制に基づいてフィルターを処分してください。

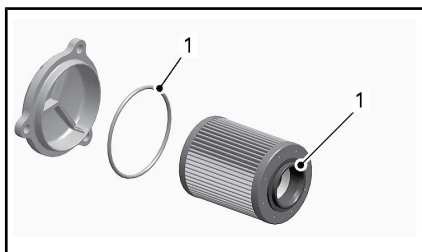
オイルフィルターの取り付け

1. (マグネットカバーの組み込み部品である) オイルフィルター容器のオイルフィルターインレットおよび

びアウトレットオリフィスに泥や汚染物質がないか点検します。



1. 油圧ポンプからのオイルインレット開口部
2. エンジン潤滑システムへのオイルアウトレット開口部
3. オイルフィルターソケット
2. **新品**のOリングをオイルフィルターカバーに取り付けます。
3. **新品**のフィルターをカバーに取り付けます。
4. フィルターシールとカバーOリングにエンジンオイルを注油します。



1. エンジンオイルで潤滑します

注記 フィルターやカバーを取り付ける際にOリングが挟まれないよう注意してください。

5. オイルフィルターカバーを取り付けます。
6. オイルフィルターカバーのねじを規定のトルクで締め付けます。

締め付けトルク

オイルフィルターカバーのスクリュー	10 N・m ± 1 N・m
-------------------	----------------

7. エンジンにこぼれたオイルを拭き取ります。

エキゾーストシステム

エキゾーストシステムの確認

マフラーのテールパイプの中央を、下部のパンの出口穴の中心に揃える必要があります。エキゾーストシステムには錆や漏れがないようにしてください。すべての部品が確実に所定の位置にあることを確認してください。

リテーニングスプリングの状態を確認し、必要に応じて交換します。

エキゾーストシステムは、騒音を減らし、エンジンの性能全体を向上させるように設計されています。改造は現地の法律の違反になることがあります。

注記 エキゾーストシステムのコンポーネントを取り外した、改造したまたは損傷した場合、重大なエンジンの損傷が発生する恐れがあります。

スパークプラグ

スパークプラグの点検または交換は、正規Ski-Dooディーラー、修理工場またはご自分で選んだ人が実行しても構いません。ただし、E-TECダイレクトフューエルインジェクションに関する技術が絡むため、スパークプラグの点検や交換には十分な技術的知識が必要です。義務ではないものの、正規Ski-Dooディーラーにスパークプラグの点検または交換を依頼するよう推奨します。

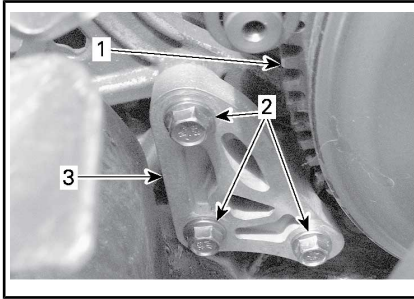
エンジンストッパー (600 HO E-TEC)

エンジンストッパーの調整

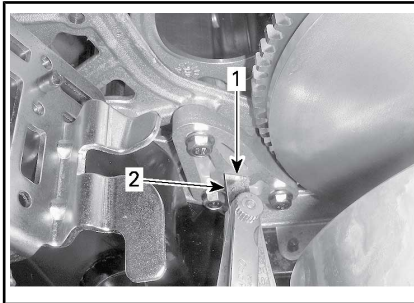
エンジンストッパーは、左前のエンジンサポート上、ドライブプーリーの前側にあります。

1. エンジンカットオフスイッチからテザーコードキャップを取り外します。
2. 左下側パネルを取り外します。ボディーのサブセクションを参照してください。
3. ドライブベルトガードを取り外します。このサブセクションのドライブベルトガードの取り外しを参照してください。
4. エンジンストッパーをエンジンサポートに固定している3つのボルト

を、垂直方向の遊びができるだけ緩めます (1/2~1回転)。

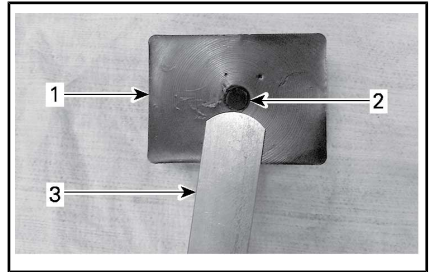


1. ドライブプーリー
2. エンジンストッパーボルト
3. エンジンストッパー
5. 0.5 mmの隙間ゲージをエンジンストッパー開口部に挿入します (図を参照してください)。

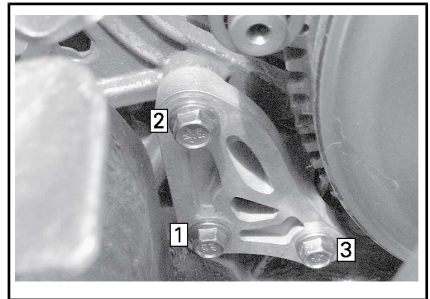


1. 開口部
2. 隙間ゲージ
6. 隙間ゲージを (エンジン上の) エンジンストッパーとラバーストップブロックの間に置きます。

注：隙間ゲージを入れすぎないでください。入れすぎると、ラバーストップブロック表面の突き出し部を超えてしまい、調整状態が変わります。イラストを参照してください。



1. ラバーストップブロック
2. 突き出し部
3. 隙間ゲージ
7. 図面に示された手順に従い、ねじを指定されているトルクに締めます。フィーラーゲージを挟まない様に注意してください。



締め付け手順

締め付けトルク	
ストッパーボルト	10 N・m ± 2 N・m

注記 エンジンストッパーとそのボルトが正しく取り付けられていないと、プーリーに重大な損傷が生じます。

ブレーキオイル

推奨オイル

密閉容器に入っているDOT 4ブレーキオイルのみを使用してください。開封された容器は汚染されているか、空気からの湿気を吸収している可能性があります。

警告

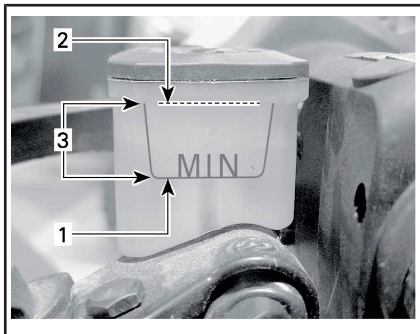
密閉容器に入っているDOT 4ブレーキオイルのみを使用してください。ブレーキシステムへの重大な損傷を避けるため、補充の際に推奨オイル以外のオイルを使用したり、異なるオイルを混合したりしないでください。

注記 ブレーキオイルは塗料とプラスチック部品に損傷を与えることがあります。取り扱いに注意してください。漏れた場合は入念にすすいでください。

ブレーキオイルレベルの検証

水平面に車両を置いてください。

リザーバーのブレーキオイルが適切なレベルにあるか確認します。適宜、推奨オイルを追加してください。



1. 最小
2. 最大
3. 動作範囲

注意 ブレーキオイルが皮膚に付着したり目に入ったりしないようにしてください。重篤な火傷が起こる恐れがあります。皮膚に付着した場合は、入念に洗浄してください。目に入った場合、大量の水で最低10分間すすぎ、すぐに医師に相談してください。

ギヤボックスオイル

推奨ギヤボックスオイル

推奨ギヤボックスオイル	
北欧諸国	シンクロメッシュ・トランスミッション ・合成オイル(欧州) (P/N 779211)
その他のすべての国	シンクロメッシュ・トランスミッション ・合成オイル (P/N 779170)

注記 推奨されたXPSギヤボックスオイルを入手できない場合、API GL-5基準を満たす75W140ギヤオイルをご使用ください。本スノーモビルのギヤボックスはXPS™オイルを使い開発・検証されました。BRPは常にXPSオイルを使用することをお勧めします。ギヤボックスに不適切なオイルの使用によるギヤボックスへの損傷はBRP保障の対象外とさせていただきます。

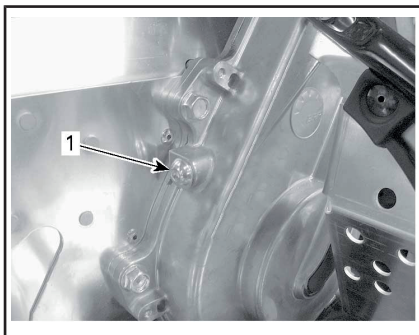
ギヤボックスへのアクセス

上および下側のサイドパネルを外します。コントローラー類、計器類および装置を参照してください。

ギヤボックスオイルレベルの確認

車両を水平面に置いて、ギヤボックス左側のチェックプラグを取り外してオイルレベルを確認します。

オイルレベルがねじ付き穴の下端に達していなければなりません。



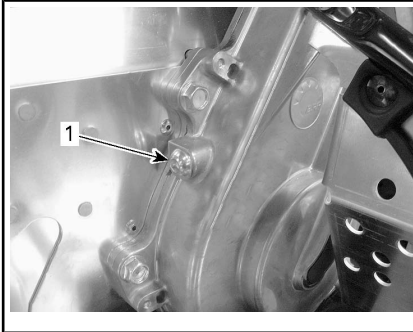
1. チェックプラグ
1. チェックプラグを取り付けて、規定トルクで締め付けます。

締め付けトルク

チェックプラグ	10 N・m ± 1 N・m
---------	----------------

ギヤボックスオイルの追加

1. ギヤボックスの左側にあるチェックプラグを取り外します。



1. チェックプラグ
2. フィラーキャップを取り外します。



代表例

1. フィラーキャップ
3. オイルがチェックプラグ穴から出てくるまで、推奨オイルをギヤボックスの注入口に注ぎます。
4. チェックプラグを取り付けて、規定トルクで締め付けます。

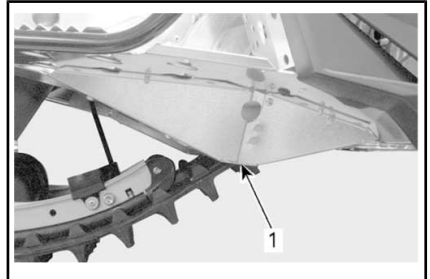
締め付けトルク

チェックプラグ	10 N・m ± 1 N・m
---------	----------------

ギヤボックスオイルの交換

ギヤボックスオイルの排出

1. 車両を平面に停車します。
2. ギヤボックスドレンプラグの下にドレンパンを置きます。
3. フィラーキャップを取り外します。
4. ギヤボックスの底にあるドレンプラグを取り外します。



1. ドレンプラグへのアクセス穴
5. ギヤボックスからオイルがすべて流れ出るまで待ちます。
6. ドレンプラグを取り付け、規定のトルクで締め付けます。

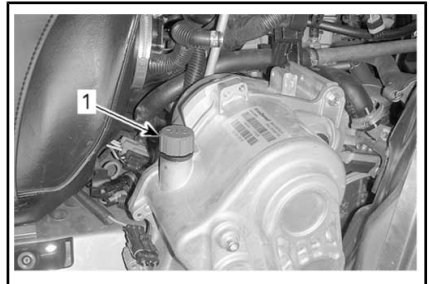
締め付けトルク

ギヤボックス用ドレンプラグ	8 N・m
---------------	-------

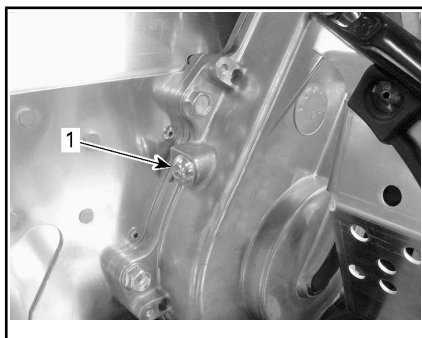
ギヤボックスオイルの充填

注：車両は水平面上になければなりません。

1. フィラーキャップを取り外します。
2. オイルレベルチェックプラグを取り外します。



1. フィラーキャップ



1. チェックプラグ
3. 推奨オイルをギヤボックスの注入口に注ぎます。

注：チェックプラグのオリフィスから流出し始めると、オイルは適正レベルに達しています。

4. チェックプラグを取り付けて、規定トルクで締め付けます。

締め付けトルク

オイルレベル チェックプラグ	10 N・m
-------------------	--------

ドライブベルト

駆動ベルトの点検

ドライブベルトに亀裂、擦り切れまたは異常な摩耗（偏摩耗、片側の摩耗、歯の欠落、繊維割れ）がないか点検します。異常な摩耗が認められた場合は、プーリーの位置ずれ、トラック凍結時の過度な回転数での作動、暖機しないままでの急発進、シープのざらつきまたは錆、ベルトへのオイルの付着、または予備ドライブベルトのねじれなどが原因であると考えられます。正規 Ski-Doo ディーラーに相談してください。

予備ドライブベルト

予備ドライブベルトはストレージボックスに保管できます。

ドライブベルトの交換

ドライブベルトの取り外し

1. コントローラー類、計器類および装置を参考にして、ドライブベルトガードを取り外します。
2. ドリブンプーリーオープニングツール (P/N 529 017 200)（またはツールボックスに付属のプーリーエクスペンダー）をアジャスターハブのねじ付き穴に挿入します。



ドリブンプーリーオープニングツール



アジャスターハブに取り付けられたプーリーエクスペンダー

3. ツールをねじ込んで、ドリブンプーリーを開きます。
4. ベルトを取り外すには、まずドリブンプーリー上でベルトを滑らせてから、ドライブプーリー上でベルトを滑らせます。

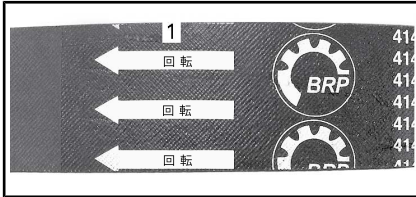
ドライブベルトの取り付け

1. 必要に応じて、ドリブンプーリーを開きます。上記のドライブベルトの取り外しを参照してください。
2. ベルトをドライブプーリーの上に滑らせてから、ドリブンプーリーの上を滑らせます。

注記 ドライブベルトを力任せに、またはツールを使用して無理に所定位置に入れないでください。そのようにす

ると、ドライブベルト内のコードが切断または破損する恐れがあります。

注：矢印を回転方向に合わせてドライブベルトを取り付けると、ドライブベルトの寿命が最も長くなります。



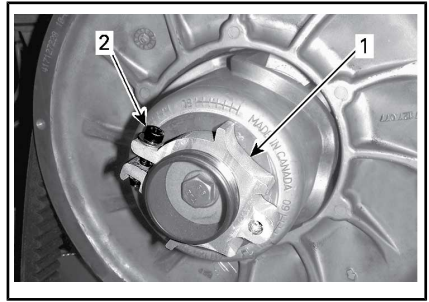
1. 回転方向が示される
3. ドリブンプーリーエクスペンダーのスクリューを緩め、プーリーから外します。
4. ドリブンプーリーを数回回転させ、ドライブベルトをシーブ間に正しくセットします。
5. 新品のドライブベルトを取り付けた場合は、ベルト高さが適切になるよう調整する必要があります。以下のドライブベルトの高さの調整を参照してください。
6. ドライブベルトガードを取り付けて、再度パネルを閉じます。コントローラー類、計器類および装置を参照してください。

ドライブベルトの高さの調整

新品のドライブベルトを取り付けたときは必ず、走行前点検としてドライブベルトの高さを確認する必要があります。

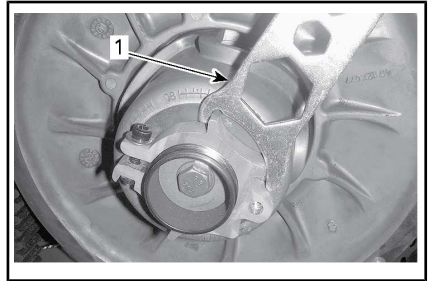
ドライブベルトの高さを調整するには、以下のようにします。

1. エンジンカットオフスイッチからテザーコードキャップを取り外します。
2. ドライブベルトガードを取り外します。
3. クランピングボルトを緩めます。



1. アジャスターハブ
2. クランピングボルト

4. ツールキットに含まれるサスペンション調整ツールを使用して、リングを一度に1/4回転ずつ回します。その後ドリブンプーリーを回転させて、ベルトを2つのプーリーシーブの間に正しくセットします。



1. サスペンション調整ツール

注：調整リングには左側トレッドがあります。

ドライブベルトの外側面がドリブンプーリーの端に揃うまで、ステップ4を繰り返します。

注：リングを反時計回りに回すと、プーリーのドライブベルトが低くなります。リングを時計回りに回すと、プーリーのドライブベルトが高くなります。

5. クランピングボルトをしっかり締め付けます。可能であれば、トルクレンチを使用して、指定トルクで締め付けます。

締め付けトルク	
クランピングボルト	5.5 N・m ± 0.5 N・m

6. ドライブベルトガードを取り付けます。
7. サイドパネルを取り付けます。

注：この設定は、ほとんどのモデルの予備調整として適切なものとされています。エンジンを始動するとき、車両がクリープすることがあります。これはドライブベルトがきつすぎるためです。

車両がクリープする場合は、ドライブベルトの高さを予備設定より低くしてください。クリープしなくなるまで手順を繰り返します。

リバースの作動

注：ドリブンプーリー内でドライブベルトの位置が高すぎると、リバースが作動しない、または作動が困難になる場合があります。リバース機能が正常に作動しない場合、ドライブベルトが正しく調整されているかどうか確認してください。必要に応じて、ドライブベルトの位置を調整して、ドリブンプーリー内で低くします。

ドライブプーリー

ドライブプーリーの調整

どのドライブプーリーも、海拔高度での運転を想定して工場での較正が行われています。

550Fおよび600 ACEモデル

調整できません。

600 HO E-TECモデル

600HO E-TECのドライブプーリーは十分な調整が可能です。



警告

テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜いて、調整を行います。車両を、トレーラーから離れた安全な場所に停車させてください。

ドライブプーリーは、エンジンの最大出力を規定回転数で転送するように工場較正されています。外気温、高度または表面状態などの要因は、この重要なエンジン回転数を変動させ、その

結果、スノーモービルの効率に影響を与えます。

この調整式ドライブプーリーが、設定エンジン最高回転数が最大出力を維持することを可能にします。

実際のエンジン最高回転数が最大出力回転数と一致するように、較正ねじを調整してください。

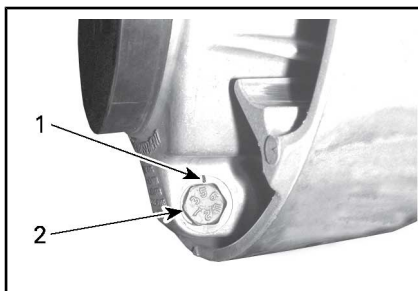
エンジン	最高出力時回転数
600 HO E-TEC	8,100 rpm (± 100)

注：エンジン回転数の調整には精度の高いデジタルタコメーターを使用してください。調整は高い回転数にのみ影響を与えます。

1～6までの番号が付けられた6つの位置があります。

較正ねじには、ねじの頭に刻印されている番号によって特定される、6つの設定があります。

実際の設定は、プーリー上のマークに位置が揃えられたねじの頭の番号となります。



プーリーの設定

1. マーク
2. 番号

位置を1つ動かすと、エンジン回転数が最大で約200 rpm変わります。

位置番号を1つ小さくするとエンジン回転数が200 rpm単位で減り、位置番号を1つ大きくするとエンジン回転数が200 rpm単位で増えます。

例:

最初に4の位置に設定されていた較正ねじを6の位置に変更すると、最大エンジン回転数が400 rpm増加します。

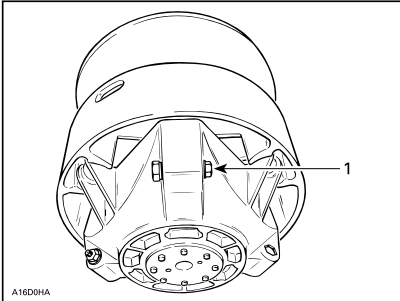
手順

ロックナットを較正ねじの頭がプーリーから出る分だけ緩め、希望の位置まで回します。ロックナットを完全に取り外さないでください。

3つの較正ねじすべてを同じ位置に設定します。

10 N・m ± 2 N・mでロックナットを締めます。

注記 較正ねじを完全に取り外さないでください。完全に取り外すと、内部のワッシャが落下します。必ず3個のカムすべてを調整し、すべてのカムを同じ位置に設定します。

**代表例**

1. 較正ねじを回転できるように緩める

警告

決してドライブプーリーを分解または改造しないでください。

不適切な組立てや改造をすると、高速回転のために発生する応力により、プーリーが激しく爆発する恐れがあります。

ドライブプーリーをメンテナンスまたは整備するためには、Ski-Dooディーラーに相談してください。不適切な整備やメンテナンスは、性能に影響を及ぼし、ドライブベルトの寿命を縮めます。必ずメンテナンススケジュールを遵守してください。

警告

以下の場合、絶対にエンジンを作動させないでください。

- シールドとドライブベルトガードがしっかり取り付けられていない。
- フードやサイドパネルが開いている、または取り外されている。

エンジンが動作している間は、決して可動部分の調整をしないでください。

トラック**トラックの点検****警告**

別途指定されている場合を除き、メンテナンスや調整を行う前には、テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き取ってください。車両を、トレールから離れた安全な場所に停車させてください。

テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜きます。

スノーモビルのリアを持ち上げ、それをリアデフレクターパネル付きの底面の広いスノーモビル機械式スタンドで支えます。エンジンを停止させ、トラックを手で回して、状態を点検します。摩耗したり切れている場合、トラックの繊維が露出している場合、または脱落したり破損しているインサートやガイドが認められる場合は、正規Ski-Dooディーラーに相談してください。

トラクション強化製品を搭載するスノーモビル

スノーモビルがBRP認定スタッド付きトラックを搭載している場合、使用する前に毎回、必ずトラックを目視点検してから作業を進めてください。

以下のような不具合を探してください。

- トラックに穴が開いていないか
- トラックに裂け目がある (特にスタッド付きトラックのトラクションホルルの周辺)
- ラグが破損または断裂している、ロッドの露出している部分
- ラバーの剝離

- ロッドの破損
- スタッドの破損（スタッド付きトラック）
- スタッドが曲がっている（スタッド付きトラック）
- スタッドが脱落している
- スタッドが裂けてトラックから外れている
- トラックガイドが脱落している
- また、スタッドナットが推奨トルクで締め付けられていることを確保してください。

認定されたスタッド付きトラックでは、破損または損傷したスタッドはただちに交換してください。トラックに劣化の兆候があれば、ただちに交換する必要があります。疑問がある場合は、ディーラーに尋ねてください。



警告

損傷したトラックやスタッドが取り付けられた状態で走行すると、操作不能な状態に陥り、重傷や死亡事故を引き起こす場合があります。

トラクション強化製品についての完全な情報については、オペレーターズガイドの冒頭にある安全情報セクションのトラクション強化製品と題されたセクションを参照してください。

トラックの張力とアライメント

注：トラックの張力とアライメントは相互に関係しています。一方なしに他方を調整しないでください。



警告

スノーモービルのそばにいる人が重傷を負わないようにするために、以下のことを行ってください。

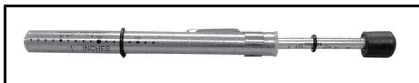
- 決して動作しているトラックの後方やそばに立たないでください。
- トラックを回転させる必要がある場合は、必ずリアデフレクターパネルが付いた、底面の広いスノーモービルスタンドを使用してください。
- トラックを引き上げて地面から離す場合は、一番低い速度で動作させてください。

遠心力によって異物、裂けたトラックの断片、または裂けたトラックが丸ごと、相当な力でトンネルから後方に激しく飛ばされる恐れがありません。

トラック張力の確認

注：トラック張力の調整をする前に、約15～20分スノーモービルを走行させます。

1. エンジンカットオフスイッチからテザーコードキャップを取り外します。
 2. 車両の後部を持ち上げ、後部を地面から離して支えます。
- 注意** 適切な方法で持ち上げてください。特に脚力を利用してください。自分の限界を超えると考えられる場合は、車両の後部を持ち上げようとしないでください。
3. リアサスペンションを完全に伸ばします。
 4. 張力計 (P/N 414 348 200) .



5. 下部Oリングを使用してたわみを設定します。

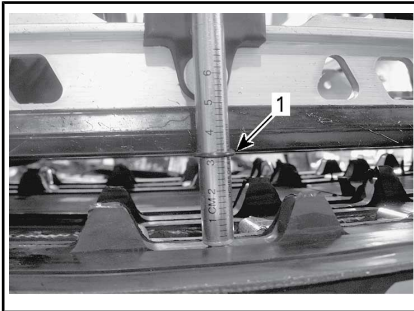
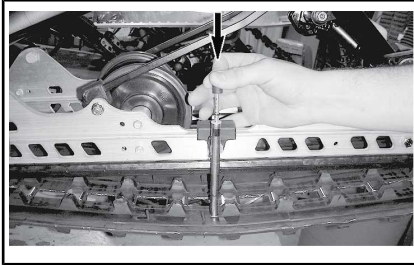
たわみ量

40 mm ~ 50 mm



たわみ量の設定

1. 基準値に合わせて設定された下部Oリング
6. 上部Oリングを0 kgfにセットします。
7. 張力計をトラックにセットします。すなわち、フロントアイドラーホイールとリアアイドラーホイールの間にセットします。
8. 張力計を押し下げて、下部Oリング（前に設定したたわみ量）の位置をスライダースューの底部に合わせます。



1. たわみ量Oリングの位置がスライダースューの位置と揃う
9. 張力計の上部Oリングが記録する荷重を読み取ります。



荷重読取値

1. 上部Oリング
10. 荷重読取値は下表に従っている必要があります。

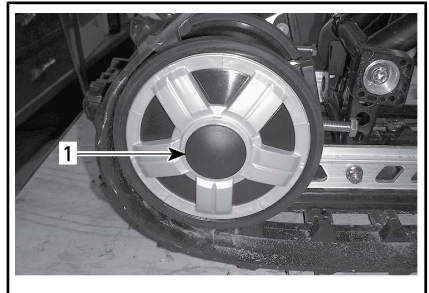
トラック調整基準値	
トラックのたわみ設定	40 mm ~ 50 mm
トラック荷重読取値	7.3 kgf

11. 荷重読取値が基準値と一致しない場合、トラックの張力を調整します。トラック張力調整を参照してください。

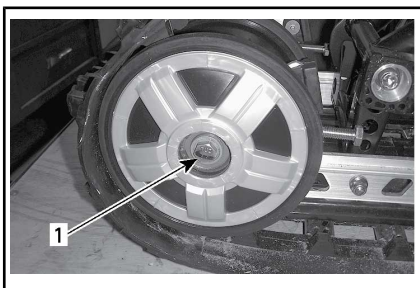
注記 張りが強過ぎると出力ロスにつながり、サスペンションコンポーネントに過度のストレスを与えます。

トラック張力調整

1. テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜きます。
2. リアホイールキャップを外します（装備されている場合のみ）。



1. 右リアアイドラーホイールキャップ
3. リアアイドラーホイールの固定ボルトを緩めます。



1. 右側のリアアイドラーボルト
4. 両方の調整ねじを締めるか、あるいは緩めて、トラックの張りを増大/減少させます。



1. 右調整ねじ
5. 正しい張力を達成できない場合は、正規 Ski-Doo デイラーに相談してください。
6. リテーニングボルトを指定トルクで締め付け直します。

締め付けトルク

固定ボルト	48 N・m ± 6 N・m
-------	----------------

7. 以下の要領で、トラックアライメントを点検します。

トラックアライメント

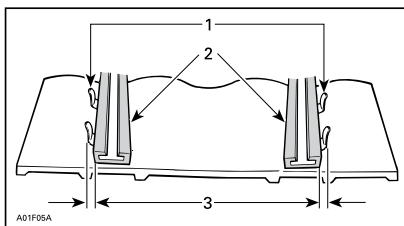


トラックアライメントを点検する前に、トラックが回転するとき投げ出される恐れのある粒子がトラックに付いていないことを確認します。手、工具、足および衣服がトラックに触れないよう十分注意してください。必ず、リアデフレクターパネル付きの底面の広いスタンドでスノーモービルを持ち上げます。スノーモービル周辺、特にトラックの後部に、人が立っていないことを確認します。決してトラックを高速で回転させないでください。

遠心力により、異物、損傷もしくは脱落したスタッド、裂けたトラックの断片、または裂けたトラックが丸ごと、恐ろしい力でトンネルから後方に激しく飛ばされる恐れがあります。

エンジンを始動してわずかに加速させて、トラックをゆっくり（かるうして回転するくらいで）回転させます。これは短時間（約5秒）で済ませる必要があります。

トラックが十分センター出しされているか点検します。トラックガイドとスライダースューのエッジ間の両側が等距離になることが重要です。



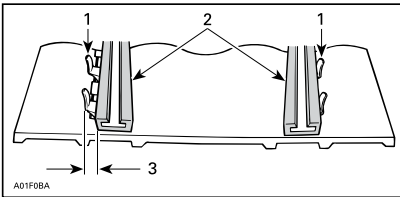
1. ガイド
2. スライダースュー
3. 等距離とする

中心がずれている場合は、次のように位置を揃えます。

警告

別途指定されている場合を除き、メンテナンスや調整を行う前には、テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き取ってください。車両を、トレールから離れた安全な場所に停車させてください。

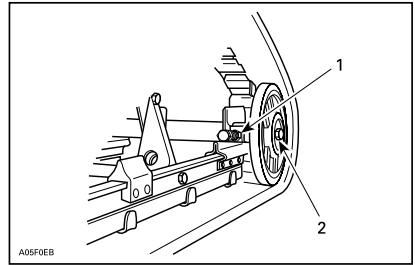
1. テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜きます。
2. リアアイドラーホイールの固定ボルトを緩めます。
3. スライダーシューがトラックインサートガイドから一番遠い側で、調整ボルトを締め付けます。



1. ガイド
2. スライダーシュー
3. こちら側を締め付ける
4. ロックナットを締めます。
5. アイドラーローラーの固定ボルトを $48\text{N}\cdot\text{m} \pm 6\text{N}\cdot\text{m}$ のトルクで締め付けます。

警告

アイドラーローラーが緩んだりトラックがロックしたりするのを防止するため、すべての締結具が適切に締め付けられていることを確認してください。



代表例

1. ロックナット
2. 固定ボルト
6. エンジンを始動し、トラックをゆっくり回してアライメントを再点検します。
7. スノーモービルを再び地面に置きます。
8. リアホイールキャップを取り付ける (装備されている場合のみ)。

サスペンション

リアサスペンションの状態

スライダーシュー、スプリング、ホイールなど、すべてのサスペンションコンポーネントを目視点検します。

注：通常走行中、雪はスライダーシューにとって潤滑剤およびクーラントとして機能します。氷または砂混じりの雪の上を長時間走行すると、過度の熱が蓄積し、スライダーシューの早期摩耗が発生します。

サスペンションストッパーストラップの状態

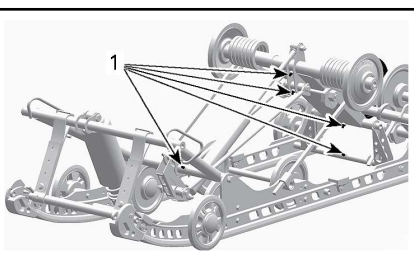
ストッパーストラップに摩耗やひび割れがないか、ボルトとナットに締め付けられているかを点検します。緩ければ、穴が変形していないか点検します。必要に応じて交換します。仕様通りにナットを締め付けます。

締め付けトルク	
ストッパーストラップナット	$9\text{N}\cdot\text{m} \pm 1\text{N}\cdot\text{m}$

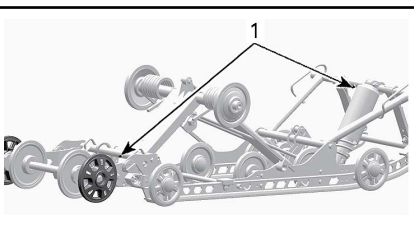
リアサスペンションの潤滑

グリスフィッティングからリアサスペンションを潤滑します。メンテナンスの頻度については、メンテナンススケジュールを参照してください。

サスペンショングリス	
北欧諸国	サスペンション用合成グリス (EUR) (619590193) (P/N 779226)
その他のすべて の国	サスペンション用合成グリス (293550033) (P/N 779163)



1. グリスフィッティング



1. グリスフィッティング

ステアリングとフロントサスペンションの状態

ステアリングとフロントサスペンションを目視点検し、コンポーネントが正しく締め付けられていることを確認します (ステアリングアーム、タイロッド、スキーボルト、スキーレッグなど)。必要に応じて、正規 Ski-Doo に相談してください。

フロントサスペンションの潤滑

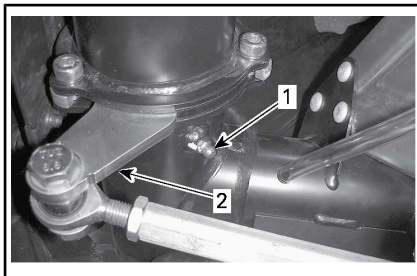
グリスフィッティングからフロントサスペンションを潤滑します。

サスペンショングリス

北欧諸国	サスペンション用合成グリス (EUR) (619590193) (P/N 779226)
その他のすべて の国	サスペンション用合成グリス (293550033) (P/N 779163)

一般的に、グリスガンを4から5回点すことで十分です。

注：グリスを点しすぎると、余分なグリスを操作レバーとスキー足からあふれ出てきます。余分なグリスを拭き取り、他の部品との接触を避けます。



左側の図

1. グリスフィッティング
2. 操作アーム

スキー

スキーとランナーの摩耗と状態

スキーとスキーランナーカーバイドの状態を点検します。摩耗していれば、正規 Ski-Doo に相談してください。



警告

過度に摩耗したスキーやスキーランナーは、スノーモービルの制御に悪影響を与えます。

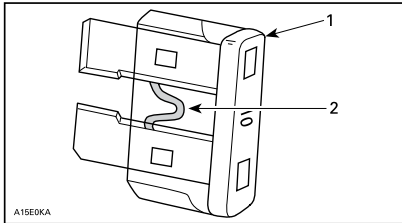
ヒューズ

ヒューズの点検

電気システムはヒューズによって保護されています。

ヒューズの状態を確認して、必要に応じて交換します。

ヒューズをホルダーから取り外し、ヒューズを引き出します。フィラメントが溶けているか点検します。



1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認



警告

高い定格のヒューズを使用しないでください。



警告

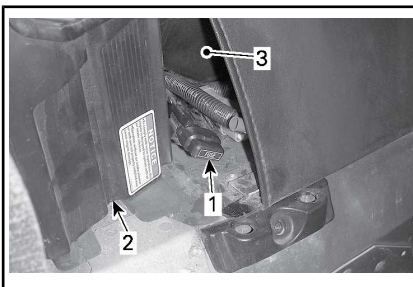
ヒューズが燃え尽きたあと、再始動する前に、不具合の原因を特定し、解消してください。整備については正規 Ski-Doo ディーラーに相談してください。

ヒューズの位置

550F

20A充電システムのヒューズは、車両左側の燃料タンクとプライマリアイアンテークサイレンサーとの間にあります。

10 AヒューズはGPSと充電器用に使用されています。



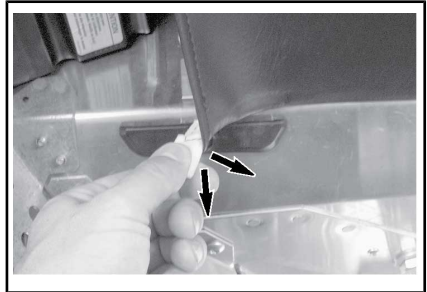
1. 20 A充電システムのヒューズ
2. プライマリアイアンテークサイレンサー
3. 燃料タンク

他のモデル

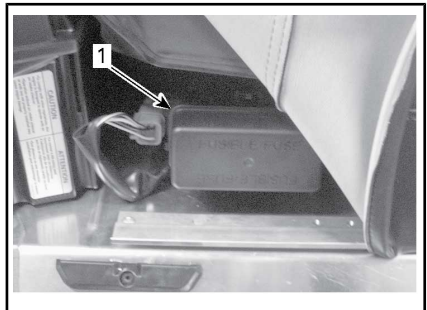
ヒューズボックスは、シートの左前の下側にあるフロントシートカバーの裏にあります。

ヒューズの識別については、ヒューズボックスカバー内側のデカールまたは仕様のサブセクションを参照してください。

ヒューズボックスにアクセスするには、プラスチック製ストリップを下に引きながら横に動かして、アルミ製エクステンションからシートカバーを慎重に外します。



代表例 - ストリップを引く



1. ヒューズボックス

ストリップをアルミ製エクステンションに押し戻してカバーを閉じます。

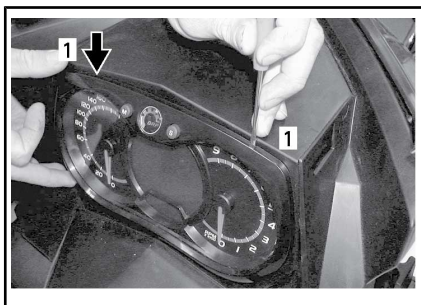
ライト

バルブ交換後は必ずライトの動作を確認してください。

ヘッドライトバルブの交換

注記 ハロゲンバルブのガラス部分を決して素手で触らないでください。バルブの寿命が短くなります。ガラス部分を触ってしまった場合、イソプロピルアルコールで拭き取れば、バルブの表面に膜を残さずに済みます。

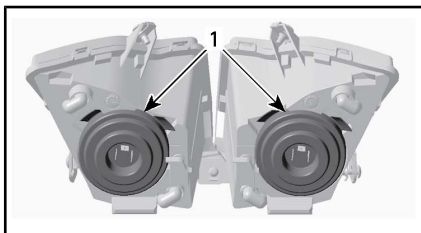
1. 小型のドライバーを使用して多機能ゲージのロックングタブを外します。



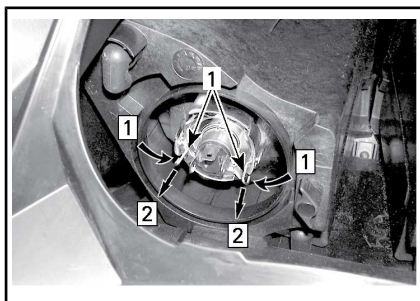
1. ロックングタブ
2. 多機能ゲージを軽い力で引き出して、横に置きます。



3. 切れたバルブのコネクターを外します。ラバーブーツを外します。



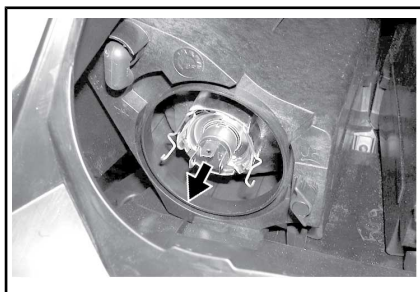
1. ラバーブーツ
4. バルブサポートから留めクリップを外するには、クリップの両側を押して引き抜きます。



手順 1：両側を押す

手順 2：引いて解除する

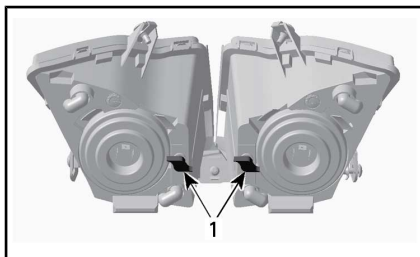
1. リテーニングクリップ
5. バルブを引き抜いて取り換えます。部品を正しく取り付けます。



バルブを引き抜いて取り換えます

ヘッドライトビーム光軸

多機能ゲージを取り外します。ヘッドライトバルブの交換を参照してください。ノブを回してビームの高さを調整します。



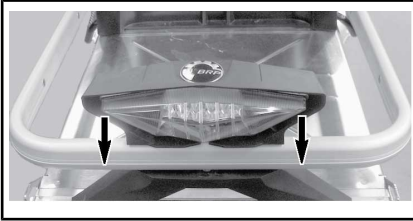
代表例

1. ノブ

テールランプバルブの交換

1. 慎重にレンズを両側から同等の力で引くことで、テールランプハウジングを取り外します。

注記 テールランプハウジングが、テールランプホルダーから垂直に外されない場合、固定ピンが折れ、テールランプハウジングを交換しなければならない場合があります。



注記 配線への損傷を防止するために、テールランプハウジングを引き出し過ぎないように注意してください。

2. テールランプハウジングからランプソケットを取り外します。
 - 2.1 ソケットを反時計方向に回してください。
 - 2.2 ソケットを引き出します。
3. バルブを交換します。
4. ソケットをテールランプハウジングに固定します。
5. テールランプハウジングを所定位置に押し戻します。

車両のお手入れ

使用後のお手入れ

雪と氷をリアサスペンション、トラック、フロントサスペンション、ステアリングメカニズムおよびスキーから取り除きます。

警告

テザーコードキャップがエンジンカットオフスイッチから引き抜かれていることを確認してから、車両の前に立ち、トラックまたはリアサスペンションコンポーネントに近づきます。

スノーモービルを一晩中、または長期間使用しないで戸外に置いておく場合は、必ずカバーをかけます。これは、スノーモービルを霜や雪から保護し、外装を保持するのに役立ちます。

車両の清掃と保護

車両を水と少量の洗剤で洗車する。マイクロファイバークロスまたは相当品だけを使用します。

注記 表面に傷つけるのを避けるために、マイクロファイバークロスまたは相当品を風防とボンネット使う必要があります。

グリース、オイルおよび汚れを除去するには、BRPヘビーデューティクリーナー (P/N 293 110 001)、BRPヘビーデューティクリーナーを使用してください。

注記 ヘビーデューティクリーナーをデカールやビニールには使用しないでください。

プラスチックやビニールの表面から頑固な汚れを取り除くには、XPS多用途クリーナー (P/N 219 701 709)を使用してください。

注記 プラスチックの部品やフードを、決して、強力な洗剤、脱脂剤、塗料シンナー、アセトン、塩素を含む製品などで清掃しないでください。

車両の塗装部分をよりよく保護するために、ワックスを塗ってください。

注：光沢仕上げの物にだけワックスを塗布してください。

保管

夏の間、またはスノーモービルが3か月以上使用しない場合、適切に保管することが必要です。

保管
車両を清掃する
燃料システムを保護するために、製品生産者の推薦に沿って、燃料スタビライザーを添加してください。 スタビライザー添加後にエンジンを運転してください。
550Fモデル：エンジンを潤滑します。このサブセクションのエンジン潤滑手順500Fを参照してください。
600 HO E-TECモデル：エンジンを潤滑します。このサブセクションのエンジン保管モード (E-TEC) を参照してください。
ブレーキレバーピボットの潤滑
リアサスペンションの点検および潤滑
保管中にバッテリーの充電状態を維持するため、毎月充電してください。
マフラーを布でカバーする
トラックが地面から離れるまで、車両の後部を持ち上げる。トラックの張りをリリースしないこと。

注意 適切なリフト装置を使用するか、手助けを得て持ち上げる力を分担します。リフト装置を使用しない場合、正しい持ち上げ方をします。特に脚力を使用します。自分の限界を超えると考えられる場合は、車両の後部を持ち上げようとしないうでください。

注記 スノーモービルは、涼しい乾燥した場所に保管し、通気性のある不透明のシートをかけることが必要です。このようにすれば、日光とホコリがプラスチックコンポーネントと車両の仕上げに影響するのを防げます。

エンジン潤滑

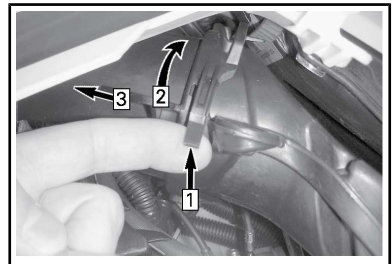
エンジン潤滑手順 (550F)

注記 燃料安定剤は、ニスの沈殿物からキャブレターを確実に保護するために、エンジン潤滑剤より先に添加してください。

エンジン内の部品は、保管中にサビつくのを防止するために、潤滑する必要があります。

次の手順に従ってください：

1. 車両をよく換気された場所に移し、エンジンを始動する。
2. エンジンを始動し、走行温度に達するまで、アイドル回転数で動作させます。
3. エンジンを停止させてください。
4. メインエアインテークサイレンサーを次の方法で外してください：
 - 4.1 左側のサイドパネルを外します。コントローラー類、計器類および装置のセクションを参照してください。
 - 4.2 ドライブベルトガードを取り外します。コントローラー類、計器類および装置のセクションを参照してください。
 - 4.3 コネクターチューブの後部にあるタブを持ち上げます。
 - 4.4 チューブアダプターを時計回りに回し、プライマリーサイレンサーから引き外します。



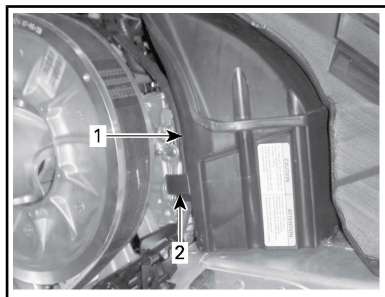
代表例

手順1 タブを上げる

手順2 イラストアダプター

手順3 引き抜く

- 4.5 プライマリエアインテークサイレンサーを固定しているロッキングタブを押して、サイレンサーをアダプタープレートから引き出します。



1. プライマリエアインテークサイレンサー
2. プライマリエアインテークサイレンサーロッキングタブ

5. エンジンを再び始動し、アイドリング回転数で動作させる。
6. エンジンが停止するか十分な量のオイル(缶の約半分の量)がエンジンに入るまで、保管用オイルをキャブレター/スロツトルボディに注ぎます。
7. エンジンが停止したら、スパークプラグを取り外して保管用オイル(米国を除く)(413711600) (P/N 779173)または保管用オイル(米国向け)(413711900) (P/N 779182)を各シリンダーに吹き付けます。
8. シリンダーを潤滑するのに、エンジンをゆっくり2または3回クラックしてください。
9. スパークプラグとプライマリエアインテークサイレンサーを再び取り付ける。

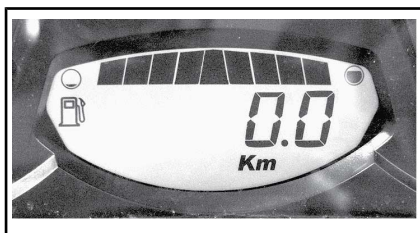
エンジン保管モード (E-TEC)

他のエンジン同様に、E-TECは、保管する際、内部の部品を保護するために正しく潤滑する必要があります。E-TECシステムは、オペレーターが操作することができるエンジン潤滑機能を搭載しています。

作業を行うには、以下のことをしてください。

1. 車両を十分換気されている場所に置きます。

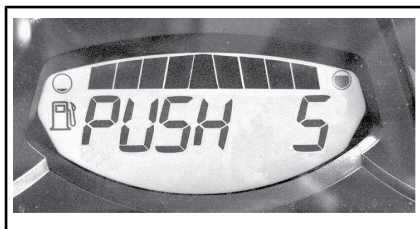
2. エンジンを始動し、走行温度に達するまで、アイドリング回転数で動作させます。
3. オドメーター(総走行距離)が表示されるまでSET(S)ボタンを繰り返し押しします。



注：保管モードは、ほかのモード(走行A、走行Bおよび走行時間)では機能しません。

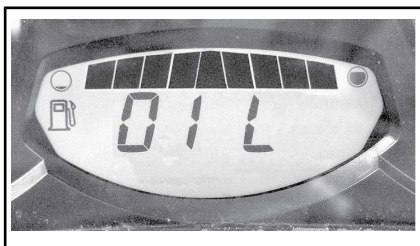
4. HI/LOWビームのスイッチを繰り返し素早く押し、**これを行っている最中にSETボタンを「PUSH S」**が、ディスプレイに表示されるまで押し続けてください。

注：この作業において、必ずセットボタンを押す**前**にHI/LOWビームスイッチを繰り返し押ししてください。



5. ゲージが「PUSH S」を表示したら、全てのボタンを離します。
6. SETボタンを再び2-3秒間押ししてください。

エンジンが保管手続(夏準備機能)に入った後、ゲージには「OIL」を表示します。



エンジン潤滑サイクル中は何にも触らないでください。

エンジンは約1,600 rpmまで上昇し、オイルポンプはエンジンにオイルを30～60秒間噴霧します。

完了後、エンジンは自動的に停止します。

D.E.S.S.を外します。

注記 保管期間中はエンジンを始動しないでください。

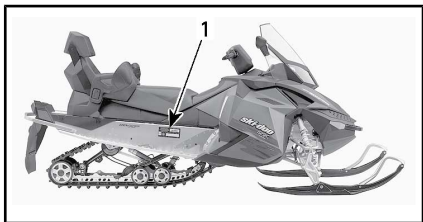
**このページは
意図的に空白になっています**

技術情報

車両識別表示

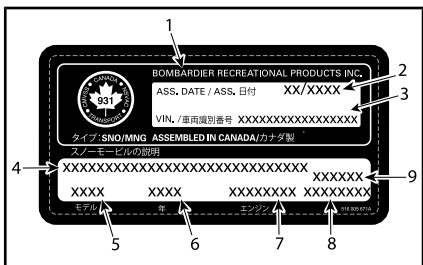
車両説明デカール

車両説明デカールはトンネルの右側にあります。



代表例

1. 車両説明デカール



車両説明デカール

1. メーカー名
2. 製造日
3. 車両識別番号 (VIN)
4. モデル名およびパッケージ名
5. モデル番号
6. 年式
7. エンジンタイプ
8. 車両重量 (ヨーロッパモデル)
9. 車両エンジン出力 (ヨーロッパモデル)

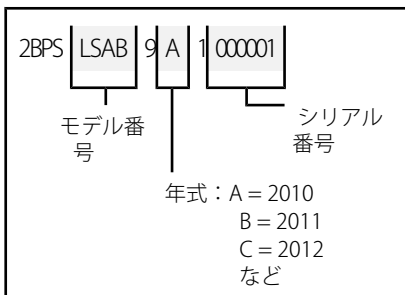
識別番号

ご使用のスノーモビルのメインコンポーネント(エンジンとフレーム)は、別の識別番号により特定されます。保証のために、または失った場合にはスノーモビルを追跡するために、上記番号の位置を特定することが、時に必要になることがあります。正規 Ski-Dooディーラーは、保証請求を正しく完了するためにこれらの番号を必要とします。当社は、ご使用のスノーモビルのすべての識別番号を記録しておき、それらを保険会社に知らせることを強く推奨します。

車両識別番号 (VIN)

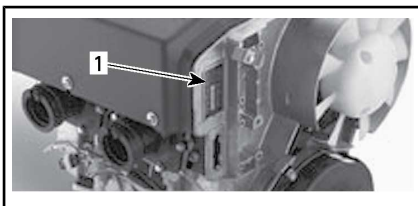
VINは車両記述デカールに記されている。上をご覧ください。車両記述デカール付近のトンネルにも彫られている。

モデル番号および年式はVINに含まれる情報の一部です。イラストを参照してください。



エンジン識別番号

下記の図を参照して、該当のエンジンのエンジン識別番号の位置を確認します。



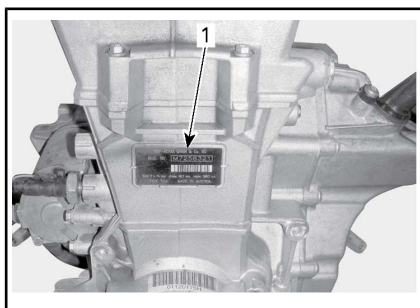
550Fエンジン

1. エンジン識別番号



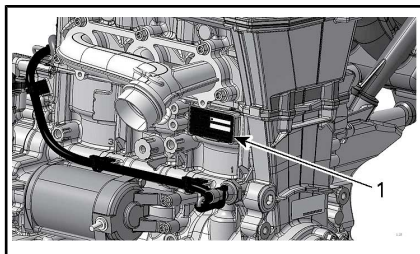
代表例 - 600 HO E-TECエンジン

1. エンジンシリアル番号



600 ACEエンジン

1. エンジン識別番号



900 ACEエンジン

1. エンジン識別番号

騒音放出と振動値(すべての国、ただしカナダ/米国を除く)

モデル		550F	600 HO E-TEC	600 ACE	900 ACE
騒音放出および振動値 ¹					
騒音	音響出力レベル (L _{wa})	3,400 rpm で101.1 dB (不確定性 (K _{wa}) 3 dB)	4,050 rpm で96.7 dB (不確定性 (K _{wa}) 3 dB)	3,625 rpm で90.4 dB (不確定性 (K _{wa}) 3 dB)	3,625 rpm で92.7 dB (不確定性 (K _{wa}) 3 dB)
	音圧 (L _{pA})	3,400 rpm で88 dB (不確定性 (K _{pA}) 3 dB)	4,050 rpm で86 dB (不確定性 (K _{pA}) 3 dB)	3,625 rpm で80 dB (不確定性 (K _{pA}) 3 dB)	3,625 rpm で80 dB (不確定性 (K _{pA}) 3 dB)
振動	手腕系	2.63 m/s ² @ 3,400 rpm (不確定性1,315 m/s ²)	<2.5 m/s ² 、 4,050 rpm 時	<2.5 m/s ² 、 3,625 rpm 時	<2.5 m/s ² 、 3,625 rpm 時
	着座時の身体全体	<0.5 m/s ² 、 3,400 rpm 時	<0.5 m/s ² 、 4,050 rpm 時	<0.5 m/s ² 、 3,625 rpm 時	<0.5 m/s ² 、 3,625 rpm 時
¹ : 騒音放出および振動値は、ISMA 1:2014に従って、ニュートラルまたはベルトのない状態で舗装面上で、測定されます。					

EC適合宣言は『オペレーターズガイド』のこのバージョンには含まれていません。

車体に付属の印刷バージョンを参照してください。

米国環境保護庁認証エンジン

エンジンの排出ガスに関する情報

製造者の義務

2007年型以降のエンジンについては、スノーモービル用エンジンのメーカーはエンジンシリーズごとに排出ガスレベルを特定し、米国環境保護庁（EPA）からこれらのエンジンに対する認証を取得しなければなりません。これに伴い、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を表示した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点で車両に貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス規制情報ラベルが貼付されている認証Ski-Dooスノーモービルを整備するとき、調整値を発表された工場基準値以下に抑える必要があります。

排出ガス関連部品の交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはいけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー/オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー/オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造したすべてのSki-Dooスノーモービルは、新型スノーモービルエンジンから排出される大気汚染物質の抑制のための規制の要件に適合するものとして、EPAにより認証されています。この認証は特定の調整箇所をメーカー基準値に合わせることで条件となっています。このため、製品の整備

に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならない、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

上記の責任は概略であり、スノーモービル製品の排出ガスに対するEPA要件の規則や規制の完全なリストではまったくありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

問い合わせ先

U.S. Environmental Protection Agency
Certification Division
Gasoline Engine Compliance Center
2000 Traverwood Drive
Ann Arbor MI 48105
USA

インターネットWEBサイト

www.epa.gov/otaq

無線周波数デジタルコード化されたセキュリティシステム（無線周波数D.E.S.S.キー）

この装置は、FCC（米国連邦通信委員会）第15部およびIndustry Canada（カナダ産業省）ライセンス免除RSS基準に準拠しています。

操作には、以下の二つの状態が条件です。(1)この装置は干渉を発生させません。また、(2)この装置は、装置に望ましくない動作を発生させる恐れのある干渉を含めて、あらゆる干渉に順応する必要があります。

コンプライアンス責任者によって明白に承認されていない変更や改良がされた場合、ユーザーが機器を操縦する権限が無効になる場合があります。

IC（カナダ産業省）登録番号：
12006A-M01456

FCC ID:2ACERM01456

私は、コンプライアンス責任者として、この機器は以下の欧州委員会指令に準拠していることを、全責任をもって宣言します。2014/53/EU。この宣言に関連するものは、必須要件およびその他の関連要件に準拠しています。この製品は、以下の指令、整合規格および規制に準拠しています。

無線装置指令(RED) 2014/53/EUおよび
整合規格：

EN 300 330-2、EN 60950-1

仕様

参照	モデル
エンジン	550F
エンジンタイプ	Rotax [®] 552、空冷（軸流ファン）、シリンダーリードポーターリング
シリンダー	2
排気量	553.4 cm ³
ボア	76 mm
ストローク	61 mm
最高出力時回転数	6,800 rpm
キャブレション	2 x VM-30
エキゾーストシステム	シングル調整済みパイプ、バッフルマフラー
噴射用オイル	<p>北欧諸国：2T E-TEC合成オイル (EUR) (619590106) (P/N 779281)または2T気化プレミアム鋳物オイル (EUR) (619590103) (P/N 779276)</p> <p>その他のすべての国：2T E-TEC合成オイル (293600132) (P/N 779126)または2T気化プレミアム鋳物オイル (293600117) (P/N 779119)または相当品。推奨オイルを参照してください。</p>
噴射オイルタンク容量	2.8 L
推奨燃料	無鉛レギュラーガソリン 燃料要件を参照してください。
最低オクタン価	ポンプオクタン価87、AKI (RON+MON)/2（エタノールを含まない燃料）
	92 RON（エタノールを含まない燃料）
	ポンプオクタン価91、AKI (RON+MON)/2（最大10%のエタノールを含む燃料）
	95 RON（最大10%のエタノールを含む燃料）
燃料タンク容量	45 L

参照	モデル
エンジン	600 HO E-TEC
エンジンタイプ	Rotax® 593、水冷、リードバルブ付き、3D-RAVE
シリンダー	2
排気量	594.4 cm ³
ボア	72 mm
ストローク	73 mm
最高出力時回転数	8,100 rpm
燃料噴射システム	E-TECディレクトインジェクション
エキゾーストシステム	シングル調整済みパイプ、バッフルマフラー
噴射用オイル	北欧諸国：2T E-TEC合成オイル (EUR) (619590106) (P/N 779281) その他のすべての国：2T E-TEC合成オイル (293600132) (P/N 779126)または相当品。推奨オイルを参照してください。
噴射オイルタンク容量	2.8 L
エンジンクーラント	エチルグリコールと水の混合液（クーラントおよび蒸留水を50%ずつ）。 北欧諸国：ロングライフプレミッククーラント (EUR) (619590204) (P/N 779223) その他の国：ロングライフプレミッククーラント (219702685) (P/N 779150)またはアルミ製エンジン専用クーラント
推奨燃料タイプ	無鉛プレミアムガソリン 燃料要件を参照してください。
最低オクタン価	91 AKI (RON+MON)/2
	95 RON
燃料タンク容量	45 L

参照	モデル
エンジン	600 ACE
エンジンタイプ	Rotax 602、液冷式、4ストローク、D.O.H.C.、ドライサンプ。
シリンダー	2
排気量	600 cm ³
ボア	74 mm
ストローク	69.7 mm
最高出力時回転数	7,250 rpm
燃料噴射システム	マルチポイントEFI、46mmスロットルボディ
エキゾーストシステム	ダブルフロントパイプ、バッフルマフラー
エンジンオイル	北欧諸国：4T 0W40合成オイル (EUR) (619590114) (P/N 779286) その他のすべての国：4T 0W40合成オイル (293600112) (P/N 779139)または相当品。推奨オイルを参照してください。
エンジンオイルタンク容量	オイル交換、2.1 L
エンジンクーラント	エチルグリコールと水の混合液（クーラントおよび蒸留水を50%ずつ）。 北欧諸国：ロングライフプレミッククーラント (EUR) (619590204) (P/N 779223) その他の国：ロングライフプレミッククーラント (219702685) (P/N 779150)またはアルミ製エンジン専用クーラント
推奨燃料	無鉛レギュラーガソリン 燃料要件を参照してください。

参照	モデル
最低オクタン価	ポンプオクタン価87、AKI (RON+MON)/2 (エタノールを含まない 燃料)
	92 RON (エタノールを含まない燃料)
	ポンプオクタン価91、AKI (RON+MON)/2 (最大10%のエタノール を含む燃料)
	95 RON (最大10%のエタノールを含む 燃料)
燃料タンク容量	45 L

参照	モデル
エンジン	900 ACE
エンジンタイプ	Rotax 903、水冷、4ストローク、 D.O.H.C.、ドライサンプ
シリンダー	3
排気量	899 cm ³
ボア	74 mm
ストローク	69.7 mm
最高出力時回転数	7,250 rpm
エキゾーストシステム	シングルフロントパイプ、バッフルマ フラー
エンジンオイル	北欧諸国：4T 0W40合成オイル (EUR) (619590114) (P/N 779286) その他のすべての国：4T 0W40合成オ イル (293600112) (P/N 779139)または 相当品。推奨オイルを参照してくださ い。
エンジンオイルタンク容量	オイル交換、3.3 L
エンジンクーラント	エチルグリコールと水の混合液（クー ラントおよび蒸留水を50%ずつ）。 北欧諸国：ロングライフプレミック クーラント (EUR) (619590204) (P/N 779223) その他の国：ロングライフプレミック クーラント (219702685) (P/N 779150) またはアルミ製エンジン専用クーラン ト
燃料噴射システム	マルチポイントEFI、46mmスロットル ボディ
推奨燃料	無鉛レギュラーガソリン 燃料要件を参照してください。

参照	モデル
最低オクタン価	ポンプオクタン価87、AKI (RON+MON)/2 (エタノールを含まない 燃料)
	92 RON (エタノールを含まない燃料)
	ポンプオクタン価91、AKI (RON+MON)/2 (最大10%のエタノール を含む燃料)
	95 RON (最大10%のエタノールを含む 燃料)
燃料タンク容量	45 L

参照			モデル
駆動システム			全モデル
ドライブプーリー	タイプ	550F	eDrive II LC
		600 HO E-TEC	TRA III™
		600 ACE	eDrive II LC
		900 ACE	eDrive II
	起動時	550F	2,600 ± 100 rpm
		600 HO E-TEC	3,000 rpm ± 100
		600 ACE	2,200 rpm ± 100
		900 ACE	2,100 rpm ± 100
ドリブンプーリータイプ			QRS
ドライブスプロケット丁数	WT	550F	7
	WT	600 HO E-TEC	8
	WT	600 ACE	7
	WT	900 ACE	8
	SWT	600 HO E-TEC	8
	SWT	900 ACE	8
ギヤボックスオイル			<p>北欧諸国：シンクロメッシュ・トランスミッション・合成オイル(欧州) (P/N 779211)</p> <p>その他のすべての国:シンクロメッシュ・トランスミッション・合成オイル (P/N 779170)</p> <p>推奨されたXPSギヤボックスオイルを入手できない場合、API GL-5基準を満たす75W140ギヤオイルをご使用ください。</p>
ギヤボックスオイル容量			600 ml
公称トラック幅	WT		500 mm
	SWT		600 mm
公称トラック長	WT		392 cm
	SWT		396 cm

参照		モデル
ドライブシステム (続き)		全モデル
トラックプロファイル高さ	WT	38.1 mm
	SWT	31.8 mm
トラック張力	たわみ量	40 mm ~ 50 mm
	力 (1)	7.3 kgf
トラックアライメント		トラックガイドのエッジとスライダースューの間で等間隔
ブレーキシステム		全モデル
ブレーキシステム		油圧、REV-XPブレーキタイプ
ブレーキオイル		DOT 4
サスペンション		全モデル
フロントサスペンション		XU-LTS
フロントショック		モーションコントロール
フロントサスペンション最大ストローク		150 mm
リアサスペンション		SC-5U
フロントアームショック		モーションコントロール
リアアームショック		HPG
リアサスペンション最大ストローク		239 mm
電装システム		550F
照明システム出力		340 W、6,000 rpm時
ヘッドライトバルブハイ/ロービーム		2 x 60/55ワット (H-4)
テールライトバルブ		21/5 W
スパークプラグ	タイプ	NGK BR9ECS ⁽²⁾ または相当品
	ギャップ	0.45 mm ± 0.05 mm (調整式ではない)
ヒューズ		ヒューズのセクションを参照してください

参照		モデル
電装システム		600 HO E-TEC
照明システム出力		12V/1,200 W
ヘッドライトバルブハイ/ロービーム		2 x 60/55ワット (H-4)
テールライトバルブ		21/5 W
スパークプラグ	タイプ	NGK PZFR6F (2)または同等品
	ギャップ	0.75 mm ± 0.05 mm (調整式ではない)
ヒューズ/ リレー/ コンデンサー	F 1:バッテリー	30 A
	F 2:開始時点	5 A
	F 3:ヒーター付きシート	20 A
	F 4:ファン	15 A
	F 5:エアサスペンション	15 A
	F 6:GPSおよび充電器	10 A
	R 1:	アクセサリリレー
	R 2:	ファンリレー

参照		モデル
電装システム		600 ACE
照明システム出力		12V/650 W
ヘッドライトバルブハイ/ロービーム		2 x 60/55ワット (H-4)
テールライトバルブ		21/5 W
スパークプラグ	タイプ	NGK-MR7Bi-8(2)または相当品
	ギャップ	0.8 mm
ヒューズ	F 1:バッテリー	30 A
	F2:リレー/スタートボタン	5 A
	F 3:スターターソレノイド	10 A
	F 4:ファン	15 A
	F 5:HIC	10 A
	F 6:HIC/ゲージ	10 A
	F 7:フロント電源ソケットおよびヒーター	10 A
	F 8:ライト	20 A
	F10:リア電源ソケット	5 A
	F 11:コンプレッサー	15 A
リレー	R 1:	ランリレー
	R 2:	ロードリレー
	R 3:	ロードリレー
	R 4:	ファンリレー

参照		モデル
電装システム		900 ACE
照明システム出力		650 W、6,000 rpm時
ヘッドライトバルブハイ/ロービーム		2 x 60/55ワット (H-4)
テールライトバルブ		21/5 W
スパークプラグ	タイプ	NGK-MR7Bi-8 ⁽²⁾ または相当品
	ギャップ	0.8 mm
ヒューズとリレー	F1:バッテリー	30 A
	F2:リレー/スタートボタン	5 A
	F3:スターターソレノイド	10 A
	F4:ファン	15 A
	F5:HIC	10 A
	F6:HIC/ゲージ	10 A
	F7:フロント電源ソケットおよびヒーター	10 A
	F8:ライト	20 A
	F10:リア電源ソケット	5 A
	F11:コンプレッサー	15 A
	R1:	ランリレー
	R2:	ロードリレー
	R3:	ロードリレー
	R4:	ファンリレー

参照			モデル
諸元表			全モデル
乾燥重量	WT	550F	270 kg
	WT	600 ACE	285 kg
	WT	600 HO E-TEC	286 kg
	WT	900 ACE	298 kg
	SWT	600 HO E-TEC	303 kg
	SWT	900 ACE	316 kg
車両全長			337.0 cm
車両全幅	SWT		111.9 cm
	WT		107.6 cm
車両全高			133 cm
スキースタンス			90 cm
スキー幅			165 mm

- (1) トラックを下向きに引っ張ったときのスライダーシューとボトムインサイドトラック間の隙間を測定します。
- (2) **注意**このスパークプラグのギャップを調整しないでください。

**このページは
意図的に空白になっています**

トラブルシューティング

トラブルシューティングガイドライン

電動スターターが作動しない

1. 緊急エンジン停止スイッチがOFF位置に入っている、またはテザーコードキャップがエンジンカットオフスイッチに取り付けられてない。
 - 緊急エンジン停止スイッチをON位置に入れ、テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチに取り付けます。
2. エンジンを始動させようとするとき、スロットルを作動させます。
 - クランキングをしている間、スロットルを放します。

エンジン回転数がクラッチ接続ポイントに達しない (550Fを除く)

1. D.E.S.S.キーが認識されない。D.E.S.S.パイロットランプが点滅している(ゆっくりで短いブザー音/繰り返し鳴る)。
 - テザーコードキャップを正しく取り付けてください。
 - このスノーモービルがプログラミングされたD.E.S.S.キー付きのテザーコードキャップを取り付けます。
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない (600 ACE / 900 ACE) 。
 - 正規Ski-Dooディーラーにご相談ください。

エンジンのオーバーヒート (550Fを除く)

1. 雪が不十分または固い圧雪。
 - 粉雪の上を走行する。粉雪が近くにない場合、道端に車両を寄せ、エンジンを切り、エンジン温度が下がるのを待つてください。エンジン温度が下がったら、できるだけ早く粉雪まで移動してください。
2. クーラントレベルが低い。
 - クーラントレベルを点検します。メンテナンス手続を参照してください。
3. 熱交換器の詰まり。
 - 熱交換器を清掃します。

エンジンの加速力または出力不足

1. スポーツモードが作動しない (600 ACE / 900 ACE) 。
 - 動作モードでスポーツモードを有効にするを参照してください。
2. エンジン暖機が進行中 (E-TEC) 。
 - 車両を低速で2~3分走行させます。
3. エンジン慣らし運転期間が完了していません (E-TEC) 。
 - 慣らし運転期間を完了させてください。
4. ドライブプーリーの調整が不適切。
 - ドライブプーリーを調整します。メンテナンス手順を参照してください。
5. ドライブプーリーとドリブンプーリーが整備を必要としています。
 - 正規Ski-Dooディーラーに相談してください。
6. ドライブベルトが摩耗して薄すぎる。
 - ドライブベルトの幅が、本来の幅より3mm (1/8インチ) 以上狭い場合、車両の性能に影響を与えます。
 - ドライブベルトを交換します。
7. 正しくないトラック調整。
 - メンテナンスを参照して、正規Ski-Dooディーラーに正しいアライメントと張力の調整を依頼してください。

8. RAVEバルブの問題 (E-TEC)

- 正規Ski-Dooディーラー、修理工場またはご自分で選んだ人にメンテナンス、修理または交換を依頼してください。保証請求の情報については、本ガイドに記載されている米国環境保護庁排ガス関連保証を参照してください。

エンジンバックファイア

1. エンジンの動作中の温度が高すぎる。

- エンジンのオーバーヒートを参照してください。

2. 点火タイミングが不適切であるか、イグニッションシステムに不具合がある。

- 正規Ski-Dooディーラー、修理工場またはご自分で選んだ人にメンテナンス、修理または交換を依頼してください。保証請求の情報については、本ガイドに記載されている米国環境保護庁排ガス関連保証を参照してください。

3. エキゾーストシステムが漏れる。

- 正規Ski-Dooディーラー、修理工場またはご自分で選んだ人にメンテナンス、修理または交換を依頼してください。保証請求の情報については、本ガイドに記載されている米国環境保護庁排ガス関連保証を参照してください。

4. 燃圧が低すぎる。

- 正規Ski-Dooディーラー、修理工場またはご自分で選んだ人にメンテナンス、修理または交換を依頼してください。保証請求の情報については、本ガイドに記載されている米国環境保護庁排ガス関連保証を参照してください。

エンジンの失火

1. 燃料に水が混入。

- 燃料システムの抜き取りを行い、新品の燃料を充填します。

2. RAVEバルブの誤作動 (E-TEC)。

- RAVEバルブシステムを点検してください。正規Ski-Dooディーラー、修理工場またはご自分で選んだ人にメンテナンス、修理または交換を依頼してください。保証請求の情報については、本ガイドに記載されている米国環境保護庁排ガス関連保証を参照してください。

ヒーター付きグリップ/親指ウォーマーが動作していない

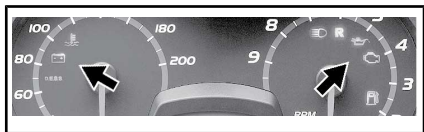
1. エンジン回転数が低すぎる。

- エンジン回転数が1,900 rpmを超えることを確認します (600 ACE)。

モニタリングシステム

パイロットランプ、メッセージおよびブザー信号

ゲージパイロットランプ (S) は、異常が発生した場合や特定の条件を知らせます。





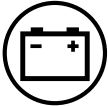
代表例 — パイロットランプ



インジケータランプが単独で点滅するか、別のランプと一緒に点滅します。

あなたの注意を引くためにブザーコードが鳴ります。

詳細については下表をご覧ください。

注：下記に記述されているパイロットランプは、全モデルに適用するわけではありません。

パイロットランプオン	ブザー	説明
	30秒ごとに4つの短いブザー音	<p>エンジンがオーバーヒートしています。スキーモービルの速度を落とし、軟らかい雪の上を走るか、ただちにエンジンを止めて、エンジンを冷まします。クーラントレベルを確認します。メンテナンスを参照してください。クーラントレベルが適正でもオーバーヒートが発生する場合は、正規Ski-Dooディーラー、修理工場またはご自分で選んだ人に連絡してください。同じ状態が持続する場合は、エンジンを動作させないでください。</p>
		<p>速度を落とすか、エンジンを止めてください。エンジンを冷まし、再始動します。それでもオーバーヒートが発生する場合は、正規Ski-Dooディーラー、修理工場またはご自分で選んだ人に連絡してください。同じ状態が持続する場合は、エンジンを動作させないでください。</p>
	速い短いブザー音が繰り返される	<p>危険なオーバーヒート状態です。エンジンをただちに止めて、エンジンを冷まします。クーラントレベルを確認します。メンテナンスを参照してください。クーラントレベルが適正でもオーバーヒートが発生する場合は、正規Ski-Dooディーラー、修理工場またはご自分で選んだ人に連絡してください。同じ状態が持続する場合は、エンジンを動作させないでください。</p>
		<p>危険なオーバーヒート状態です。エンジンをただちに止めて、エンジンを冷まします。それでもオーバーヒートが発生する場合は、正規Ski-Dooディーラー、修理工場またはご自分で選んだ人に連絡してください。同じ状態が持続する場合は、エンジンを動作させないでください。同じ状態が持続する場合は、エンジンを動作させないでください。</p>
	5分ごとに4回の短いブザー音	<p>バッテリー電圧状態が低いまたは高いことを示します。可能な限り早く正規Ski-Dooディーラーに相談してください。</p>

パイロットランプオン	ブザー	説明
	4回の短いブザー音	エンジン不良です。可能な限り早く、正規Ski-Dooディーラー、修理工場またはご自分で選んだ人に相談してください。
—	5分ごとに4回の短いブザー音	<p>エンジンのデトネーション（この状態が生じると回転数が制限されます）。</p> <ul style="list-style-type: none"> - 推奨燃料が使用されていることを確認します。 - 燃料品質を点検し、必要に応じて交換します。 - それでも不具合が生じる場合、正規Ski-Dooディーラー、修理工場またはご自分で選んだ人に依頼してください。
—	5分ごとに4回の短いブザー音	何らかの不具合が発生すると、保護のためにエンジン回転数が制限されます。
—	速い短いブザー音が繰り返される	エンジンオーバーヒートまたは燃料ポンプの不具合であるため、強制停止を行います。テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜いてから、正規Ski-Dooディーラー、修理工場、およびご自分で選んだ人にご連絡ください。
D.E.S.S.	2回の短いブザー音	正しいキーが使用され、車両の作動準備が完了しています。
	2つの短いブザー音が、ゆっくり繰り返し替えて鳴る	キーを読み取ることができません（通信状態が悪い）キーが汚れておらず、正しくポストにはまっていることを確認します。
	速い短いブザー音が繰り返される	無効なキーまたは設定されていないキーです。車両の正しいキーを使用するか、設定されているキーを使用してください。
 (点滅)	—	燃料レベルセンサーの不具合。
—	—	エンジン始動中にスロットルレバーが作動しました（エンジンがクランキングするものかからない）。始動中はスロットルを放してください。

パイロット ランプオン	ブザー	説明
—	—	エンジンを始動しているときにスロットルが大きく開きました（エンジンがクランキングするものかからない）。始動中はスロットルを放してください。

**このページは
意図的に空白になっています**

保証

BRP 限定保証（米国およびカナダ）：2019 年型

SKI-DOO® スノーモービル

1) 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc.（「BRP」）* は、下記の期間中および条件下で、アメリカ合衆国（「米国」）およびカナダの正規BRPディーラー（以下で定義する）が販売した2019年型Ski-Dooスノーモービルに、材料および仕上がりには欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) スノーモービルがいずれかの時点で、レースなどの競技活動に使用された場合（前のオーナーによる競技活動も含む）、または、(2) スノーモービルが、その動作、性能もしくは耐久性に悪影響を与える方法で変更もしくは改造された場合、または用途を変えるために変更もしくは改造された場合。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2) 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない、明示的または黙示的な保証その他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認されない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらは所有者には適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRPディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更しないことに同意します。

3) 除外規定 - （以下は保証修理の対象とはなりません）

以下は保証対象ではありません:

- 通常の摩耗および消耗品
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- オペレーターズガイドに示されている適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、またはBRPによって製造もしくは認定されていない部品もしくはアクセサリの使用の結果として生じた損傷、または整備を行う正規整備BRPディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 製品の乱用、誤用、懈怠、雪面以外の表面で製品を使用することによって生じた損傷、オペレーターズガイド記載の推奨される操作に一致しない方法による製品の操作によって発生した損傷；
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- 雪または水の吸入

- 二次的または間接的な損害、あるいはけん引、保管、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失を含むがそれら のみに限定されないその種の損害;
- BRPの指示事項に適合しない仕方でもトラックに取り付けられたスタッドに起因する損傷。

4) 保証対象期間

この限定保証は、製品が最初の小売消費者に納品された日と、製品が初めて使用された日のうちいずれか早い方に発効し、以下に定める期間中効力を有します。個人使用または業務使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。ただし、ある年の6月1日と12月1日の間に納品されたスノーモービルの保証期間は、次の年の11月30日に失効します。

排出ガス関連のコンポーネントに関しては、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証も参照してください。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5) 保証の適用を受けるための条件

この保証範囲は、次の条件のそれぞれが満たされた場合にのみ適用されます:

- 2019年型Ski-Dooスノーモービルは、その販売が行われた国においてSki-Dooスノーモービルの販売を許可されているBRPディーラー（「**BRP ディーラー**」）から、最初のオーナーが未使用の新品として購入したものでなければなりません。
- BRP が指定した納品前点検を完了し、納品前点検チェックリストを作成し、購入者が署名していること。
- 2019年型Ski-Dooスノーモービルは正規BRPディーラーによって正しく登録されなければなりません；
- 2019年型Ski-Dooスノーモービルは、購入者が居住する国で購入されなければなりません；かつ
- 保証の有効性を維持するために、オペレーターズガイドで概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていることが必要です。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を付与しません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6) 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が発生した直後にスノーモービルの使用を中断しなければなりません。お客様は瑕疵の発現から3日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーに与えなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名する必要があります。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7) BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は、本保証に記載される条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンスおよび整備が行われたにもかかわらず瑕疵が発見された部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意の正規BRPディーラーにおいて、当社の判断により、修理することと、新品の純正Ski-Doo部品と交換することのいずれか一方に限定されます。保証の不履行に対する請求は、所有者に対するスノーモービルの販売の取り消しの理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、国、州、地域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、所有者は地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8) 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは正規Ski-Dooディストリビューター/ディーラーが、もとの所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の所在地を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9) お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定ディーラーのサービスマネージャーまたは経営者とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2018 ボンバルディ エレクリエーションナルプロダクツ、無断複写転載を禁じます。

®ボンバルディ エレクリエーションナルプロダクツの登録商標です。

米国 EPA 排出ガス関連保証

また、Bombardier Recreational Products Inc (「BRP」)*は、最終購入者かつ2次購入者に対して、排ガス浄化システムおよび蒸発ガス処理システムのすべての部品など、この新しいエンジンが2つの条件を満たすことを保証します。

1. 最終購入者への販売時に、40 CFR 1051 および 40 CFR 1060 の要件に準拠するよう設計、組み立て、装備されています。
2. 40 CFR 1051 および 40 CFR 1060 の要件への準拠を妨げるような部材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRPは表示された保障期間中、エンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させる部材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべてBRPの所有となります。

すべての排出ガス関連保証の請求では、BRPは排出ガス関連部品の診断と修理を正規Ski-Dooディーラーに制限します。ただし、以下のリストの第2項目により要求される緊急修理を除きます。

認証メーカーとして、BRPは下記事項を理由として排出ガス関連保証の請求を拒否することはありません。

1. BRPまたはBRP認定工場が行ったメンテナンスまたはその他のサービス。
2. 運転者がなるべく早くエンジン/機器を適切な構成を復元するために行った、BRPに起因する危険で緊急な状態を矯正するためのエンジン/設備の修理。
3. 補償請求とは無関係な、運転者による処置の有無。
4. BRPが指定する回数よりも頻繁に行われたメンテナンス。
5. BRPの過失または責任であることすべて。
6. 機器を稼働させる場所で一般に入手可能な燃料を使用すること (ただし、BRPのメンテナンス注意事項にその燃料が機器の排出ガス制御システムを損傷すると記載され、運転者が適切な燃料を簡単に入手できる場合を除く)。メンテナンス情報のセクションおよび給油のセクションにある燃料に関する要件を参照してください。

排出ガス関連の保証期間

排出ガス関連保証は、以下の期間のうち最も短い期間となります。

	時間:	月数	KM
排出ガス関連コンポーネント:	200	30	4,000
蒸発ガス関連コンポーネント	非適用	24	非適用

保証が適用されるコンポーネント

排出ガス関連の保証は、以下に挙げるコンポーネントを含め、故障した場合にエンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させるコンポーネントのすべてを対象とします。

1. 排出ガスについては、以下のシステムに関連するエンジン部品を含む排出ガス関連のコンポーネント
 - 吸気システム
 - 燃料システム
 - イグニッションシステム
 - 排気ガス再循環システム
2. 以下の部品も排出ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
 - 後処理機器
 - クランクケースベンチレーションバルブ

- センサー
 - 電子制御ユニット
3. 以下の部品は蒸発ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
- 燃料タンク
 - 燃料キャップ
 - 燃料管路
 - 燃料管路フィッティング
 - クランプ*
 - プレッシャーリリーフバルブ*
 - 制御バルブ*
 - 制御ソレノイド*
 - 電子制御*
 - 真空制御ダイヤフラム*
 - 制御ケーブル*
 - コントロールリンケージ*
 - パージバルブ
 - 蒸気ホース
 - 液体/蒸気セパレータ
 - カーボンキャニスター
 - キャニスターのマウンティングブラケット
 - キャブレターパージポートコネクター
4. 排出ガス関連のコンポーネントには、排出ガスを減少させることだけが目的の他の部品や、故障してもエンジン/機器の性能を大きく低下させずに排出ガスを増加させる部品も含まれています。

適用範囲制限

認証メーカーとして、BRPは所有者または運転者の不適切なメンテナンスや使用、メーカーには一切責任がない事故、または天災や不可抗力によって生じた故障の排出ガス関連の保証請求を拒否する場合があります。例えば、運転者によるエンジン/機器の酷使、または運転者による設計目的以外の使用方法が直接の原因で発生し、メーカーは全く原因に関与していない故障に関しては、排出ガス関連の保証請求は付与されません。

保証の権利や責任についてご質問がある場合は、ボンバルディアレクリエーションプロダクツ（電話：1-888-272-9222）までご連絡ください。

*蒸発ガス制御システム関連

* 米国国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

BRP国際限定保証：2019年型SKI-DOO®スノーモービル

1) 限定保証の範囲

ボンバルディアレクリエーションプロダクツ（「BRP」）*は、米国の50州、カナダ、欧州経済地域（「EEA」）の加盟国（欧州連合加盟国ならびにノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインにより構成される）、独立国家共同体（ウクライナとトルクメニスタンを含む）の加盟国（「CIS」）ならびにトルコを除く地域に、Ski-Dooスノーモービルを供給することをBRPにより認定されたディストリビューター/ディーラー（「Ski-Dooディストリビューター/ディーラー」）によって販売された2019年型Ski-Dooスノーモービルについて、下記の期間中および条件下で材料および仕上がりに欠陥がないことを保証します。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) スノーモービルがいずれかの時点で、レースなどの競技活動に使用された場合（前のオーナーによる競技活動も含む）、または、(2) スノーモービルが、その動作、性能もしくは耐久性に悪影響を与える方法で変更もしくは改造された場合、または用途を変えるために変更もしくは改造された場合。

2) 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、黙示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それが所有者にも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。（オーストラリアで購入された製品については、以下の第4項を参照してください）。

Ski-Dooディストリビューター/ディーラーとその他の人物とを問わず、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表明、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間に変更されないことに同意します。

3) 除外規定 - （以下は保証修理の対象とはなりません）

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の摩耗および消耗品
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- オペレーターズガイドに示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造の結果として生じた損傷、または製品に適合していない、もしくはその動作、性能や耐久性に悪影響を与えると合理的に判断される、BRPが製造もしくは認定していない部品もしくはアクセサリの使用の結果として生じた損傷、または整備をするBRPディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 製品の乱用、誤用、懈怠、レース競技、雪面以外の表面で製品を走行させることによって生じた損傷、オペレーターズガイド記載の推奨される操作に一致しない方法による製品の操作によって発生した損傷；

- 事故、水没、火災、雪もしくは水の吸入、盗難、破壊行為またはあらゆる天変地異の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 二次的または間接的な損害、あるいはけん引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらだけに限定されないその種の損害。
- ならびに、BRPの指示事項に適合しない仕方ですトラックに取り付けられたスタッドに起因する損傷。

4) 保証対象期間

この保証は、(1) 最初の小売消費者に納品された日と、(2) その製品が初めて使用された日のうちいずれか早い方に発効し、以下に定める期間中効力を有します。

個人使用または業務使用の所有者の場合、連続する12ヶ月間。ただし、ある年の6月1日と12月1日の間に納品されたスノーモービルの保証期間は、次の年の11月30日に失効します。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみ適用

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010 (Cth) (2010年競争消費者法) によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストラリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

弊社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。重故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

5) 保証の適用を受けるための条件

この保証範囲は、次の条件のそれぞれが満たされた場合にのみ適用されます：

- 2019年型Ski-Dooスノーモービルは、その販売が行われた国においてSki-Dooスノーモービルの販売を許可されているSki-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーが未使用の新品として購入したものでなければなりません；
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成していること。
- 製品は、正規Ski-Dooディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません；

- 2019年型Ski-Dooスノーモービルは、購入者が居住する国で購入されなければなりません。
- 保証の有効性を維持するために、オペレーターズガイドで概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていることが必要です。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6) 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が発生した直後にスノーモービルの使用を中断しなければなりません。お客様は瑕疵の発現から2日以内に、整備を行うSki-Dooディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディストリビューター/ディーラーに与えなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSki-Dooディストリビューター/ディーラーに提示し、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7) BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は、本書に記載される条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンスおよび整備が行われたにもかかわらず瑕疵が発見された部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意の正規Ski-Dooディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により、修理することと、新品の純正Ski-Doo部品と交換することのいずれか一方に限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、所有者に対するスノーモービルの販売の取り消しの理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるものであっても全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、国、州、地域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、所有者は地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8) 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは正規Ski-Dooディストリビューター/ディーラーが、もとの所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の所在地を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9) お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、Ski-Dooディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。当社は、その問題について、正規Ski-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合うことをお勧めいたします。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

*この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはボンバルディエレクトリックエレクトリカルプロダクツまたは子会社が行います。

© 2018 ボンバルディエレクトリックエレクトリカルプロダクツ、無断複写転載を禁じます。

®ボンバルディエレクトリックエレクトリカルプロダクツの登録商標です。

ヨーロッパ地域、独立国家共同体 (CIS) 地域およびトルク向けBRP限定保証：2019 年型SKI-DOO® スノーモービル

1) 限定保証の範囲

ボンバルディ エレクティブ ショナル プロダクツ (「BRP」) *は、米国の50州、カナダ、欧州経済地域 (「EEA」) の加盟国 (欧州連合加盟国ならびにノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインにより構成される)、独立国家共同体 (ウクライナとトルクメニスタンを含む) の加盟国 (「CIS」) ならびにトルコにおいて、Ski-Doo スノーモービルを供給することをBRPにより認定されたディストリビューター/ディーラー (「Ski-Doo ディストリビューター/ディーラー」) によって販売された2019年型Ski-Doo スノーモービルについて、下記の期間中および条件下で材料および仕上がりに欠陥がないことを保証します。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリーを保証しません。該当する部品およびアクセサリーの限定保証に関する文章を参照してください。

以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) スノーモービルがいずれかの時点で、レースなどの競技活動に使用された場合 (前のオーナーによる競技活動も含む)、または、(2) スノーモービルが、その動作、性能もしくは耐久性に悪影響を与える方法で変更もしくは改造された場合、または用途を変えるために変更もしくは改造された場合。

2) 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それが所有者にも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、所有者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

Ski-Doo ディストリビューター/ディーラーとその他の人物とを問わず、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表明、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3) 除外規定 - (以下は保証修理の対象とはなりません)

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の摩耗および消耗品
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- オペレーターズガイドに示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造の結果として生じた損傷、または製品に適合していない、もしくはその動作、性能や耐久性に悪影響を与えると合理的に判断される、BRPが製造もしくは認定していない部品もしくはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、または整備をするBRPディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 製品の乱用、誤用、懈怠、レース競技、雪面以外の表面で製品を走行させることによって生じた損傷、オペレーターズガイド記載の推奨される操作に一致しない方法による製品の操作によって発生した損傷；

- 事故、水没、火災、雪もしくは水の吸入、盗難、破壊行為またはあらゆる天変地異の結果として生じた損傷
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 二次的もしくは間接的な損害、またはけん引、輸送費、保管、電話、賃貸、タクシー、不便、保険適用、ローンの支払い、時間の損失、収入の損失、もしくは整備作業のための不稼働による時間の損失を含むがそれらに限定されない損害；
- ならびに、BRPの指示事項に適合しない仕方トラックに取り付けられたスタッドに起因する損傷。

4) 保証対象期間

この保証は、(1) 最初の小売消費者に納品された日と、(2) その製品が初めて使用された日のうちいずれか早い方に発効し、以下に定める期間中効力を有します。

個人使用の所有者の場合、連続する24ヵ月間。業務使用の所有者の場合、連続する12ヶ月間。ただし、ある年の6月1日と12月1日の間に納品されたスノーモービルの保証期間は、該当年の11月30日に失効します。保証期間中の一部であっても、スノーモービルが収入の発生または何らかの業務もしくは雇用に関連して用いられる場合、そのスノーモービルは業務用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点で、スノーモービルが商業用のタグを付けられた場合や、業務用途の認可を受けた場合も、そのスノーモービルは業務用途で使用されたものと見なされます。

この保証による部品の修理もしくは交換、または整備の実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

5) 保証の適用を受けるための条件

この保証範囲は、次の条件のそれぞれが満たされた場合にのみ適用されます：

- 2019年型Ski-Dooスノーモービルは、その販売が行われた国においてSki-Doo製品の販売を許可されているSki-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーが未使用の新品として購入したものでなければなりません；
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成していること。
- 製品は、正規Ski-Dooディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません；
- 2019年型Ski-Dooスノーモービルは、EEA域内ではEEA居住者、CIS域内ではCIS居住者、およびトルコではトルコ居住者によって購入されなければなりません。さらに、
- 保証の有効性を維持するために、オペレーターズガイドで概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていることが必要です。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6) 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が発生した直後にスノーモービルの使用を中断しなければなりません。お客様は瑕疵の発現から2か月以内に、整備を行うSki-Dooディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディストリビューター/ディーラーに与えなければなりません。また、

お客様は製品の購入を証明するものをSki-Dooディストリビューター/ディーラーに提示し、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7) BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は、本書に記載される条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンスおよび整備が行われたにもかかわらず瑕疵が発見された部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意の正規Ski-Dooディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により、修理することと、新品の純正Ski-Doo部品と交換することのいずれか一方に限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、所有者に対するスノーモービルの販売の取り消しの理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

EEA、CISまたはトルコの外で整備が必要である場合は、所有者は、輸送、保険、税金、ライセンス料、輸入税、ならびに、政府、州、準州およびそれらの各官庁が課す手数料など、あらゆるその他の金融費用を含むがそれらに限定されない、現地の地域の慣行や状況によるすべての追加料金について責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8) 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは正規Ski-Dooディストリビューター/ディーラーが、もとの所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の所在地を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9) お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、Ski-Dooディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。当社は、その問題について、正規Ski-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合うことをお勧めいたします。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの「お客様窓口」のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

* EEAでは、製品の流通とサービスはBRP European Distribution S.A. およびBRPのその他の関連会社または子会社によって行われます。

© 2018 ボンバルディ エレクリエーションナルプロダクツ、無断複写転載を禁じます。

®ボンバルディ エレクリエーションナルプロダクツの登録商標です。

フランスのみに適用する追加利用規約

次の諸条項はフランスで販売されている製品だけに適用されます。

販売者は契約に適合する製品を納品し、納品時に認められる瑕疵の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 同等品の通常の用途に適合していること。さらに、該当する場合は、
 - 製品が販売者の説明と一致し、サンプルまたは模型を使用して購入者に説明された品質を有していること
 - 製品が、広告やラベルを含む、販売者、見本の製造業者の公的発表により購入者が合理的に期待する品質を有していること、または
- 2 製品は、当事者間で相互に合意された特性を持っている、または購入者が事前に販売者に特定の使用目的を相談し、販売者が目的を満たせると承諾した特性を持っていること。

不適合に関する措置は、納品から 2 年間と定められています。販売者は、製品に購入者の使用目的を満足できなくなるほどの潜在的な欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていればより安価で購入していた可能性がある場合、その潜在的欠陥に対する保証の責任を負います。そのような潜在的欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から 2 年以内に購入者によって行われる必要があります。

顧客情報

個人情報

お客様の連絡先情報は、安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。また、BRPおよびその子会社は、顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

お客様のデータに関するご相談、訂正またはダイレクトマーケティング用のアドレスリストからの削除については、BRP までご連絡ください。

Eメール： **privacyofficer@brp.com**

郵便： BRP
Senior Legal Counsel-Privacy Officer
726 St-Joseph
Valcourt QC
Canada
J0E 2L0

お客様窓口

www.brp.com

北米

565 de la Montagne Street
Valcourt (Québec) J0E 2L0
Canada

Sturtevant, Wisconsin, U.S.A.
10101 Science Drive
Sturtevant, Wisconsin
53177
U.S.A.

Sa De Cv, Av. Ferrocarril 202
Parque Ind. Querétaro, Lote2-B
76220
Santa Rosa Jáuregui, Qro., Mexico

ヨーロッパ

Skaldenstraat 125
B-9042 Gent
Belgium

Itterpark 11
D-40724 Hilden
Germany

ARTEPARC Bâtiment B
Route de la côte d'Azur, Le Canet
13590 Meyreuil
France

Ingvald Ystgaardsvei 15
N-7484 Trondheim
Norway

Isoaavantie 7
PL 8040
96101 Rovaniemi

Formvägen 16
S-906 21 Umeå
Sweden

Avenue d'Ouchy 4-6
1006 Lausanne
Switzerland

オセアニア

6 Lord Street
Lakes Business Park
Botany, NSW 2019
Australia

南米

Rua James Clerck Maxwell, 230
TechnoPark Campinas SP 13069-380 Brazil

アジア

15/F Parale Mitsui Building,8
Higashida-Cho, Kawasaki-ku
Kawasaki 210-0005
Japan

Room Dubai, level 12, Platinum Tower
233 Tai Cang Road
Xintiandi, Lu Wan District
Shanghai 200020
PR China

住所と所有者の変更

住所が変わった場合または、スノーモービルの所有権を新たに取得した場合、BRPに次の方法で通知してください：

- 正規 Ski-Doo ディーラーにご連絡ください。
- **北米のみ**：1 888 272-9222に電話する。
- このガイドのお客様窓口のセクションに記載されているBRPの住所のいずれかに、以降のページにある住所変更カードを郵送してください。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

保証期間が切れている場合でも、オーナーに安全リコールなどに関する情報を伝達するのに非常に重要なため、必ずBRPに通知してください。BRPに連絡することは所有者の責任です。

盗難に遭った場合：ご自分のスノーモービルが盗難にあった場合は、BRPまたは正規Ski-Dooディーラーにご連絡ください。お客様の氏名、ご住所、電話番号、車両識別番号、そして盗難が起きた日付をお知らせください。

空白
ページ



住所変更 所有権の移転

スポーツボート識別番号

モデル番号	車両登録番号(V.I.N.)
-------	----------------

旧住所：

名前

No. 番地 アパート名

区市町村 州/県 ZIP/郵便番号

国 電話

新住所：

名前

No. 番地 アパート名

区市町村 州/県 ZIP/郵便番号

国 電話

電子メール

V00A2F



住所変更 所有権の移転

スポーツボート識別番号

モデル番号	車両登録番号(V.I.N.)
-------	----------------

旧住所：

名前

No. 番地 アパート名

区市町村 州/県 ZIP/郵便番号

国 電話

新住所：

名前

No. 番地 アパート名

区市町村 州/県 ZIP/郵便番号

国 電話

電子メール

V00A2F

空白
ページ

空白
ページ



警告

本車両を運転する前に、このオペレーターズガイドおよび本車両のすべての警告ラベルを読み、安全講習ビデオをご覧ください。



619 900 967_JA

オペレーターガイド、SKANDICシリーズ / 日本語

U/M:P.C.